

取扱い	7月15日（木）以降解禁
-----	--------------

令和3年7月13日（火）

国土交通省関東地方整備局企画部

記者発表資料

令和2年度 優良工事等局長表彰について

関東地方整備局では、令和2年度に完成した工事、完了した業務の中で、特に優れた成績を収めた工事、業務、技術者等、また新技術の活用等に積極的に取り組んだ組織等や顕著な効果のあった新技術の開発者について、下記のとおり表彰を行いますのでお知らせいたします。

記

1. 表彰日 令和3年7月15日（木）

2. 表彰件数及び人数 **資料1**参照

（1）優良工事関係（対象工事件数1, 342件）

優良工事 96件（81社※）※（ ）は、重複受賞を除いた社数【特定JVはJVとしてカウント】

優秀工事技術者 67名

安全管理優良受注者 237社

（2）優良業務関係（対象業務件数1, 618件）

優良業務 83件（50社※）※（ ）は、重複受賞を除いた社数【設計共同体は共同体としてカウント】

優秀技術者 83名

（3）工事成績優秀企業認定 61社 **資料2**参照

※1 上記（1）、（2）の優良表彰工事、優良表彰業務の概要、表彰理由は、
参考資料1～**参考資料2**を参照願います。

（4）新技術推進技術者・新技術大賞表彰 **資料3**参照

（新技術推進技術者表彰 8件、新技術大賞表彰 1件）

例年であれば、表彰式を行っておりますが、新型コロナウイルスの感染防止の観点から、受賞される皆様方の健康や安全にもかんがみて、表彰状の送付をもちまして表彰式に代えさせていただきます。なお、今年度におきましては受賞者リストと局長のあいさつを動画配信させていただきます。

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ

問合わせ先

■優良工事等（※1）、新技術推進技術者（※2）について全般関係（港湾空港関係除く）

所属:国土交通省関東地方整備局 企画部

氏名:総括技術検査官 山中 直人、技術管理課課長補佐 須田 貴文（※1）

建設情報・施工高度化技術調整官 二瓶 正康、施工企画課 課長補佐 菊地 隆（※2）

電話:048(601)3151（内3117, 3315（※1）, 3132, 3456（※2））

■優良工事等について（港湾空港関係のみ）

所属:国土交通省関東地方整備局 港湾空港部

氏名:工事安全推進室室長 工藤 浩、安全企画係長 細野 衛

電話:045(211)7419（内5708, 5780）

令和 2 年度優良工事等の表彰について

1. 目的

(優良工事表彰)

優良工事表彰は、関東地方整備局発注の工事を受注し、その施工が優秀であって他の模範とするに足りるものを表彰することにより、技術の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優秀工事技術者表彰)

優秀工事技術者表彰は、関東地方整備局発注の工事を担当した現場代理人及び主任（監理）技術者の中から表彰を行うことにより、技術者の誇りと資質の向上を図り、円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(安全管理優良受注者表彰)

安全管理優良受注者表彰は、安全管理に優れた受注者を表彰することにより、安全対策の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

(優良業務及び優秀技術者表彰)

優良業務及び優秀技術者表彰は、その成果及び業務への取り組み方が優秀であり他の模範となるものを表彰することにより、技術力の向上及び円滑な事業の推進に資することを目的とした制度です。

2. 選定方法

優良工事等の選定は、関東地方整備局及び管内の 53 事務所から推薦された河川、道路、営繕、港湾・空港の工事及び業務の中から、優良工事等選定委員会（港湾空港関係については表彰審査委員会）において審査を行いました。

3. 選定方針

(優良工事)

- ①当該工事の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②工事の難易や、創意工夫、安全対策、週休2日への取り組み等が特に優れているもの、BIM/CIM活用及びICT活用により出来形、品質が優れているもの。

(優秀工事技術者)

- ①当該工事技術者の担当した工事が優良であり、かつ、工事中における当該工事技術者の功績が顕著なもの。
- ②管理能力、技術能力、仕事に対する積極性、誠実性等が優れているもの。

(安全管理優良受注者)

- ①関東地方整備局発注の全工種（※港湾空港部を除く）及び港湾土木工事において累計完成工事量が多く、無事故を継続しているもの。

(優良業務及び優秀技術者)

- ①当該業務の成績が優良なもの、又はその功績が顕著なもの。
- ②業務計画段階から全体を掌握し、優れた企画力を発揮、積極的に斬新な提案を行うなど創意工夫がみられるもの。
- ③技術的に高度で複雑な業務を遂行し、優良な成果として取りまとめているもの。
- ④BIM/CIM活用により品質が優れているもの。

4. 表彰される件数、人数(別紙1～別紙3参照)

- (1) 優良工事 96件(81社)
 (2) 優秀工事技術者 67名
 (3) 安全管理優良受注者 237社

各工種における受注者の内訳			
一般土木工事	: 120社	、 アスファルト舗装工事	: 14社
鋼橋上部工事	: 7社	、 造園工事	: 4社
建築工事	: 5社	、 電気設備工事	: 4社
暖冷房衛生設備工事	: 3社	、 セメント・コンクリート舗装工事	: 1社
法面処理工事	: 2社	、 維持修繕工事	: 43社
河川しゅんせつ工事	: 3社	、 機械設備工事	: 12社
通信設備工事	: 14社	、 受変電設備工事	: 3社
港湾土木工事	: 2社		

- (4) 優良業務 83件(50社)
 (5) 優秀技術者 83名

■参考1 局長表彰数(工事)の昨年度との比較

種 別	表彰開始 年度	令和2年度		令和元年度	
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良工事	昭和50年度	1,342	96	1,055	88
優秀工事技術者	平成元年度		67		68
安全管理優良受注者※	平成13年度	－	237	－	108

※安全管理優良受注者は、令和2年度より対象を全工種(港湾空港部を除く)及び港湾土木工事としている。

■参考2 局長表彰数(業務)の昨年度との比較

種 別	表彰開始 年度	令和2年度		令和元年度	
		対象件数	表彰数	対象件数	表彰数
優良業務	平成3年度	1,618	83	1,516	64
優秀技術者	平成3年度		83		64

5. 工事、業務の概要及び表彰理由

参考資料1～参考資料2 参照

6. その他

優良工事等局長表彰の受賞者は、入札契約手続きにおける企業及び担当技術者の技術力評価が優位になります。

令和2年度 優良工事・優秀技術者【局長表彰】(1/3)

NO.	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀技術者		休 2日	BIM/ CIM	ICT
					技術者区分	氏名			
1	常陸河川国道事務所	H30・31国道51号神宮橋架替鹿嶋側橋梁下部他工事	一般土木工事	株式会社浅沼組 東京本店			○		
2	下館河川事務所	H30鬼怒川右岸鴻巣排水樋管改築工事	一般土木工事	株式会社植木組 東京本店	監理技術者	田中 紀人			
3	下館河川事務所	R1鬼怒川右岸大渡戸築堤工事	一般土木工事	キムラ工業株式会社	監理技術者	田村 勇樹	○		○
4	下館河川事務所	R1鬼怒川右岸上郷低水護岸災害復旧工事	一般土木工事	株式会社浜屋組	現場代理人	野沢 直紀			
5	下館河川事務所	R1鬼怒川左岸関本上下流築堤工事	一般土木工事	株式会社東日本土木	監理技術者	島田 和幸	○		
6	常総国道事務所	H30東関東次木地区函渠工事	一般土木工事	日東エンジニアリング株式会社	監理技術者	多田 洋一郎	○		
7	日光砂防事務所	H30芹沢護岸外工事	一般土木工事	小島土建株式会社	監理技術者	滝川 正樹			○
8	渡良瀬川河川事務所	H30秋山川大古屋地先護岸他工事	一般土木工事	河本工業株式会社	現場代理人	武井 一美	○		
9	高崎河川国道事務所	R1国道50号前橋笠懸道路二之宮地区外改良その1工事	一般土木工事	瑞穂建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	齋藤 勝利			○
10	利根川上流河川事務所	R1利根川右岸仁手低水護岸災害復旧(その4)工事	一般土木工事	真下建設株式会社	監理技術者	伊藤 俊一郎	○		
11	荒川上流河川事務所	R1荒川右岸羽根倉橋橋梁部対策工事	一般土木工事	初雁興業株式会社	監理技術者	佐藤 賢己			
12	江戸川河川事務所	R1江戸川右岸山王地先低水護岸災害復旧工事	一般土木工事	松浦建設株式会社	監理技術者	大竹 康雄	○		
13	江戸川河川事務所	R1江戸川右岸下内川地区基盤整備工事	一般土木工事	川村建設株式会社	監理技術者	梅澤 康弘	○		○
14	首都国道事務所	H30舞浜立体海側遮音壁工事	一般土木工事	国土開発工業株式会社	監理技術者	角原 猛	○		
15	荒川下流河川事務所	R1荒川右岸八広六丁目高潮堤防整備工事	一般土木工事	多田建設株式会社 土木事業本部	監理技術者	天戸 雄介	○		
16	相武国道事務所	20号調布(2)共同溝他工事	一般土木工事	20号調布(2)共同溝他工事安 藤・間・若菜特定建設工事共同企 業体					
17	京浜河川事務所	H27多摩川五反田川放水路樋門築造工事	一般土木工事	西武建設株式会社 横浜支店	現場代理人	西尾 浩久			
18	京浜河川事務所	H30多摩川本町低水護岸工事	一般土木工事	株木建設株式会社 東京本店	監理技術者	鍵山 昌史	○		
19	横浜国道事務所	H30横浜湘南道路栄IC・JCT下部(その1)工事	一般土木工事	株式会社新井組 東京支店	監理技術者	山下 勝久	○		
20	横浜国道事務所	H30横浜湘南道路藤沢地区改良(その5)工事	一般土木工事	馬淵建設株式会社 東京支店	監理技術者	葉袋 真介	○		
21	甲府河川国道事務所	R1笛吹川右岸高田上護岸工事	一般土木工事	湯澤工業株式会社			○		○
22	富士川砂防事務所	R1白河内工事用道路他工事	一般土木工事	湯澤工業株式会社	監理技術者	井上 圭太			○
23	利根川ダム統合管理事務所	ハッ場ダム本体建設二期工事	一般土木工事	ハッ場ダム本体建設工事清水・ 鉄建・IHI異工種建設工事共同企 業体					
24	利根川ダム統合管理事務所	H30上打越地区温泉幹線街路整備他工事	一般土木工事	宮下工業株式会社	現場代理人	登坂 光裕			
25	鬼怒川ダム統合管理事務所	H28川俣ダム周辺部補強工事	一般土木工事	株式会社大林組 東京本店					
26	荒川調節池工事事務所	R1荒川右岸古谷上背割堤築堤工事	一般土木工事	川村建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	千葉 孝一	○		
27	久慈川緊急治水対策河川事務所	R1久慈川左岸竹瓦地先河道掘削外工事	一般土木工事	高橋建設工業株式会社			○		○
28	常陸河川国道事務所	R1年度国道51号潮来市上戸地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	大勝建設株式会社	現場代理人	岩崎 竹志	○		
29	常陸河川国道事務所	R1国道50号下館BP玉戸地区切廻道路舗装工事	アスファルト舗装工事	株式会社ガイアート 関東支店					
30	高崎河川国道事務所	R1国道17号大八木浜尻地区電線共同溝工事	アスファルト舗装工事	株式会社ガイアート 関東支店	監理技術者	小山 友也	○		
31	北首都国道事務所	R2国道298号八潮地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	株式会社ガイアート 関東支店	監理技術者	鈴木 律男	○		
32	千葉国道事務所	R1国道16号姉崎海岸舗装修繕その2工事	アスファルト舗装工事	大有建設株式会社 東京支店	現場代理人	小川 大樹	○		
33	東京国道事務所	R1国道14号亀戸地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	株式会社竹中道路 東京本店			○		
34	東京国道事務所	R1国道1号霞が関地区舗装修繕工事	アスファルト舗装工事	大成ロテック株式会社 南関東支社			○		

令和2年度 優良工事・優秀技術者【局長表彰】（2／3）

NO.	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀技術者		週休 2日	BIM/ CIM	ICT
					技術者区分	氏名			
35	横浜国道事務所	R1国道246号伊勢原電線共同溝その3工事	アスファルト舗装工事	大有建設株式会社 東京支店	監理技術者	原田 守			
36	横浜国道事務所	R1大磯出張所管内舗装他工事	アスファルト舗装工事	株式会社NIPPO 関東第一支店	監理技術者	佐藤 洋一	○		
37	横浜国道事務所	H30・R1神奈川出張所管内舗装修繕他工事	アスファルト舗装工事	前田道路株式会社 西関東支店	現場代理人	平良 智洋	○		
38	高崎河川国道事務所	R1国道50号前橋笠懸道路二之宮・鹿地区歩道橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社巴コーポレーション	現場代理人兼 監理技術者	田高 清			
39	大宮国道事務所	H30・31本庄道路神流川橋上部工事	鋼橋上部工事	日本ファブテック株式会社 橋梁事業本部	監理技術者	中西 博昭			
40	首都国道事務所	H30舞浜交差点横断歩道橋上部工事	鋼橋上部工事	JFEエンジニアリング株式会社	監理技術者	片山 博司	○	○	
41	横浜国道事務所	R1横環南栄IC・JCT エランプ橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社横河ブリッジ			○	○	
42	横浜国道事務所	R1横環南栄IC・JCT Hランプ1号橋上部工事	鋼橋上部工事	日本車輛製造株式会社			○		
43	甲府河川国道事務所	中部横断大久保沢橋上部工事	鋼橋上部工事	株式会社IHIインフラシステム 営業本部 東京営業部				○	
44	高崎河川国道事務所	R2沼田出張所管内緑地管理工事	造園工事	飯塚緑地株式会社	現場代理人兼 主任技術者	佐藤 智	○		
45	国営昭和記念公園事務所	R2明治記念大磯邸園事業地管理工事	造園工事	湘南造園株式会社	監理技術者	伊藤 泰行			
46	国営昭和記念公園事務所	R2武蔵維持管理工事	造園工事	日産緑化株式会社	監理技術者	中村 雄二			
47	東京第一営繕事務所	交通安全環境研究所衝突試験棟(仮称)(19)建築工事	建築工事	株式会社本間組 東京支店	現場代理人	町谷 敬太郎			
48	東京第二営繕事務所	京橋税務署・中央都税事務所(16)建築その他工事	建築工事	西松建設株式会社 関東建築支社	監理技術者	林 佳樹			
49	宇都宮営繕事務所	水戸法務総合庁舎(18)建築その他工事	建築工事	青木あすなろ建設株式会社 東京建築本店	現場代理人兼 監理技術者	岩谷 由記雄			
50	横浜営繕事務所	横浜地方法務局戸塚出張所(20)建築改修その他工事	建築工事	小雀建設株式会社	監理技術者	寺澤 大樹			
51	甲武営繕事務所	立川防災合同庁舎(20)建築改修その他工事	建築工事	中村建設株式会社	監理技術者	藤本 秀明	○		
52	東京国道事務所	R1国道20号新宿御苑トンネル照明設備設置工事	電気設備工事	東照工業株式会社			○		
53	東京第一営繕事務所	交通安全環境研究所衝突試験棟(仮称)(19)電気設備工事	電気設備工事	東芝ブラントシステム株式会社					
54	甲武営繕事務所	気象庁清瀬庁舎(19)電気設備改修その他工事	電気設備工事	栗原工業株式会社 東京本店	監理技術者	山岸 昭彦	○		
55	東京第二営繕事務所	京橋税務署・中央都税事務所(16)機械設備工事	暖冷房衛生設備工事	川崎設備工業株式会社 東部支社					
56	宇都宮営繕事務所	栃木地方合同庁舎(18)機械設備工事	暖冷房衛生設備工事	株式会社精研 東京本社	現場代理人兼 監理技術者	出倉 健志			
57	常陸河川国道事務所	R1・2国道51号潮来BP跨道橋上部工事	プレストレスト・コンクリート工事	株式会社IHIインフラ建設 関東支店			○		
58	日光砂防事務所	H30馬返崩壊地対策工事	法面処理工事	中村土建株式会社					
59	日光砂防事務所	R1野門沢上流左岸崩壊地対策工事	法面処理工事	株式会社佐藤組			○		
60	霞ヶ浦河川事務所	R2常陸川水門外塗装工事	塗装工事	株式会社サトウ塗工社			○		
61	常陸河川国道事務所	H31・32鹿嶋国道管内維持工事	維持修繕工事	株木建設株式会社 茨城本店					
62	下館河川事務所	R1鬼怒川下流部河道整備工事	維持修繕工事	新井土木株式会社	現場代理人	渡邊 隼平	○		○
63	霞ヶ浦導水工事事務所	R1霞ヶ浦導水那珂機場整備工事	維持修繕工事	株式会社秋山工務店	監理技術者	秋山 正人			○
64	宇都宮国道事務所	H31・32国分寺管内維持工事	維持修繕工事	川上建設株式会社	監理技術者	松原 幸夫			
65	高崎河川国道事務所	R2国道17号みなかみ町猿ヶ京温泉地区災害応急対策工事その3	維持修繕工事	沼田土建株式会社	現場代理人	戸部 浩			
66	利根川上流河川事務所	R2八斗島管内右岸河川維持工事	維持修繕工事	古郡建設株式会社	監理技術者	山中 薫	○		
67	利根川上流河川事務所	R2目吹守谷管内堤防強化関連整備工事	維持修繕工事	戸邊建設株式会社	監理技術者	高野 憲明			
68	大宮国道事務所	H30越谷高架橋(下り)耐震補強その1工事	維持修繕工事	株式会社IHIインフラ建設 関東支店			○		
69	大宮国道事務所	H30越谷高架橋(下り)耐震補強その2工事	維持修繕工事	株式会社新井組 東京支店			○		

令和2年度 優良工事・優秀技術者【局長表彰】(3/3)

NO.	事務所	負担行為件名	工種	会社名	優秀技術者		週休 2日	BIM/ CIM	ICT
					技術者区分	氏名			
70	北首都国道事務所	平成31・32年度国道298号維持工事	維持修繕工事	株式会社ユーディーケー	監理技術者	高橋 一博	○		
71	千葉国道事務所	H31国道357号舞浜大橋(山側)橋梁補修その3 外工事	維持修繕工事	株式会社横河ブリッジ	監理技術者	守田 和弘	○		
72	東京国道事務所	R1国道357号葛西高架橋(海側)補修工事	維持修繕工事	鹿島道路株式会社 東京支店	監理技術者	鈴木 円	○		
73	東京国道事務所	R1国道246号渋谷地区外舗装修繕工事	維持修繕工事	大林道路株式会社 関東支店			○		
74	相武国道事務所	H31・32国道20号道路維持工事	維持修繕工事	株式会社竹中道路 東京本店	監理技術者	江面 圭一郎			
75	川崎国道事務所	R2川崎国道事務所管内東地区環境整備工事	維持修繕工事	日工建設株式会社	監理技術者	江添 俊和	○		
76	横浜国道事務所	H31・32保土ヶ谷維持工事	維持修繕工事	株式会社ガイアート 関東支店	監理技術者	菊池 剛	○		
77	横浜国道事務所	H31・32神奈川維持工事	維持修繕工事	株式会社日工	監理技術者	関戸 昭彦			
78	甲府河川国道事務所	H31・32大月道路維持工事	維持修繕工事	山英建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	三上 貴士			
79	甲府河川国道事務所	H31・32大和道路維持工事	維持修繕工事	日本道路建築株式会社					
80	甲府河川国道事務所	R2富士川上流維持工事	維持修繕工事	株式会社望月組土木			○		
81	甲府河川国道事務所	R2中部横断自動車道維持工事	維持修繕工事	加藤建設株式会社	現場代理人兼 監理技術者	佐野 新一			
82	甲府河川国道事務所	R1大月・富士吉田交通安全対策工事	維持修繕工事	協栄エンジニアリング株式会社	監理技術者	宮下 紀彦	○		
83	長野国道事務所	R1国道19号水篠橋補修工事	維持修繕工事	ライト工業株式会社 長野営業所	監理技術者	倍賞 宙			
84	荒川上流河川事務所	H30荒川桜区田島河道浚渫工事	河川しゅんせつ工事	株式会社本間組 東京支店			○		○
85	霞ヶ浦河川事務所	R1新横利根閘門閉鎖装置整備工事	機械設備工事	豊国工業株式会社 東京支店			○		
86	利根川上流河川事務所	R1休泊川排水機場ポンプ設備修繕工事	機械設備工事	株式会社荏原製作所 北関東支社	監理技術者	高橋 精	○		
87	荒川下流河川事務所	R1岩淵水門ゲート設備他修繕工事	機械設備工事	株式会社IHIインフラ建設 関東支店			○		
88	利根川ダム統合管理 事務所	R1藤原ダム利水放流バルブ修繕工事	機械設備工事	西田鉄工株式会社 関東支店	現場代理人	芥川 聡美	○		
89	利根川上流河川事務所	R1利根川上流CCTV設備改修工事	通信設備工事	株式会社協和エクシオ			○		
90	二瀬ダム管理所	R2二瀬ダム放流警報表示設備更新工事	通信設備工事	株式会社丸電	主任技術者	諸田 智弘	○		
91	関東技術事務所	R2関東技術映像表示設備等設置工事	通信設備工事	株式会社協和エクシオ	主任技術者	板垣 吉泰			
92	企画部	R2合同庁舎2号館無停電電源設備更新工事	受変電設備工事	株式会社丸電	現場代理人	浅香 健一	○		
93	千葉港湾事務所	平成30年度千葉港葛南中央地区岸壁(-10m)改 良工事	港湾土木	若築建設株式会社 千葉支店	現場代理人兼 監理技術者	坂井 直人	○		
94	東京港湾事務所	平成29年度東京港臨港道路南北線沈埋函(4号 函・5号函・6号函)製作・築造等工事	港湾土木	五洋・東洋・新日鉄住金エンジ特 定建設工事共同企業体	現場代理人	桑原 直樹			
95	京浜港湾事務所	平成31年度横浜港南本牧地区コンテナヤード整 備工事(その2)	空港等土木	五洋・みらい特定建設工事共同 企業体	現場代理人	石川 信明			
96	東京空港整備事務所	平成30年度東京国際空港国際線地区連絡道路 橋ランプ部上部工事	港湾等鋼構造物	横河NSエンジニアリング・三井住友 建設鉄構エンジニアリング特定建設 工事共同企業体	現場代理人	飯島 良太			

令和2年度 安全管理優良受注者表彰 (1/8)

(1) 一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 戸室組	栃木県佐野市	5
2	荒木建設工業株式会社	埼玉県さいたま市	7
3	株式会社 ノバック	兵庫県姫路市	3
4	株式会社 秋山工務店	茨城県日立市	8
5	株式会社 畔蒜工務店	千葉県山武郡	4
6	阿部建設株式会社	千葉県旭市	3
7	新井土木株式会社	茨城県常総市	10
8	大昭建設株式会社	茨城県龍ヶ崎市	5
9	株式会社 飯塚工業	山梨県笛吹市	11
10	池下工業株式会社	群馬県前橋市	13
11	石井工業株式会社	千葉県香取市	7
12	石川建設株式会社	群馬県太田市	4
13	磯部建設株式会社	栃木県日光市	4
14	伊田テクノス株式会社	埼玉県東松山市	9
15	伊藤組土建株式会社	北海道札幌市	3
16	井上建設株式会社	山梨県南巨摩郡	4
17	岩澤建設株式会社	栃木県足利市	4
18	株式会社 梅原工務店	茨城県常陸太田市	3
19	潮田建設株式会社	栃木県小山市	6
20	株式会社 内田組	茨城県古河市	3
21	榎本建設株式会社	栃木県日光市	3
22	大野建設株式会社	神奈川県愛甲郡	3
23	岡田土建株式会社	千葉県銚子市	7
24	株式会社 岡部工務店	茨城県日立市	4
25	株式会社 岡谷組	長野県岡谷市	13
26	長田組土木株式会社	山梨県甲府市	14
27	株式会社 鹿熊組	長野県長野市	5
28	鹿島建設株式会社	東京都港区	3
29	株木建設株式会社	茨城県水戸市	8
30	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	4
31	木下建設株式会社	長野県飯田市	3
32	共立建設株式会社	東京都渋谷区	17
33	キムラ工業株式会社	茨城県牛久市	16
34	京成建設株式会社	千葉県船橋市	3
35	河本工業株式会社	群馬県館林市	15
36	国際建設株式会社	山梨県甲府市	5
37	古久根建設株式会社	東京都文京区	4
38	株式会社 ケージーエム	埼玉県熊谷市	11

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（2／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
39	小林建設株式会社	茨城県日立市	4
40	五洋建設株式会社	東京都文京区	4
41	齋藤建設株式会社	山梨県甲府市	5
42	斉藤建設株式会社	栃木県日光市	3
43	人の森株式会社	神奈川県海老名市	3
44	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	8
45	三晃建設株式会社	栃木県日光市	3
46	株式会社 サンセイ	埼玉県秩父市	6
47	株式会社 山藤組	群馬県桐生市	6
48	株式会社 佐藤組	栃木県大田原市	3
49	清水建設株式会社	東京都中央区	6
50	常総開発工業株式会社	茨城県神栖市	8
51	常陽建設株式会社	茨城県取手市	12
52	株式会社 新光土木	山梨県甲斐市	5
53	菅原建設株式会社	茨城県水戸市	7
54	関口工業株式会社	埼玉県志木市	9
55	大協建設株式会社	栃木県足利市	4
56	大勝建設株式会社	茨城県神栖市	3
57	大新工業株式会社	山梨県甲府市	7
58	大成建設株式会社	東京都新宿区	6
59	高橋建設株式会社	茨城県行方市	7
60	多田建設株式会社	東京都江東区	13
61	鉄建建設株式会社	東京都千代田区	3
62	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	3
63	東邦建設株式会社	千葉県成田市	9
64	戸邊建設株式会社	千葉県野田市	3
65	株式会社 ナカノフドー建設	東京都千代田区	4
66	中原建設株式会社	埼玉県川口市	4
67	中村建設株式会社	東京都立川市	6
68	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	7
69	長山工業株式会社	茨城県常陸大宮市	4
70	那須土木株式会社	栃木県大田原市	3
71	日鋪建設株式会社	東京都世田谷区	4
72	株式会社 波崎建設	茨城県神栖市	4
73	林建設株式会社	東京都調布市	4
74	株式会社 早野組	山梨県甲府市	7
75	株式会社 ピーエス三菱	東京都中央区	6
76	古郡建設株式会社	埼玉県深谷市	6

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（3／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
77	富士島建設株式会社	山梨県韮崎市	4
78	増子建設株式会社	茨城県常陸大宮市	5
79	松浦建設株式会社	千葉県野田市	19
80	松崎建設株式会社	茨城県潮来市	22
81	松本土建株式会社	長野県松本市	5
82	都建設株式会社	群馬県吾妻郡	3
83	宮下工業株式会社	群馬県前橋市	11
84	宮内建設株式会社	神奈川県横浜市	3
85	村本建設株式会社	奈良県北葛城郡	3
86	名工建設株式会社	愛知県名古屋市	4
87	株式会社 望月組土木	山梨県甲府市	3
88	株式会社 森組	大阪府大阪市	3
89	株式会社 守谷商会	長野県長野市	4
90	谷原建設株式会社	茨城県つくばみらい市	3
91	株式会社 山中組	栃木県小山市	4
92	萬屋建設株式会社	群馬県沼田市	7
93	りんかい日産建設株式会社	東京都港区	4
94	若築建設株式会社	東京都目黒区	8
95	渡辺建設株式会社	群馬県吾妻郡	10
96	株式会社 高橋芝園土木	茨城県古河市	5
97	萩原土建株式会社	千葉県山武郡	4
98	北都建設工業株式会社	茨城県土浦市	7
99	古谷建設株式会社	千葉県山武郡	16
100	株式会社 高橋土建	埼玉県川越市	5
101	瑞穂建設株式会社	群馬県渋川市	5
102	高橋建設工業株式会社	茨城県水戸市	4
103	奥村組土木興業株式会社	大阪府大阪市	4
104	日東エンジニアリング株式会社	茨城県土浦市	13
105	湯澤工業株式会社	山梨県南アルプス市	16
106	木本建興株式会社	神奈川県相模原市	4
107	株式会社 堀建設	千葉県野田市	3
108	株式会社 赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	7
109	片岡工業株式会社	千葉県長生郡	5
110	成友興業株式会社	東京都あきる野市	3
111	天海建設株式会社	茨城県稲敷市	4
112	株式会社 新みらい	茨城県つくばみらい市	5
113	株式会社 杉原建設	茨城県稲敷郡	3
114	株式会社 ユーディケー	埼玉県さいたま市	4

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（4／8）

（1）一般土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
115	昭和建設株式会社	茨城県水戸市	9
116	株式会社東日本土木	栃木県佐野市	12
117	前橋地建株式会社	群馬県前橋市	10
118	大旺新洋株式会社	高知県高知市	3
119	大勝建設株式会社	大阪府大阪市	8
120	美才治・清水経常建設共同企業体	群馬県吾妻郡	6

（2）アスファルト舗装工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	10
2	株式会社 早野組	山梨県甲府市	14
3	株式会社 関電工	東京都港区	8
4	大有建設株式会社	愛知県名古屋市	9
5	地崎道路株式会社	東京都港区	9
6	東亜道路工業株式会社	東京都港区	7
7	常盤工業株式会社	東京都千代田区	11
8	戸田道路株式会社	東京都中央区	9
9	日瀝道路株式会社	東京都千代田区	5
10	株式会社 日工	神奈川県横浜市	4
11	フジタ道路株式会社	東京都中央区	3
12	三井住建道路株式会社	東京都新宿区	11
13	光洋建設株式会社	栃木県小山市	4
14	昭和建設株式会社	茨城県水戸市	4

（3）鋼橋上部工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 横河ブリッジ	千葉県船橋市	3
2	瀧上工業株式会社	愛知県半田市	5
3	日本ファブテック株式会社	茨城県取手市	5
4	東綱橋梁株式会社	栃木県下野市	11
5	J F E エンジニアリング株式会社	神奈川県横浜市	7
6	株式会社横河 N S エンジニアリング	茨城県神栖市	4
7	古河産機システムズ株式会社	東京都千代田区	3

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（5／8）

（4）造園工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	日産緑化株式会社	東京都千代田区	8
2	株式会社 日比谷アメニス	東京都港区	3
3	湘南造園株式会社	神奈川県平塚市	5
4	みかど造園株式会社	千葉県千葉市	3

（5）建築工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 飯塚工業	山梨県笛吹市	3
2	飛島建設株式会社	東京都港区	4
3	松本建設株式会社	栃木県真岡市	4
4	大石建設株式会社	東京都稲城市	5
5	大翔建設株式会社	東京都葛飾区	5

（6）電気設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 丸電	埼玉県さいたま市	7
2	栗原工業株式会社	大阪府大阪市	4
3	住友電設株式会社	大阪府大阪市	3
4	タツヲ電気株式会社	東京都文京区	6

（7）冷暖房衛生設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	日本設備工業株式会社	東京都千代田区	4
2	株式会社 丹野設備工業所	神奈川県伊勢原市	6
3	株式会社 精研	大阪府大阪市	3

（8）セメント・コンクリート舗装工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 早野組	山梨県甲府市	4

（9）法面処理工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	佐田建設株式会社	群馬県前橋市	3
2	中村土建株式会社	栃木県宇都宮市	3

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（6／8）

（10）維持修繕工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 秋山工務店	茨城県水戸市	5
2	株式会社 赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	3
3	菊水建設株式会社	東京都葛飾区	4
4	株式会社 岡谷組	長野県岡谷市	4
5	スバル興業株式会社	東京都千代田区	4
6	新井土木株式会社	茨城県常総市	4
7	高橋建設株式会社	茨城県行方市	6
8	株式会社 サンタキザワ	長野県飯山市	6
9	大坂建鋼株式会社	茨城県常総市	4
10	日本道路建装株式会社	山梨県大月市	3
11	株式会社東日本土木	栃木県佐野市	5
12	株式会社 小池組	長野県長野市	4
13	株式会社 山善	神奈川県愛甲郡	3
14	小川工業株式会社	埼玉県行田市	8
15	船生建設株式会社	栃木県塩谷郡	5
16	河本工業株式会社	群馬県館林市	5
17	株式会社 ユーディケー	埼玉県さいたま市	5
18	株木建設株式会社	茨城県水戸市	6
19	松崎建設株式会社	茨城県潮来市	6
20	日機道路株式会社	神奈川県横浜市	5
21	関口工業株式会社	埼玉県志木市	7
22	戸邊建設株式会社	千葉県野田市	5
23	株式会社 望月組土木	山梨県甲府市	4
24	矢木コーポレーション株式会社	長野県長野市	7
25	株式会社 八木沢興業	山梨県南巨摩郡	3
26	中島建設株式会社	群馬県吾妻郡	5
27	株式会社 アジア開発興業	千葉県印西市	6
28	田中建設株式会社	群馬県佐波郡	5
29	ライト工業株式会社	東京都千代田区	6
30	東邦建設株式会社	千葉県成田市	6
31	日本ロード・メンテナンス株式会社	東京都港区	6
32	株式会社 日工	神奈川県横浜市	5
33	日産緑化株式会社	東京都千代田区	7
34	潮田建設株式会社	栃木県小山市	9
35	東照工業株式会社	東京都渋谷区	6
36	株式会社 早野組	山梨県甲府市	4
37	東亜道路工業株式会社	東京都港区	5
38	株式会社 横河ブリッジ	千葉県船橋市	5

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（7／8）

（10）維持修繕工事

	会社名	所在地	完成工事件数
39	常盤工業株式会社	東京都千代田区	6
40	ショーボンド建設株式会社	東京都中央区	27
41	川上建設株式会社	栃木県鹿沼市	12
42	東鉄工業株式会社	東京都新宿区	17
43	株式会社 阿部工務店	栃木県日光市	9

（11）河川しゅんせつ工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	若築建設株式会社	東京都目黒区	4
2	東洋建設株式会社	東京都千代田区	5
3	あおみ建設株式会社	東京都千代田区	6

（12）機械設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	飯田鉄工株式会社	山梨県笛吹市	12
2	株式会社 荏原製作所	東京都大田区	26
3	佐藤鉄工株式会社	富山県中新川郡	4
4	新菱工業株式会社	東京都千代田区	5
5	株式会社 電業社機械製作所	東京都大田区	8
6	株式会社 西島製作所	大阪府高槻市	5
7	豊国工業株式会社	広島県東広島市	4
8	株式会社 ミゾタ	佐賀県佐賀市	8
9	株式会社 日立テクノロジー・アント・サービス	茨城県土浦市	4
10	クボタ機工株式会社	大阪府枚方市	5
11	株式会社 日立インダストリアルプロダクツ	東京都千代田区	18
12	株式会社 鶴見製作所	大阪府大阪市	6

令和2年度 安全管理優良受注者表彰（8／8）

（13）通信設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	株式会社 丸電	埼玉県さいたま市	13
2	沖電気工業株式会社	東京都港区	4
3	株式会社 協和エクシオ	東京都渋谷区	7
4	株式会社 イートラスト	新潟県長岡市	12
5	J E S C O S U G A Y A 株式会社	群馬県渋川市	8
6	星和電機株式会社	京都府城陽市	7
7	名古屋電機工業株式会社	愛知県あま市	5
8	日本無線株式会社	東京都中野区	16
9	富士通株式会社	東京都港区	5
10	扶桑電通株式会社	東京都中央区	13
11	株式会社 ほくつう	石川県金沢市	16
12	エフコム株式会社	東京都港区	13
13	東芝通信インフラシステムズ 株式会社	東京都府中市	5
14	株式会社 マルツ電波	福井県福井市	9

（14）受変電設備工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	東照工業株式会社	東京都渋谷区	4
2	株式会社 イートラスト埼玉	埼玉県行田市	7
3	株式会社 桜電社	東京都港区	6

（15）港湾土木工事

	会社名	所在地	完成工事件数
1	日起建設株式会社	東京都中央区	6
2	信幸建設株式会社	東京都千代田区	5

令和2年度 優良業務・優秀技術者【局長表彰】(1/3)

NO.	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		BIM/ CIM
					技術者区分	氏名	
1	常総国道事務所	東関道水戸線測量業務31C14	測量	株式会社三喜コンサルタント	管理技術者	大橋 一也	
2	宇都宮国道事務所	R1国道4号矢板大田原バイパス測量(その1)業務	測量	株式会社格和測量設計	管理技術者	格和 功	○
3	高崎河川国道事務所	R1烏川・神流川航空レーザ測量業務	測量	朝日航洋株式会社	主任技術者	木村 信太	
4	利根川上流河川事務所	R2栗橋・古河流量観測業務	測量	パスキン工業株式会社	主任技術者	石渡 伸	
5	荒川上流河川事務所	R1入間川等測量業務	測量	国際測地株式会社	主任技術者	関野 純平	○
6	千葉国道事務所	国道127号防災測量業務1G26	測量	株式会社サンテックインターナショナル	主任技術者	渡嘉敷 直喜	
7	京浜河川事務所	令和2年度多摩川上流モニタリング業務	測量	株式会社新星コンサルタント	主任技術者	林 良輔	
8	京浜河川事務所	令和2年度多摩川下流モニタリング業務	測量	アジア航測株式会社 神奈川支店	主任技術者	戸村 健太郎	
9	甲府河川国道事務所	R2富士川他航空レーザ測深業務	測量	株式会社バスコ 山梨支店	管理技術者	森田 真一	
10	利根川ダム統合管理事務所	H31・32利根川上流域積雪調査業務	測量	株式会社コイデ	主任技術者	新井 嘉彦	
11	二瀬ダム管理所	R2二瀬ダム水質調査業務	測量	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	主任技術者	矢野 弘奈	
12	荒川調節池工事事務所	荒川第二・三調節池測量図化業務	測量	株式会社バスコ さいたま支店	主任技術者	佐藤 智美	○
13	久慈川緊急治水対策河川事務所	R1久慈川図化業務	測量	株式会社バスコ 茨城支店	主任技術者	中山 悟	
14	営繕部	法務総合研究所浦安総合センター(19)設備改修設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社日永設計	管理技術者	永島 忠夫	
15	営繕部	横浜海上防災基地外(19)建築改修設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社JFE設計	管理技術者	島田 政之	
16	営繕部	上田法務総合庁舎・長野地検佐久支部(19)建築改修設計業務	建築関係建設コンサルタント業務	株式会社エーシーエ設計	管理技術者	湯本 桂司	
17	企画部	R2東京都市圏都市交通体系調査分析等業務	土木関係建設コンサルタント業務	R2東京都市圏都市交通体系調査分析等業務計量計画研究所・日本能率協会総合研究所・福山コンサルタント設計共同体	管理技術者	石神 孝裕	
18	企画部	R2技術評価点算定業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社日建技術コンサルタント	管理技術者	大江 拓己	
19	河川部	R2実践的な多自然川づくりに関する検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	公益財団法人リバーフロント研究所	管理技術者	内藤 太輔	
20	常陸河川国道事務所	R2常陸河川国道管内道路整備計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所	管理技術者	吉田 俊介	
21	常陸河川国道事務所	H31久慈川河道整備方策他検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社日水コン 東京支所	管理技術者	和田 芳樹	
22	常陸河川国道事務所	R1・2久慈川堅磐地区鳥類等調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 茨城営業所	管理技術者	山田 義朗	
23	常陸河川国道事務所	R1年度国道6号千代田石岡バイパス橋梁詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 茨城営業所	管理技術者	大林 篤史	○
24	下館河川事務所	R2鬼怒川・小貝川事業計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R2鬼怒川・小貝川事業計画検討業務 河川財団・バシフィックコンサルタンツ設計共同体	管理技術者	八木 裕人	
25	下館河川事務所	H31・H32田川合流部実施設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	盛 伸行	○
26	霞ヶ浦河川事務所	R2霞ヶ浦水環境対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R2霞ヶ浦水環境対策検討業務河川財団・日水コン設計共同体	管理技術者	山本 嘉昭	
27	霞ヶ浦導水工事事務所	R2利根機場機械設備設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所	管理技術者	阿部 匡浩	○
28	霞ヶ浦導水工事事務所	R1那珂導水路関連施設設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本シビックコンサルタント株式会社	管理技術者	小泉 卓也	○
29	霞ヶ浦導水工事事務所	R1高浜樋管設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 茨城事務所	管理技術者	西 大輔	○
30	常総国道事務所	常総国道工事監督支援業務31J1	土木関係建設コンサルタント業務	三和エンジニアリング株式会社	管理技術者	菅原 秀人	
31	常総国道事務所	牛久土浦BP構造物詳細設計他業務31K14	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 茨城事務所	管理技術者	渡邊 正	
32	宇都宮国道事務所	R2宇都宮国道管内渋滞対策等検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	野見山 尚志	
33	日光砂防事務所	R2日光砂防管内砂防指定地等管理検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構	管理技術者	田村 圭司	

令和2年度 優良業務・優秀技術者【局長表彰】（2／3）

NO.	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		BIM/ CIM
					技術者区分	氏名	
34	渡良瀬川河川事務所	R1中橋橋梁及び取付道路予備設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター	管理技術者	谷口 和昭	
35	渡良瀬川河川事務所	R2渡良瀬川管内減災対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所	管理技術者	草場 智哉	
36	渡良瀬川河川事務所	R2渡良瀬川河道計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	松田 浩一	
37	渡良瀬川河川事務所	R1渡良瀬川管内堤防設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	セントラルコンサルタンツ株式会社 北関東営業所	管理技術者	河村 善徳	○
38	高崎河川国道事務所	R1高崎河川国道管内橋梁補修検討他業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	管理技術者	浅田 尚	○
39	利根川上流河川事務所	石川排水樋管予備設計検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	重松 栄児	
40	荒川上流河川事務所	R2荒川上流管内多自然川づくり検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設環境研究所	管理技術者	中山 尚	
41	荒川上流河川事務所	R1荒川第二・三調節池池内水路等概略設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 北関東事務所	管理技術者	本田 正修	○
42	大宮国道事務所	2019年度本庄道路橋梁予備修正設計他業務委託	土木関係建設コンサルタント業務	大日コンサルタント株式会社 東京本社	管理技術者	町 勉	
43	北首都国道事務所	R1国道298号歩道橋補修設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	柿沼 幸夫	
44	利根川下流河川事務所	R1利根川下流桜井町外築堤設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	野田 渉	
45	江戸川河川事務所	H31江戸川堤防強化対策堤防設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店	管理技術者	新見 哲也	
46	江戸川河川事務所	H31江戸川河道整備検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	岡村 誠司	
47	江戸川河川事務所	R1江戸川流頭部低水分派調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	岡井 春樹	
48	江戸川河川事務所	R1江戸川下流部分派施設検討設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	古野 貴史	○
49	首都国道事務所	R1首都国道路管内道路計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	坂田 知己	
50	首都国道事務所	H31国道357号塩浜立体（海側）他詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	復建調査設計株式会社 東京支社	管理技術者	福田 浩昭	○
51	荒川下流河川事務所	R2新河岸川流域治水計画及び水循環検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 東京支店	管理技術者	萩原 崇	
52	荒川下流河川事務所	R1荒川下流多重無線回線他設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社建設技術研究所 東京本社	管理技術者	中村 直人	
53	東京国道事務所	H31・32亀有・代々木管内橋梁点検業務	土木関係建設コンサルタント業務	H31・32亀有・代々木管内橋梁点検業務復建エンジニアリング・首都高技術設計共同体	管理技術者	甲斐田 慶章	
54	相模川水系広域ダム管理事務所	R2宮ヶ瀬ダム管内水辺現地調査（環境基図作成）業務	土木関係建設コンサルタント業務	いであ株式会社	管理技術者	深澤 剛	
55	京浜河川事務所	令和2年度多摩川水系低水護岸他設計業務（その1）	土木関係建設コンサルタント業務	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	宇治田 将也	
56	川崎国道事務所	令和元年度国道357号有明橋詳細設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所	管理技術者	椎葉 英敏	○
57	横浜国道事務所	R2神奈川県内渋滞状況分析・対策検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター	管理技術者	戸谷 奈穂子	
58	甲府河川国道事務所	R2管内道路整備検討その他業務	土木関係建設コンサルタント業務	大日本コンサルタント株式会社 関東支社	管理技術者	上野 純男	
59	長野国道事務所	R2松本波田道路他構造物等設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 長野事務所	管理技術者	服部 達也	○
60	長野国道事務所	H31中部横断環境影響検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 長野事務所	管理技術者	加藤 賢次	
61	長野国道事務所	R1長野国道路管内設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社	管理技術者	村瀬 順一	○
62	国営常陸海浜公園事務所	R2国営ひたち海浜公園満足度調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 茨城事務所	管理技術者	吉田 雅俊	
63	利根川ダム統合管理事務所	H30・31ハッ場ダム貯水池周辺調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	管理技術者	岩間 倫秀	
64	利根川ダム統合管理事務所	R1ハッ場ダム管内修正設計業務	土木関係建設コンサルタント業務	R1ハッ場ダム管内修正設計業務八千代エンジニアリング・中央開発設計共同体	管理技術者	吉谷 和之	
65	関東技術事務所	R2機械設備点検作業効果向上検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	一般社団法人河川ポンプ施設技術協会	管理技術者	相原 正之	
66	関東道路メンテナンスセンター	R1関東MC橋梁他データ整備等基礎検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	R1関東MC橋梁他データ整備等基礎検討業務長大・橋梁調査設計共同体	管理技術者	関 正典	

令和2年度 優良業務・優秀技術者【局長表彰】（3／3）

NO.	事務所	負担行為件名	業種	会社名	優秀技術者		BIM/ CIM
					技術者区分	氏名	
67	荒川調節池工事事務所	R2荒川上流管内環境影響調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日本工営株式会社 北関東事務所	管理技術者	秋本 淳一	
68	国営昭和記念公園事務所	R2昭和・武蔵・有明公園運営維持管理に関するモニタリング調査他業務	土木関係建設コンサルタント業務	株式会社エイト日本技術開発 東京支社	担当技術者	村山 克也	
69	営繕部	八王子自動車検査登録事務所(20)敷地調査	地質調査業務	応用地質株式会社 東京事務所	主任技術者	伊藤 亮太	
70	宇都宮国道事務所	R1国道121号日光川治防災他地質調査業務	地質調査業務	川崎地質株式会社	管理技術者	尾崎 聡史	○
71	江戸川河川事務所	H31江戸川管内地質調査業務	地質調査業務	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店	主任技術者	高取 亮一	
72	長野国道事務所	H31・32長野国道防災カルテ現地地点検他業務	地質調査業務	日本工営株式会社 長野事務所	主任技術者	丸 晴弘	
73	荒川調節池工事事務所	R2荒川第二・三調節池囲繞堤地質調査(下大久保地先)業務	地質調査業務	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店	主任技術者	代永 佑輔	○
74	宇都宮国道事務所	R2矢板拡幅用地調査等(その1)業務	補償関係コンサルタント業務	日昌測量設計株式会社	主任技術者	佐久間 昭彦	
75	日光砂防事務所	R2日光砂防管内用地調査等業務	補償関係コンサルタント業務	日昌測量設計株式会社	主任担当者	佐久間 昭彦	
76	荒川上流河川事務所	R1越辺川用地調査等業務(その3)	補償関係コンサルタント業務	平和フィールド株式会社	主任担当者	原 正徳	
77	大宮国道事務所	R2大宮国道用地調査点検等技術業務(その2)	補償関係コンサルタント業務	玉野総合コンサルタント株式会社 埼玉事務所	管理技術者	伊藤 鋭一	
78	大宮国道事務所	R1大宮国道新大宮上尾道路用地調査等業務(その3)	補償関係コンサルタント業務	株式会社神山設計	管理技術者	田村 修作	
79	鹿島港湾・空港整備事務所	令和2年度鹿島港湾港湾整備に関する検討業務	建設コンサルタント等	日本海洋コンサルタント株式会社	管理技術者	久下 真一	
80	東京港湾事務所	令和2年度東京港国際海上コンテナターミナル整備効果検討業務	建設コンサルタント等	中央復建コンサルタンツ株式会社 東京本社	管理技術者	丁子 信	
81	京浜港湾事務所	令和元年度川崎港臨港道路東扇島水江町線水江町アプローチ部詳細設計	建設コンサルタント等	八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター	管理技術者	上田 浩章	
82	横浜港湾空港技術調査事務所	令和2年度千葉港千葉中央地区岸壁(-9m)基本設計	建設コンサルタント等	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社	管理技術者	鈴木 信夫	
83	東京空港整備事務所	令和元年度東京国際空港B誘導路及び西側貨物地区エプロン土質調査	測量・調査	東京国際空港B誘導路及び西側貨物地区エプロン土質調査川崎地質・中央開発設計共同体	管理技術者	川井 康右	

令和3年度 工事成績優秀企業 局長認定について

1. 背景と目的

国土交通省においては、受注者の適切な選定及び指導育成を図るため、平成13年3月に請負工事成績評定要領を定め、地方整備局が発注する直轄工事において、工事の施工状況や工事目的物の品質等について請負工事成績評定（以下「工事成績評定」という。）を実施しているところです。

平成13年4月施行の「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律（以下「適正化法」という。）では、工事成績評定の結果を原則として公表するなど公共工事の透明性が求められるとともに、平成17年4月に施行された「公共工事の品質確保の促進に関する法律」においては、公共工事の品質確保にあたり、民間事業者の能力が適切に評価され、それらを一層活用することが求められたところです。

工事成績優秀企業認定は、これらの状況を踏まえ、工事成績評定の透明性確保と民間事業者の技術力の一層の向上を図ることを目的として創設した制度です。

2. 選定方法

工事成績優秀企業は、関東地方整備局（港湾空港部を除く。）において過去2カ年度（平成31年4月1日～令和3年3月31日）に完成した土木工事の工事成績評定結果をもとに、当該工事を受注した企業の工事成績評定点の平均点を算出し、企業の工事成績評定結果のランキングを作成し（但し、過去2カ年に3件以上、下記10業種の土木工事を受注した業者に限る。）、優良工事等選定委員会において審査を行い選定したものです。

■工事成績優秀企業局長認定の対象企業

下記（1）、（2）に該当する工事の実績を3件以上有する企業を対象とし、選定。

なお、（3）に該当する企業については、選定しない。

（1）対象工事

関東地方整備局発注工事で過去2カ年度（平成31年4月1日～令和3年3月31日）に完成した直轄土木工事。

（2）対象工種

工事請負業者選定事務処理要領に規定された21工事種別のうち、下記の10工種を対象とする（※建築、機械、電気通信等は除く）。

- ①一般土木工事、②アスファルト舗装工事、③鋼橋上部工事、④セメント・コンクリート舗装工事、
- ⑤プレストレスト・コンクリート工事、⑥法面処理工事、⑦河川しゅんせつ工事、⑧グラウト工事、
- ⑨杭打工事、⑩維持修繕工事

（3）その他

（1）、（2）に該当する企業でも優良工事等選定委員会の審査により認定にふさわしくないと認められる場合は、選定しない。

3. 選定方針

工事成績評定の平均点が80点以上の企業かつ、工事成績優秀認定企業としてふさわしい企業。

4. 認定される企業数等(1/2)

番号	会社名	所在地	平均点
1	(株)大林組	東京都港区	84
2	(株)安藤・間	東京都港区	82
3	(株)高橋芝園土木	茨城県古河市	82
4	(株)IHIインフラ建設	東京都江東区	81
5	(株)IHIインフラシステム	大阪府堺市	81
6	(株)新井組	兵庫県西宮市	81
7	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	81
8	キムラ工業(株)	茨城県牛久市	81
9	(株)山藤組	群馬県桐生市	81
10	大勝建設(株)	茨城県神栖市	81
11	高橋建設工業(株)	茨城県水戸市	81
12	戸田建設(株)	東京都中央区	81
13	初雁興業(株)	埼玉県川越市	81
14	古河産機システムズ(株)	東京都千代田区	81
15	瑞穂建設(株)	群馬県渋川市	81
16	宮下工業(株)	群馬県前橋市	81
17	(株)横河NSエンジニアリング	茨城県神栖市	81
18	(株)厚木植木	神奈川県厚木市	80
19	岩澤建設(株)	栃木県足利市	80
20	(株)梅原工務店	茨城県常陸太田市	80
21	(株)大森工務所	山梨県富士吉田市	80
22	岡田土建(株)	千葉県銚子市	80
23	(株)鹿熊組	長野県長野市	80
24	鹿島建設(株)	東京都港区	80
25	株木建設(株)	茨城県水戸市	80
26	川村建設(株)	埼玉県幸手市	80
27	(株)関電工	東京都港区	80
28	共立建設(株)	東京都渋谷区	80
29	京成建設(株)	千葉県船橋市	80
30	(株)ケーJーエム	埼玉県熊谷市	80
31	河本工業(株)	群馬県館林市	80
32	(株)佐藤組	栃木県大田原市	80
33	(株)佐藤渡辺	東京都港区	80
34	JFEエンジニアリング(株)	神奈川県横浜市	80
35	(株)島村工業	埼玉県比企郡川島町	80
36	(株)清水インダストリー	群馬県高崎市	80
37	常総開発工業(株)	茨城県神栖市	80
38	常陽建設(株)	茨城県取手市	80
39	菅原建設(株)	茨城県水戸市	80
40	西武建設(株)	埼玉県所沢市	80

4. 認定される企業数等(2/2)

番号	会社名	所在地	平均点
41	関口工業(株)	埼玉県志木市	80
42	大旺新洋(株)	高知県高知市	80
43	大勝建設(株)	大阪府大阪市	80
44	大有建設(株)	愛知県名古屋市	80
45	戸邊建設(株)	千葉県野田市	80
46	中島建設(株)	群馬県吾妻郡長野原町	80
47	中村土建(株)	栃木県宇都宮市	80
48	長山工業(株)	茨城県常陸大宮市	80
49	日本ファブテック(株)	茨城県取手市	80
50	(株)ピーエス三菱	東京都中央区	80
51	樋口土木(株)	茨城県稲敷郡阿見町	80
52	(株)美才治林業	群馬県吾妻郡長野原町	80
53	古郡建設(株)	埼玉県深谷市	80
54	真下建設(株)	埼玉県本庄市	80
55	松浦建設(株)	千葉県野田市	80
56	三井住建道路(株)	東京都新宿区	80
57	(株)森組	大阪府大阪市	80
58	(株)ユーディケー	埼玉県さいたま市	80
59	(株)横河ブリッジ	千葉県船橋市	80
60	若築建設(株)	東京都目黒区	80
61	渡辺建設(株)	群馬県吾妻郡嬖恋村	80

5. 認定式

今回は工事成績優秀企業認定書の発送をもちまして授与にかえさせていただきます。

6. その他

- ①認定された工事成績優秀企業は、工事を受注した際には発注者が行う中間技術検査を省略することができます。また、総合評価方式において企業の評価が優位になります。
- ②「請負工事成績評価の平均点ランキング」については、別紙4のとおりです。

令和元年度・令和2年度 請負工事成績評定の平均点ランキング(1/5)

番号	順位	会社名	所在地	平均点
1	1	(株)大林組	東京都港区	84
2	2	(株)安藤・間	東京都港区	82
3	2	(株)高橋芝園土木	茨城県古河市	82
4	4	(株)IHIインフラ建設	東京都江東区	81
5	4	(株)IHIインフラシステム	大阪府堺市	81
6	4	(株)新井組	兵庫県西宮市	81
7	4	伊田テクノス(株)	埼玉県東松山市	81
8	4	キムラ工業(株)	茨城県牛久市	81
9	4	(株)山藤組	群馬県桐生市	81
10	4	大勝建設(株)	茨城県神栖市	81
11	4	高橋建設工業(株)	茨城県水戸市	81
12	4	戸田建設(株)	東京都中央区	81
13	4	初雁興業(株)	埼玉県川越市	81
14	4	古河産機システムズ(株)	東京都千代田区	81
15	4	瑞穂建設(株)	群馬県渋川市	81
16	4	宮下工業(株)	群馬県前橋市	81
17	4	(株)横河NSエンジニアリング	茨城県神栖市	81
18	18	(株)厚木植木	神奈川県厚木市	80
19	18	岩澤建設(株)	栃木県足利市	80
20	18	(株)梅原工務店	茨城県常陸太田市	80
21	18	(株)大森工務所	山梨県富士吉田市	80
22	18	岡田土建(株)	千葉県銚子市	80
23	18	(株)ガイアート	東京都新宿区	80
24	18	(株)鹿熊組	長野県長野市	80
25	18	鹿島建設(株)	東京都港区	80
26	18	株木建設(株)	茨城県水戸市	80
27	18	川村建設(株)	埼玉県幸手市	80
28	18	(株)関電工	東京都港区	80
29	18	共立建設(株)	東京都渋谷区	80
30	18	京成建設(株)	千葉県船橋市	80
31	18	(株)ケージーエム	埼玉県熊谷市	80
32	18	河本工業(株)	群馬県館林市	80
33	18	(株)佐藤組	栃木県大田原市	80
34	18	(株)佐藤渡辺	東京都港区	80
35	18	JFEエンジニアリング(株)	神奈川県横浜市	80
36	18	(株)島村工業	埼玉県比企郡川島町	80
37	18	(株)清水インダストリー	群馬県高崎市	80
38	18	常総開発工業(株)	茨城県神栖市	80
39	18	常陽建設(株)	茨城県取手市	80
40	18	菅原建設(株)	茨城県水戸市	80
41	18	西武建設(株)	埼玉県所沢市	80
42	18	関口工業(株)	埼玉県志木市	80
43	18	大旺新洋(株)	高知県高知市	80
44	18	大勝建設(株)	大阪府大阪市	80
45	18	大有建設(株)	愛知県名古屋	80

令和元年度・令和2年度 請負工事成績評定の平均点ランキング(2/5)

番号	順位	会社名	所在地	平均点
46	18	戸邊建設(株)	千葉県野田市	80
47	18	中島建設(株)	群馬県吾妻郡長野原町	80
48	18	中村土建(株)	栃木県宇都宮市	80
49	18	長山工業(株)	茨城県常陸大宮市	80
50	18	名倉建設(株)	埼玉県吉川市	80
51	18	日本ファブテック(株)	茨城県取手市	80
52	18	(株)ピーエス三菱	東京都中央区	80
53	18	樋口土木(株)	茨城県稲敷郡阿見町	80
54	18	(株)美才治林業	群馬県吾妻郡長野原町	80
55	18	古郡建設(株)	埼玉県深谷市	80
56	18	真下建設(株)	埼玉県本庄市	80
57	18	松浦建設(株)	千葉県野田市	80
58	18	三井住建道路(株)	東京都新宿区	80
59	18	(株)森組	大阪府大阪市	80
60	18	(株)ユーディケー	埼玉県さいたま市	80
61	18	(株)横河ブリッジ	千葉県船橋市	80
62	18	若築建設(株)	東京都目黒区	80
63	18	渡辺建設(株)	群馬県吾妻郡嬬恋村	80
64	64	あおみ建設(株)	東京都千代田区	79
65	64	(株)赤塚土木興業	茨城県つくばみらい市	79
66	64	(株)秋山工務店	茨城県日立市	79
67	64	(株)秋山工務店	茨城県水戸市	79
68	64	(株)浅沼組	大阪府大阪市	79
69	64	新井土木(株)	茨城県常総市	79
70	64	(株)飯塚工業	山梨県笛吹市	79
71	64	伊藤組土建(株)	北海道札幌市	79
72	64	(株)エス・ケイ・ディ	神奈川県平塚市	79
73	64	榎本建設(株)	栃木県日光市	79
74	64	大坂建鋼(株)	茨城県常総市	79
75	64	大林道路(株)	東京都千代田区	79
76	64	(株)岡谷組	長野県岡谷市	79
77	64	小川工業(株)	埼玉県行田市	79
78	64	鹿島道路(株)	東京都文京区	79
79	64	金杉建設(株)	埼玉県春日部市	79
80	64	川上建設(株)	栃木県鹿沼市	79
81	64	北川ヒューテック(株)	石川県金沢市	79
82	64	(株)ケイミックス	東京都港区	79
83	64	光洋建設(株)	栃木県小山市	79
84	64	国際建設(株)	山梨県甲府市	79
85	64	国土開発工業(株)	神奈川県厚木市	79
86	64	小雀建設(株)	神奈川県横浜市	79
87	64	小林建設(株)	茨城県日立市	79
88	64	五洋建設(株)	東京都文京区	79
89	64	佐田建設(株)	群馬県前橋市	79
90	64	山英建設(株)	山梨県都留市	79

令和元年度・令和2年度 請負工事成績評定の平均点ランキング(3/5)

番号	順位	会社名	所在地	平均点
91	64	(株)サンセイ	埼玉県秩父市	79
92	64	(株)サンタキザワ	長野県飯山市	79
93	64	昭和建設(株)	茨城県水戸市	79
94	64	ショーボンド建設(株)	東京都中央区	79
95	64	スバル興業(株)	東京都千代田区	79
96	64	大昭建設(株)	茨城県龍ヶ崎市	79
97	64	大新工業(株)	山梨県甲府市	79
98	64	大成建設(株)	東京都新宿区	79
99	64	高橋建設(株)	茨城県行方市	79
100	64	(株)高橋土建	埼玉県川越市	79
101	64	(株)竹中道路	東京都江東区	79
102	64	多田建設(株)	東京都江東区	79
103	64	中部土木(株)	愛知県名古屋市	79
104	64	東亜建設工業(株)	東京都新宿区	79
105	64	東亜道路工業(株)	東京都港区	79
106	64	東綱橋梁(株)	栃木県下野市	79
107	64	東鉄工業(株)	東京都新宿区	79
108	64	東洋建設(株)	東京都千代田区	79
109	64	戸田道路(株)	東京都中央区	79
110	64	中村建設(株)	東京都立川市	79
111	64	日瀝道路(株)	東京都千代田区	79
112	64	(株)日工	神奈川県横浜市	79
113	64	日鋪建設(株)	東京都世田谷区	79
114	64	(株)野澤實業	栃木県宇都宮市	79
115	64	畑八開発(株)	長野県南佐久郡佐久穂町	79
116	64	(株)浜屋組	栃木県矢板市	79
117	64	(株)東日本土木	栃木県佐野市	79
118	64	古谷建設(株)	千葉県山武郡横芝光町	79
119	64	北都建設工業(株)	茨城県土浦市	79
120	64	(株)本間組	新潟県新潟市	79
121	64	前田道路(株)	東京都品川区	79
122	64	前橋地建(株)	群馬県前橋市	79
123	64	増子建設(株)	茨城県常陸大宮市	79
124	64	松本土建(株)	長野県松本市	79
125	64	馬淵建設(株)	神奈川県横浜市	79
126	64	道村建設(株)	山梨県北杜市	79
127	64	三原工業(株)	群馬県前橋市	79
128	64	(株)望月組土木	山梨県甲府市	79
129	64	(株)山善	神奈川県愛甲郡清川村	79
130	64	湯澤工業(株)	山梨県南アルプス市	79
131	64	(株)吉田組	兵庫県姫路市	79
132	64	萬屋建設(株)	群馬県沼田市	79
133	64	ワールド開発工業(株)	長野県長野市	79
134	134	(株)アジア開発興業	千葉県印西市	78
135	134	(株)阿部工務店	栃木県日光市	78

令和元年度・令和2年度 請負工事成績評定の平均点ランキング(4/5)

番号	順位	会社名	所在地	平均点
136	134	荒木建設工業(株)	埼玉県さいたま市	78
137	134	池下工業(株)	群馬県前橋市	78
138	134	石井工業(株)	千葉県香取市	78
139	134	石川建設(株)	群馬県太田市	78
140	134	磯部建設(株)	栃木県日光市	78
141	134	岩崎工業(株)	群馬県太田市	78
142	134	潮田建設(株)	栃木県小山市	78
143	134	(株)内田組	茨城県古河市	78
144	134	長田組土木(株)	山梨県甲府市	78
145	134	川田工業(株)	富山県南砺市	78
146	134	菊水建設(株)	東京都葛飾区	78
147	134	木本建興(株)	神奈川県相模原市	78
148	134	古久根建設(株)	東京都文京区	78
149	134	齋藤建設(株)	山梨県甲府市	78
150	134	サイレキ建設工業(株)	埼玉県加須市	78
151	134	(株)シノ	群馬県吾妻郡長野原町	78
152	134	世紀東急工業(株)	東京都港区	78
153	134	大成ロテック(株)	東京都新宿区	78
154	134	瀧上工業(株)	愛知県半田市	78
155	134	工建設(株)	千葉県千葉市	78
156	134	田中建設(株)	群馬県伊勢崎市	78
157	134	田部井建設(株)	埼玉県熊谷市	78
158	134	天海建設(株)	茨城県稲敷市	78
159	134	東照工業(株)	東京都渋谷区	78
160	134	東邦建設(株)	千葉県成田市	78
161	134	常盤工業(株)	東京都千代田区	78
162	134	(株)戸室組	栃木県佐野市	78
163	134	(株)ナカノフドー建設	東京都千代田区	78
164	134	(株)中村建設	山梨県甲斐市	78
165	134	奈良建設(株)	神奈川県横浜市	78
166	134	(株)二輝建設	茨城県潮来市	78
167	134	日機道路(株)	神奈川県横浜市	78
168	134	日工建設(株)	東京都港区	78
169	134	日産緑化(株)	東京都千代田区	78
170	134	(株)NIPPO	東京都中央区	78
171	134	日本道路(株)	東京都港区	78
172	134	日本ロード・メンテナンス(株)	東京都港区	78
173	134	沼田土建(株)	群馬県沼田市	78
174	134	萩原土建(株)	千葉県山武郡芝山町	78
175	134	林建設(株)	東京都調布市	78
176	134	(株)早野組	山梨県甲府市	78
177	134	原工業(株)	群馬県館林市	78
178	134	福田道路(株)	新潟県新潟市	78
179	134	富士島建設(株)	山梨県韮崎市	78
180	134	フジタ道路(株)	東京都中央区	78

令和元年度・令和2年度 請負工事成績評定の平均点ランキング(5/5)

番号	順位	会社名	所在地	平均点
181	134	船生建設(株)	栃木県塩谷郡塩谷町	78
182	134	松崎建設(株)	茨城県潮来市	78
183	134	宮川興業(株)	東京都渋谷区	78
184	134	(株)茂木工務店	茨城県潮来市	78
185	134	矢木コーポレーション(株)	長野県長野市	78
186	134	(株)山中組	栃木県小山市	78
187	134	谷原建設(株)	茨城県つくばみらい市	78
188	134	ライト工業(株)	東京都千代田区	78
189	134	ライナー建設(株)	茨城県下妻市	78
190	134	渡辺建設(株)	栃木県宇都宮市	78
191	191	大野建設(株)	神奈川県愛甲郡愛川町	77
192	191	(株)岡部工務店	茨城県日立市	77
193	191	(株)小池組	長野県長野市	77
194	191	斉藤建設(株)	栃木県日光市	77
195	191	(株)佐藤建設工業	群馬県渋川市	77
196	191	(株)新光土木	山梨県甲斐市	77
197	191	(株)新みらい	茨城県つくばみらい市	77
198	191	鈴縫工業(株)	茨城県日立市	77
199	191	田畑建設(株)	群馬県藤岡市	77
200	191	日東エンジニアリング(株)	茨城県土浦市	77
201	191	(株)ノバック	兵庫県姫路市	77
202	191	(株)守谷商会	長野県長野市	77
203	203	(株)石井組	静岡県富士市	76
204	203	植野興業(株)	山梨県甲州市	76
205	203	大木建設(株)	東京都江東区	76
206	203	小林工業(株)	群馬県前橋市	76
207	203	早邦建設(株)	山梨県南巨摩郡早川町	76
208	203	地崎道路(株)	東京都港区	76
209	209	ゲンジ建設(株)	茨城県潮来市	75
210	209	大協建設(株)	栃木県足利市	75
211	211	金成重機建設(株)	茨城県日立市	72

※本ランキングは、関東地方整備局発注工事で過去2カ年度(平成31年4月1日～令和3年3月31日)に完成した工事のうち、対象工事・対象工種に該当する工事の実績を3件以上有する企業全てを対象とし、集計したものです。

※平均点が同点の場合の記載順位は、会社名の五十音順で記載しております。



～～ 初の新技術大賞選定！ ～～

令和３年度 新技術推進技術者・新技術大賞局長表彰

関東地方整備局では、新技術の活用等の推進を目的として、功績が顕著であった新技術の活用や職務発明等の取り組みを行った企業・組織・職員を新技術推進技術者として表彰しています。

また、建設技術の開発に携わるものの意欲向上等を目的として、顕著な効果のあった新技術の開発者を新技術大賞として表彰しています。

今年度の表彰は下記のとおりとなります。

なお、新技術大賞については、令和２年度の本表彰制度創設以来、初の受賞者選定となります。

－ 記 －

【表彰件数】

◆ 新技術大賞表彰 . . . １件

- ・ 技術名称：多目的自航式起重機船 CP-5001
- ・ 受賞者：五洋建設株式会社

◆ 新技術推進技術者表彰 . . . ８件

（新技術の活用の取組：７件 職務発明又は創意工夫：１件）

◆ 新技術大賞表彰 受賞者

受賞者 (開発者)	技術名称	当該技術が活用された 取組の名称	活用状況/表彰理由
五洋建設 株式会社	多目的自航式 起重機船 CP-5001	被災したPC桁撤去に係 る生産性向上の取組	【活用状況】 京浜港湾事務所発注の工事において、自動定点保持機能を有する多目的自航式起重機船(500t吊)を用いて令和元年度台風15号で船舶衝突被害を受けた横浜港臨港道路(横浜港南本牧はま道路)の栈橋部のPC桁を撤去。 【表彰理由】 施工箇所は厳しい制約条件があり、従来工法では早期復旧が困難であったが、施工者の提案により本工法を採用したことにより、従来技術の半分以下の期間で撤去作業が完了し、大幅な撤去費用の低減も図られる等、技術の有効性が非常に高い。 当該道路は横浜港のコンテナ輸送等を担う重要路線であり、早期の復旧を関係者から要請される中、被災から約8ヶ月という短期間での供用再開に本技術が大きく貢献したことから表彰するものである。



写真-1 多目的自航式起重機船 CP-5001の作業状況



写真-2 被災したPC桁の撤去状況



写真-2 撤去したPC桁の積込状況



写真-4 PC栈橋部の被災状況

◆ 新技術推進技術者表彰 受賞者（１／２）

・新技術の活用取組（その１）

受賞者 (企業、組織、職員等)	取組名称	取組内容/表彰理由
五洋建設株式会社	被災したPC桁撤去に係る生産性向上の取組	【取組内容】 京浜港湾事務所発注の工事において、自動定点保持機能を有する多目的自航式起重機船(500t吊)を用いて、令和元年度台風15号で船舶衝突被害を受けた横浜港臨港道路(横浜港南本牧はま道路)の栈橋部のPC桁を撤去。 【表彰理由】 取組内容を専門紙に投稿して周知を図る等、取組姿勢が非常に高い。また、厳しい制約条件により難易度が高い現場で、従来技術の半分以上の期間で撤去作業が完了し、大幅な撤去費用の低減も図られる等、活用技術の有効性も非常に高いことから表彰するものである。
岩崎工業株式会社	セミオート制御機能搭載油圧ショベルの使用	【取組内容】 渡良瀬川河川事務所発注の工事において、ICT土工のセミオート制御機能搭載油圧ショベルを使用して河道整備を実施。 【表彰理由】 出来形管理が困難な玉石混じりの土工において、施工履歴を用いた出来形管理を受注者が希望して実施した。新たな技術基準に積極的に取組み、従来よりも作業労務の縮減が図られる等、取組の有効性も高いことから表彰するものである。
原工業株式会社	ICT測定の採用・セミオート制御機能搭載油圧ショベルの使用	【取組内容】 渡良瀬川河川事務所発注の工事において、ICT土工のセミオート制御機能搭載油圧ショベルを使用して河道整備を実施。 【表彰理由】 出来形管理が困難な玉石混じりの土工において、施工履歴を用いた出来形管理を受注者が希望して実施した。新たな技術基準に積極的に取組み、従来よりも作業労務の縮減が図られる等、取組の有効性も高いことから表彰するものである。
JFEエンジニアリング株式会社、株式会社ACE S（コンソーシアム）	画像認識AIを用いた配筋検査高度化への取組	【取組内容】 甲府河川国道事務所発注の工事において、UAVと画像認識AIを用いて橋梁上部工事の配筋計測を実施。 【表彰理由】 PRISM(建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト)の品質管理の高度化に係る技術で難易度が高く、出来形確認に要する労務の縮減や出来形管理の信頼性向上等、活用技術の有効性も非常に高いことから表彰するものである。

◆ 新技術推進技術者表彰 受賞者（2／2）

・ 新技術の活用取組（その2）

受賞者 (企業、組織、職員等)	取組名称	取組内容/表彰理由
東亜建設工業株式会社 東京支店	小規模土工(法面覆土整形) におけるICT建機活用取組	【取組内容】 品木ダム水質管理所発注の工事において、ICT活用対象規模未達の盛土造成にあたり、施工者が希望して起工測量、転圧管理、法面の覆土整形、出来形計測でICTを全面活用。 【表彰理由】 協力会社に技術の有効性を周知して普及を促進する等、取組姿勢が高い。また、施工箇所が狭隘で施工条件が厳しい中、ICT活用対象規模未達の小規模土工にも関わらず、受注者が積極的にICT活用を希望して実施した取組で難易度が高く、従来技術よりも作業労務の縮減が図られる等、活用技術の有効性も高いことから表彰するものである。
高崎河川国道事務所 工務第一課	航空レーザー測深を用いた 河川縦横断測量及び三次元 河川管内図作成の取組	【取組内容】 高崎河川国道事務所発注の業務において、ヘリコプタによる航空レーザー深淺測量(ALB)を用いた定期縦横断測量を実施。 【表彰理由】 インフラ分野のDXの推進に積極的に取り組み、三次元河川管内図の作成にあたり受発注者合同勉強会・説明会を開催する等、取組姿勢が高い。また、事後評価未実施技術を活用した取組で、従来技術の約1/3の期間で測量及び三次元河川管内図作成が完了する等、活用技術の有効性も高いことから表彰するものである。
朝日航洋株式会社		

・ 職務発明又は創意工夫

受賞者 (企業、組織、職員等)	取組名称	取組内容/表彰理由
荒川UAV チーム 「Kingfisher」	河川維持管理、災害時等における状況把握等の効率化・高度化を推進するため、荒川UAV チーム「Kingfisher」を結成	【取組内容】 荒川下流河川事務所において、河川巡視の効率化、災害時の迅速な状況把握等を行うため、総勢37名からなる荒川UAVチーム「Kingfisher」を創設。 【表彰理由】 チーム一丸となって関係法令・知識の習得や操縦訓練を行い必要な承認・許可を取得する等、取組姿勢が非常に高い。また災害現場での活動で難易度は高く、被害状況の迅速な把握に貢献することから組織の有効性も非常に高いため表彰するものである。

【参考】新技術推進技術者表彰・新技術大賞について（R2年度は新技術大賞該当なし）

表彰までの流れ

4月上旬

新技術推進技術者の推薦依頼（局↓事務所）

表彰対象

「新技術の活用」、「新技術の普及」、「職務発明又は創意工夫」に積極的に取り組んだ組織、職員及び企業

5月中旬

表彰における推薦調書提出期限（事務所→局）

6月中旬

新技術大賞 選定

表彰対象

新技術推進技術者表彰に推薦された技術から活用効果及び評価が高い技術を対象

新技術推進技術者・新技術大賞
選定委員会（審査・選定）

【記者発表】（7月中旬）

- ◆新技術推進技術者表彰
- ◆新技術大賞

■新技術推進技術者表彰
表彰の区分及び対象

- (1)新技術の活用の取組
- (2)新技術の普及の取組
- (3)職務発明又は創意工夫の取組

■新技術大賞表彰

表彰の区分及び対象

- (1)生産性向上に資する新技術
- (2)安全性向上に資する新技術
- (3)環境改善に資する新技術
- (4)防災に資する新技術

7月中旬 表彰

新技術推進技術者表彰式（局長表彰）

新技術大賞表彰式

（局長表彰）

令和 2 年度 優良工事及び優秀工事技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ あさぬまぐみ とうきょうほんてん 株式会社 浅沼組 東京本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30・31こくどう51ごうじんぐうばしかけかえかしまがわきょうりょうかぶほかこうじ H30・31国道51号神宮橋架替鹿嶋側橋梁下部他工事		
工 期	(自) 平成31年2月1日 (至) 令和2年7月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、潮来市と鹿嶋市を結ぶ北浦に架かる国道51号における神宮橋架替事業の一環として、鹿嶋側にて橋脚2基を構築するほか、既設の工事用仮栈橋に次期工事用の作業構台を設置する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、供用中の既設橋に近接した湖沼上での施工であり、配慮すべき事項が多岐に渡った。 受注者は、工事着手前に河川管理者及び漁業関係者と綿密な調整を行い、水質や水性生物及び漁業への影響が出ないように十分な検討・対策を実施し、施工中においては、既設橋の変位を日々監視しながら工事を進めた。 また、施工中における現場条件の変更に対しては、会社として技術的検討を速やかに行い、現場に即した工法を発注者に提案するなど柔軟かつ適切な対応を行い、品質の高い良好な構造物を構築された。 更に、高校生への現場説明やインターシップへの協力など担い手の確保にも積極的に取り組んだほか、現場周辺道路の補修や散水など近隣住民へも十分な配慮を行った。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



既設橋に近接した矢板打設状況 躯体コンクリートの打設状況

完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃうえきぐみ とうきょうほんてん 株式会社 植木組 東京本店		
ふりがな 技術者名	たなか のりと 田中 紀人	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30きぬがわがんこうのすはいすいひかんかいちくこうじ H30鬼怒川右岸鴻巣排水樋管改築工事		
工 期	(自) 平成31年2月13日 (至) 令和2年12月28日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川右岸の堤防改修事業に伴い、既設排水樋門の機能を維持しながら、改築及び築堤護岸を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、関東・東北豪雨で被災した地域における樋管改築・堤防整備を行った工事である。そのため沿川住民等に配慮した丁寧な対応と迅速な施工が求められる工事であった。 そのような状況において、地域住民等とコミュニケーションを図り、工事着手前に工事チラシの配布等を行い、工事目的や施工方法等の説明をするなど、細心の配慮を行いながら、地域と良好な関係を保ち施工した。 また、鉄筋組立において、効率よく、良好な出来型を確保するためCIMを活用するなど、次世代の施工技術を積極的に取り組むとともに、常に現場内が整理整頓され、徹底した安全管理を行い、約2年間、事故無く工事を完了させた。 さらに地域イベントへの参加、伐採木の無料配布、令和元年度台風19号における近隣工場への支援等、地域との良好な関係に努めた。 上記の取り組みもあり、無事故で工事を完成させ、出来映えについても良好な仕上がりであり、公共工事について地域に好印象を与え、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、出水時、地震時など迅速に現場状況を把握し、適切な現場管理を行うとともに、CIMなどのICT技術を積極的に取り入れるなど、意欲的に現場生産性の向上を意識しながら工事を進めた。 施工において疑義が生じた場合は、技術的な知識に基づく提案を持って監督職員と協議がなされ、適切な対応がなされた。 また、工事チラシの配布等、地域とのコミュニケーションを図りながら工事全般を通して丁寧な対応に努め、無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



堤防護岸 大型ブロック積 施工状況



完成

ふりがな 会社名	きむらこうぎょうかぶしきかいしゃ キムラ工業株式会社		
ふりがな 技術者名	たむら ゆうき 田村 勇樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1きぬがわうがんおおわたどちくていこうじ R1鬼怒川右岸大渡戸築堤工事		
工 期	(自) 令和1年10月8日 (至) 令和2年8月19日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は鬼怒川緊急対策プロジェクトとして、鬼怒川右岸37.0k～38.0k(茨城県結城郡八千代町大渡戸地先)において延長約870mの築堤盛土(表腹付け)約26,500m ³ 、張芝約19,800m ² 、堤防天端のアスファルト舗装工約6,000m ² の工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事施工箇所は2箇所の樋管があり3工区に分かれていること、また、下流側は堤防沿いに近接して民家がある箇所となっているため、川表側に樋管の堤外水路を渡河する工事用道路を施工することから工事を始めたが、地域に配慮しつつ効率的に工事を進め完成させた。建設現場のPRとして工事現場近隣の幼稚園・保育園に現場PR掲示物、建設機械の玩具提供を実施した。またコロナ禍の中で不安がある保護者、子供のため幼稚園・保育園の消毒、除草等のボランティア活動を行った。また、地元自治会との交流の中で生活用道路の補修を依頼され、現場の建設機械を利用して補修を実施し感謝された。		
表彰理由 【技術者】	本工事の課題は延長が約870mと比較的長いこと、現場への土運搬のためのアプローチの工事用道路がないことから、まず、上下流の川表から工事用道路を施工し、中央部より上流側、下流側に築堤盛土を分けて進めることにより効率化を図った。特に築堤盛土施工開始直後は上下流からの同時アプローチにより重機等が近接して施工することになったが、施工管理を適切に行い無事故で工期内に完成させた。本工事の監理技術者は、このような現場の課題解決において探究心旺盛で課題があると基準類等をよく調べて対応していた。		

完成又は施工状況写真



築堤盛土 施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ はまやぐみ 株式会社 浜谷組		
ふりがな 技術者名	のざわ なおき 野沢 直紀	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R1 きぬがわうがなかみごうていすいごがんさいがいふっきゅうこうじ R1 鬼怒川右岸上郷低水護岸災害復旧工事		
工 期	(自) 令和2年3月24日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、栃木県河内郡上三川町上郷地先において、令和元年度 台風第19号により被災した2箇所へ大型連節ブロックにより法覆護岸工120mと130mを施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事箇所は、公園の進入路を搬入路として供用し、堤内側は多くの家屋に井戸が設置されている地域である。また、鬼怒川は鮎釣りの盛んな河川であり、漁協など地域の理解と協力が施工進捗に多大な影響を及ぼすため、瀬替えの施工前に関連する漁協に対し施工方法について十分な説明を行い同意を得ると共に、周辺地域には事前井戸調査を実施し地下水の異常が発生した場合に対応ができるよう、施工中も関係者へのコミュニケーションをとりながらトラブル無く適切な施工管理の元、良好な施工に努め余裕を持って工事を完成させた。 また、安全衛生では「オイルフェンス一体型及び大容量燃料タンク発電機」「安全箇所・危険箇所の”見える化運動”」を実施、新技術の活用では、「緊急用油処理ボックス」「特殊吊り金具」を積極的に使用するなどした。 「建設業担い手確保・育成貢献の取組」では、堤防天端肩に設置したインフォメーションにて積極的に第三者への工事説明を行うとともに、会社内で安全に関する発表会を実施するなど力を入れた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事の事業目的を十分に理解し、隣接した2箇所へ大型連節ブロックにて高水敷保護工並びに低水護岸工を実施した。 施工上の課題が確認された場合は速やかに協議を行い、工程短縮のため小口止めに2次製品を採用、現場打ちコンクリートには、ひび割れ防止のため自主的にメッシュ筋を配置するなどの問題解決を図り、その他施工に必要な技術力を十分に有した上で計画的に施工を進め、関係者等との調整を確実かつ的確に行っていた。 また、公園脇の工事用道路周辺の清掃や河川利用者（漁協関係等）のための進入路確保に配慮するなど、地域と良好な関係を築きながら工事全般を通して丁寧な対応に努めるなど、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



大型連節ブロック施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ ひがしにほんどぼく 株式会社 東日本土木		
ふりがな 技術者名	しまだ かずゆき 島田 和幸	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1きぬがわさがんせきもとかみかりゅうちくていこうじ R1鬼怒川左岸関本上下流築堤工事		
工 期	(自) 令和1年9月3日 (至) 令和3年2月19日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は鬼怒川緊急対策プロジェクト(以下鬼怒プロ)として、鬼怒川左岸42.25k～42.75k(茨城県筑西市関本上地先)において延長660mの築堤盛土(川表嵩上)約42,000m ³ 、張芝約13,000m ² 、堤防天端のアスファルト舗装工約4,000m ² 、築堤盛土材の土砂改良51,000m ³ の工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	鬼怒川緊急対策プロジェクト(以下鬼怒プロ)の他の施工業者最大11社をとりまとめて道路清掃を行うなど地域に配慮した施工を行った。鬼怒プロの盛土工事の土運搬に使用する一般道の汚れがひどいと地元から苦情要望があり、同時期に施工している最大11工事の他工事との調整を行い、一斉に路肩堆積土砂撤去清掃等を実施し道路管理者である地元自治体等からも感謝された。また、事務所と連携し「鬼怒川緊急対策プロジェクト+1」広報活動(看板設置)、地元自治会に工事お知らせの配布、地元団体のイベントへの協力を行い感謝状をいただくなどきめ細かな地元対応(地域貢献)を行った。 工事においてはの若手技術者の育成、安全対策の取り組みを行い、盛土の品質向上のための創意工夫を行い適切な施工管理で出来映え良く工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	道路清掃に関する鬼怒川緊急対策プロジェクト(以下鬼怒プロ)の地元苦情要望に対応するため、他の鬼怒プロ施工業者最大11社をとりまとめて道路清掃を実施した。築堤盛土工事においては、品質向上のための創意工夫を実施した。具体的には盛土箇所において各層の雨水対応としてICT施工のデータに排水勾配をつけて設定して施工し、盛土材の仮置き箇所では日々盛土材を締固め整形し雨水の影響を極力排除した。さらに、現場で日々直接盛土材の含水比の測定を行い品質確保に努めた。また、張芝においては、その日に施工する量だけを納入し、芝の根付きをよくするために芝の根についている土の状態を確認した上で張芝を施工した。結果、適切な施工管理で出来映え良く工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



築堤盛土 施工状況



完成

ふりがな 会社名	にっとうえんじにありんぐかぶしきがいしゃ 日東エンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	ただ よういちろう 多田 洋一郎	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30とうかんどなみきちくかんきょうじ H30東関道次木地区函渠工事		
工 期	(自) 平成31年3月26日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	常総国道事務所		
工事概要	本工事は、茨城県行方市次木地区に計画される東関東自動車道水戸線における(仮称)北浦ICのランプボックス(一層二連)の構築並びに本線の地盤改良(深層混合処理)を行うものである。		
表彰理由 【工事】	当該工事は、東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)の函渠工及び本線地盤改良工(深層混合処理)を施工するものであるが、(仮称)北浦IC内に位置することから他工事との施工ヤード等の調整が必要であったが、工程管理を確実にを行い、遅滞なく工事を完成させたほか高品質な構造物の構築を行った。 また、IC予定地であることから多くの見学者に来場して頂いたが、現場の清掃や丁寧な案内等、その都度、適切な対応が図られたことから、本工事を表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者の適切な安全管理・工程管理及び品質管理により、無事故、無遅延で工事を竣工させた。また、現場においては、輻輳する他工事との調整による工事用道路の切替えや、若手技術者の活用、見学者向けの適切な対応など、公共事業のイメージアップにも貢献したことから、当該技術者を表彰するものである。		

完成又は施工状況写真



函渠施工状況



完成

ふりがな 会社名	こじまどけん かぶしがいいしゃ 小島土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	たきがわ まさき 滝川 正樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30せりさわごかんほかこうじ H30芹沢護岸外工事		
工 期	(自) 令和1年7月19日 (至) 令和2年7月31日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、平成27年9月関東・東北豪雨で土砂災害の発生した日光市芹沢地先の芹沢本川において護岸工約248m及び日光市上三依地先の男鹿川において土砂置場の流出防止のための護岸工102mを施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、芹沢本川の護岸延長約248mを施工する工事であったが、令和元年東日本台風(台風19号)に伴う降雨により、施工中の箇所や仮設工等が流出し、現場全体が相当の被害を受けた。本工事では、これに迅速に対応し、復旧計画を検討、早期に復旧作業を行って、当該工事を完成させた。 男鹿川の土砂置場においては、ICT建設機械を使用し、生産性向上を図ることに努めた。 その他、護岸工の施工にあたって、基礎部の地盤状況の確認からの構造変更や護岸箇所からの湧水箇所への対応など発注者と密に協議を行い、スムーズな施工を行った。これによりコスト縮減や工期短縮が図れた。 また、芹沢本川にウエアラブルカメラを設置し、降雨・降雪状況の把握や異常などの把握、現場までの出勤ルートの降雪の状況を現場従事者で共有し、出勤時の注意喚起をするなど、現場環境の充実についても特に顕著であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、施工にあたり、新技術やICT施工を積極的に活用し、工程短縮、品質確保を図ることに努めた。 また、令和元年東日本台風(台風19号)に伴う降雨により現場が流出した際においても、挫けることなく、復旧計画を立案し、早期に復旧作業を指揮した。 現場環境においては、現場従事者のことを最優先に考え、様々な取り組みを創意工夫を持って行った。 工事全般を通して、監督職員等とコミュニケーションをとり、協議調整を図りながら、良好な施工に努めた。厳しい現場条件の下、配置技術者としての能力は特に優秀であった。		

完成又は施工状況写真



完成(芹沢護岸)



完成(男鹿川護岸)

ふりがな 会社名	こうもこうぎょう かぶしがいいしゃ 河本工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	たけい かずみ 武井 一美	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30あきやまがわおおごやちさきごかんぽかうじ H30秋山川大古屋地先護岸他工事		
工 期	(自) 令和1年7月9日 (至) 令和2年5月29日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
工事概要	本工事は秋山川改修事業において、栃木県佐野市大古屋地先に位置する右岸低水護岸(延長149m)及び左岸の築堤(延長120m)、大古屋橋の条件護岸を施工するものである。また旧大古屋橋の解体撤去を行うものである。		
表彰理由 【工事】	渡良瀬川支川秋山川における流下能力不足解消のための改修工事に伴い、大古屋地区において施工した低水護岸及び築堤、旧橋撤去は、狭隘な施工ヤード、半川締め切りが伴う河道内施工、さらに近接する他工事との調整等施工・工程管理、安全管理が重要であった。このような施工条件の中、綿密な施工計画・工程管理を行い、特に旧橋撤去については、大型クレーンを使用する工法を提案し、工程の短縮に努めて無事完成させた。施工に際し橋桁との接触防止の警報器(レーザバリアシステム)を設置した安全対策のほか、通常使用するジャンボブレーカーの代替えに油圧式の圧砕機を使用することによる騒音対策、過積載防止対策や気象情報のリアルタイム把握、また現場内の整理整頓等他の模範となる現場環境により施工した。 また、大学生を対象とした現場見学会やツイッターによる工事情報発信等を積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】	本工事の技術者は、当該工事の主旨・目的を的確に捉え、現場状況を適切に把握し、隣接する工事とも積極的に調整を行い、計画的な現場管理・工程管理により良好な出来型・品質の施設を完成させた。 また、追加・変更された作業や台風19号による高水敷流出等についても、迅速かつ臨機な対応により方針を決定し工事を無事完成させ、配置技術者として十分な能力を発揮した。		

完成又は施工状況写真



旧橋撤去



完成



ふりがな 会社名	みずほけんせつ かぶしがいいしゃ 瑞穂建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	さいとう かつとし 齋藤 勝利	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R1こくどう50ごうまえばしかさかけどうろにのみやちくほかかいりょうその1こうじ R1国道50号前橋笠懸道路二之宮地区外改良その1工事		
工 期	(自) 令和1年11月15日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、前橋笠懸道路の群馬県前橋市二之宮町における道路改良及び、みどり市笠懸町鹿における鹿歩道橋の擁壁及び下部工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工区間が2箇所にて点在し、一方は供用中の国道50号の走行車線に近接、一方は施工ヤードが狭小で歩行者の切り回しを行いながらの工事であったが、適切な交通誘導員の配置や新技術を含む安全施設を設置し、安全に施工を進め無事故で完成させた。 ICT建設機械による掘削を行うなど、情報化施工に積極的に取り組み、良好な出来形・品質を確保した。 また、関連する他施工業者との工程調整及び工程管理を的確に行い、工程の遅れを生じさせる事無く工期内に完成させた。 コンクリート打継面には、新技術である「ブリード・ボンド工法」を積極的に活用し、品質の向上等に努めた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事内容を十分に理解し、特に、下部工が完成しなければ上部工が架設出来ないという工程的な制約があるなか、関連工事と積極的に工程調整を行い、工程調整に伴う工程管理を的確に実施して施工管理に努めた。 関係機関調整や地元調整を積極的に実施することにより、通学路である新しい歩道橋を遅滞なく完成させた。 また、施工箇所にて、ICT建設機械による情報化施工について分かりやすい説明資料を作成し掲示するなど公共事業のイメージアップに貢献した。		

完成又は施工状況写真



地盤改良工施工状況



完成

ふりがな 会社名	ましもんせつかぶしがいいしゃ 真下建設株式会社		
ふりがな 技術者名	いとうしゅんいちろう 伊藤 俊一郎	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1とねがわうがんにっていすいごんさいがいふっきゅう(その4)こうじ R1利根川右岸仁手低水護岸災害復旧(その4)工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、令和元年東日本台風による出水で被災をうけた利根川右岸183.0k付近において、約300mの低水護岸として、根固めブロック・大型連結ブロックなどを設置する災害復旧工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事を進めるにあたり、仮締切を行い水替え工を実施したが、その結果、堤防背後地の民家において、井戸の水が出なくなるという問題が発生した。 この問題に対して、迅速に地元への聞き取り・アンケート調査などを行い、影響範囲を的確に把握し、影響のあった相手方と綿密な調整を行い、仮設水道の敷設を行うなどの対応を行った。 このような問題に対応しながらも、適切に工程管理を行い遅延することなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、近接する複数の工事で発生した井戸枯れの問題に対して、各工事を代表して地元自治会長に説明及び聞き取りを行うなど、積極的に問題解決に取り組んだ。 また、見学台兼休憩所の設置、地元住民を対象にした見学会の開催、自治会活動への協力及び近隣保育園の園外活動コースへ蛇対策の忌避剤(ヘビレス)を散布を行い、感謝状を頂くなど、積極的に地域貢献を実施した。 以上、請負者の責によらない問題が発生しながらも、地元住民と良好な関係を築きながら工事を無事に完成させたことは、優良工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



仮設水道
敷設状況

仮締切施工状況



完成

ふりがな 会社名	はつかりこうぎょう かぶしきかいしゃ 初雁興業 株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう ますみ 佐藤 賢己	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1あらかわうがいはねくらばしきょうりょうぶたいさくこうじ R1荒川右岸羽根倉橋橋梁部対策工事		
工 期	(自) 令和2年3月10日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、羽根倉橋橋梁部周辺において、荒川堤防の高さが不足している箇所の解消を図るため、埼玉県志木市宗岡地先において荒川右岸の堤防嵩上げを施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工場所が羽根倉橋橋梁部を挟み上流工区と下流工区の2箇所あり、上流工区は大型土のうによるプレロード実施後、積みブロック及びL型擁壁を用いて堤防嵩上げを施工するものである。また下流工区は地盤改良とプレロードのための大型土のうを設置するものである。 上流工区は、グラウンド利用者の通路と国道463号線の歩道との間を堤防嵩上げするものであり、第三者被害に注意が必要な現場であった。そのため、通路側にはガードマンを配置し、通行者がいる場合は作業を一時中止し安全管理を徹底した。また歩道側には飛散防止ネットを設置し安全管理に努めた。 下流工区も上流工区と同様に、グラウンド利用者及び耕作者と国道463号線の歩道との間に大型土のうを設置するものであり、第三者被害に注意が必要な現場であった。そのため、主にサッカー場は土日に利用されることから土曜日の作業は行わないよう工事調整を行い、安全管理に努めた。また大型土のうを多段積みするため、崩れないよう隙間無く丁寧に配置し施工し、常に変位が生じていないか観測し施工管理に努めた。施工完了後は、立入禁止の措置を行い、施工管理及び安全管理に努めた。 よって、優れた安全管理や施工管理に取り組むとともに、地域へ配慮した対策も積極的に実施された工事であるため表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、施工手順の検討を綿密に行い、上流工区は現場打ち基礎コンクリート及び帯コンクリートを設置することになっていたが、全て二次製品に切り替えることにより、コンクリート養生の時間と施工が省け、工期短縮に努め、所定の品質・出来型管理を行い無事故で工事を完了させた。 また下流工区は隣接するサッカー場や耕作地があるため、地権者等との調整を図りつつ、地盤改良の品質、出来型管理を適切に施工管理がされていた。 工事現場内は常に整然と整理され、資材の整理整頓や保安設備の設置等が適切に行われ、良好な現場管理がされていた。		

完成又は施工状況写真



完成(上流工区:志木市宗岡地先)



完成(下流工区:志木市宗岡地先)

ふりがな 会社名	まつうらけんせつ かぶしがいいしゃ 松浦建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	おおたけ やすお 大竹 康雄	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1えどがわうがんさんのうちさきていすいごがんさいがいふっきゅうこうじ R1江戸川右岸山王地先低水護岸災害復旧工事		
工 期	(自) 令和2年9月18日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、令和元年10月に発生した台風19号にて被災した低水河岸の復旧を行うため、低水護岸を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、山王地区及び江川地区並びに西高野地区に点在する3箇所の低水護岸を復旧するための工事である。 受注者は、点在する3箇所の工区の工期内工事完成のため、工程管理を適切に実施し、安全管理面では、監視モニタ付バックホウの導入や河道内の工事であることから、気象情報を速やかに入手可能な気象モバイルや監視カメラなどの新技術を導入するとともに、3箇所への人員配置により人手不足を解消するためのワンマン測量を導入した。特に河川水位を確認しながらの施工であったが効率的に掘削、鋼矢板打設、根固め設置、護岸の施工を行ったことにより、余裕を持って無事故で工事を完成させたものである。 さらに、本工事は、働き方改革の推進に向け、週休2日制を確保するとともに、さらなる安全衛生管理の取り組みを行うなど、地域住民に公共工事に対する好印象を与え、円滑に工事を完了した。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、水際部の覆土や撤出土の形状の改善案等を提案するなど、専門的な知識と技術力を駆使し、出来映えのすぐれた施工を行った。 さらに、施工管理、品質管理、工程管理等に努め、先駆的な取り組みとして週休2日制を確保して工期内に無事工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



護岸ブロック施工状況



完成

ふりがな 会社名	かわむらけんせつ かぶしがいいしゃ 川村建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	うめざわ やすひろ 梅澤 康弘	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1えどがわうがんしもうちかわちくきばんせいびこうじ R1江戸川右岸下内川地区基盤整備工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
工事概要	本工事は、江戸川右岸の埼玉県吉川市下内川地先において、首都圏氾濫区域堤防強化対策に伴う堤防強化のため、川裏の基盤整備を行う工事である。主な工事内容は、掘削(ICT)2,300m ³ 、路体(築堤)盛土23,100m ³ 、堤脚水路工526m、側溝工486m、付帯水路工371m、上層路盤3,750m ² 、歩道路盤1,380m ² 、管理用通路971m ² 、縁石工392m、重力式擁壁工122m、プレキャスト擁壁工:293.7m、構造物撤去工1式 等である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工工種が多岐にわたるため多くの関係機関との調整を必要とし、また、施工箇所に隣接する住宅への配慮などが求められる工事であったが、的確な工程管理のもと工事を進めた。 また、道路及び水路付け替えにおいては隣接する住宅への対応や道路管理者及び水路管理者との調整や地元自治体の要望を取り入れながら工事を進め、手戻りなく完成させた。 以上のように、適正な施工管理と工程管理を行い、地元等とのコミュニケーションも図り、特に苦情等もなく無事工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者として、関係機関等との綿密な打合せ調整等を行い、適切な工程管理を行うなど極めて高い調整能力を発揮した。また、水路施工箇所に隣接する地域の方とは密にコミュニケーションを図り、水路管理者等とも十分な調整を行い地域の要望にも沿える施工計画を立案した。 さらに、県道及び市道においても関係機関との調整を行い、切り回しや擦り付けなど工夫し利用者への利便性に努めた。 以上、多岐にわたる工種、周辺への配慮を要する現場であったが、工事全般を通して施工、工程、連絡調整等において細部に至るまで十分な管理を行い、無事故で工事を完成させたことは、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



切り回し道路施工状



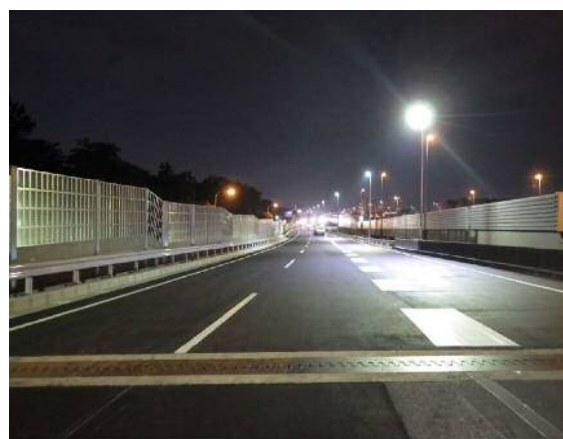
完成

ふりがな 会社名	こくどかい はつこうぎょう かぶしがいいしや 国土開発工業 株式会社		
ふりがな 技術者名	かくはら たけし 角原 猛	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30まいはまりったいみかわしやおんへきこうじ H30舞浜立体海側遮音壁工事		
工 期	(自) 平成31年3月20日 (至) 令和2年9月30日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号東京湾岸道路(浦安市舞浜地先)において、舞浜立体(3種道路)と首都高速浦安IC出口との取付道路等を構築する工事である。 主な工種は、軽量盛土工、舗装工、排水構造物工、踏掛版工である。		
表彰理由 【工事】	本工事施工箇所は、国道357号(4種)と首都高速道路に狭隘な場所であり、また舞浜立体(3種)と首都高浦安ランプの接続箇所の施工においてはランプの通行止めを伴いながらの夜間切廻し工事という非常に作業効率の悪い厳しい工程管理、安全管理が求められる工事であった。 特に首都高ランプと舞浜立体(3種)との取付道路部の施工において、当初7回のランプ通行止めが予定されていたが施工方法の緻密な検討を行い、昼夜連続作業(16:00～翌日の19:00)の提案によりランプ通行止めを3回に抑える工夫を図るなど、工程短縮、円滑化に積極的に取り組み舞浜立体供用に大きく貢献した。 また、殆どの施工場所が首都高速道路、国道357号(4種)と近接施工であったため、日々の安全管理を徹底し無事故・無災害で工事目的物を工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、首都高浦安出口ランプと舞浜立体(3種)との取付道路の施工において、工事の完成までに当初7回予定されていた首都高浦安ランプ夜間通行止めを施工方法の緻密な検討を行い、通行止めを3回に抑える提案がなされ、積極的な関係機関協議や地元周知の結果と綿密な工程管理により停滞なく工事を完成させた。また週休2日制の導入や緊急事態宣言中のコロナ対策など、現場環境の改善に貢献した。 その他、夜間作業時は工事騒音を測定しながら近隣住民へ迷惑がかからないよう実施し、その状況により工法等を変更するなど配慮しながら施工するとともに、安全対策では首都高浦安出口の通行止めが特殊であることから模型を利用し作業者にわかりやすい安全に配慮した規制方法など工夫がみられた。このように当該技術者は、施工管理、安全管理の面において他工事の模範として工事を遂行した。		

完成又は施工状況写真



路盤施工状況



完成

ふりがな 会社名	ただけんせつかぶしがいいしゃ どぼくじぎょうほんぶ 多田建設株式会社 土木事業本部		
ふりがな 技術者名	あまと ゆうすけ 天戸 雄介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1あらかわうがんやひろろくちょうめたかしおていぼうせいびこうじ R1荒川右岸八広六丁目高潮堤防整備工事		
工 期	(自) 令和元年9月20日 (至) 令和2年6月26日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川右岸8.5k付近(墨田区八広六丁目地先)において、高潮及び洪水に対して堤防断面を満たしていない高潮堤防の整備を行う工事である。(河川土工1式、護岸基礎工1式、法覆護岸工1式、擁壁護岸工1式、付帯道路工1式、付帯道路施設工1式、付属物設置工1式、防護柵工1式、構造物撤去工1式、復旧工1式、仮設工1式)		
表彰理由 【工事】	本工事は、荒川下流部において、高潮及び洪水に対する高潮堤防の一連の効用を発揮するため、堤防断面を満たしていない暫定区間を解消するものであり、上流に新四ツ木橋(国道6号)、下流には木根川橋があり、施工範囲内には京成押上線があり、堤防川裏には堤防との兼用工作物として、都道449号が並行し、背後地は住宅地、川表は多くの人で散策・マラソン・自転車利用されている公園・緊急用河川敷道路がある厳しい現場条件下において、適切な工程管理によって週休2日(4週8休以上)を達成するとともに、安全に丁寧な施工で出来ばえよく工事を完成させた。 また、騒音、振動、橋梁変位の日々計測を行いながら、関係機関や地元と調整し、トラブルなく円滑に工事を進めるとともに、バケットスケール(リアルタイム重量計測による過積載防止)をはじめとする新技術の活用や新型コロナウイルス緊急事態宣言下で遠隔臨場を早期に積極導入するなどした姿勢・対応は評価に値する。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、専門的な知識及び技術力をもって、適切に施工管理し、安全・円滑に工事を完成させたことは高く評価できる。 とくに、利用者の安全通行のための切り回し通路のセンサー音声ガイドやソーラー照明等の設置、狭隘な都道脇施工における道路規制の調整、有効高が極めて制限される鉄道橋下でのレール等を用いた施工等、現場の課題に対しての安全管理を徹底した解決方法を早期に見出し工夫して対応するとともに、若手を育成しながら、新技術の導入、コロナ対策の徹底、積極的な地元調整などを中心となって実施し、本工事を無事故で出来ばえよく完成させたことは、他の技術者の模範となるものである。		

完成又は施工状況写真



完 成



橋梁下における近接施工状況

ふりがな 会社名	20号調布(2)きょうどうこうほかこうじあんど・はざま・わかちくとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 20号調布(2)共同溝他工事安藤・間・若築特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	20号調布(2)きょうどうこうほかこうじ 20号調布(2)共同溝他工事		
工 期	(自) 平成28年3月15日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道20号の調布(2)共同溝および上北沢～給田共同溝事業における、東京都杉並区上高井戸1丁目地先から東京都調布市国領町2丁目地先の間の路面下にシールド工法にて全長約2.8km(内空3.5m)のトンネルおよび立坑を整備する工事である。		
表彰理由 【工事】	共同溝の発進立坑構築や中間立坑構築、地盤改良等の施工において、周辺にはマンションや家屋等が密集する状況であり、一般国道20号を長期間の夜間通行規制を行っての施工のため、騒音や振動など周辺環境の配慮に努めた。 また、シールド掘進においても、リアルタイムに適切な掘進管理を行いながら実施、工程管理や地質変化に伴う対応についても適切に行われた。 工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



夜間の通行規制状況（立坑施工）



完成（シールド工）

ふりがな 会社名	せいぶけんせつかぶしきがいしゃ よこはましてん 西武建設株式会社 横浜支店		
ふりがな 技術者名	にしお ひろひさ 西尾 浩久	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H27たまがわごたんだがわほうすいろひもんちくぞうこうじ H27多摩川五反田川放水路樋門築造工事		
工 期	(自) 平成27年10月21日 (至) 令和2年5月15日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、一級河川多摩川において、神奈川県川崎市多摩区登戸新町地先に位置する、五反田川放水路の放流立坑から多摩川まで延長70mの水路(樋管)と、堤防部に内幅10m、内高3.6mの3連水門(樋門)を築造する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工箇所は、住宅密集地に近接しており周辺住民等に対する騒音・振動及び近接構造物への影響を特に配慮する工事であった。 受注者は施工にあたり、ハイブリッド重機による騒音抑制による施工を行い、騒音のもとになる設備に防音カバーを設置し、騒音軽減の措置を行った。 また、電柱・架空線対策については、空頭制限機能を持った機械を採用して接触防止対策を行った。 さらに、沿川自治体、大学など様々な団体を招いて現場見学会を行い、河川事業の広報・イメージアップに貢献した。 これらの創意工夫の結果、長期間にわたる工事においても事故無く良好な施工がなされ、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の現場代理人は、現地条件に配慮して適切な施工機械を選定し、環境対策についても騒音・濁水低減など積極的に立案し施工に反映させた。工事の円滑な進捗に果たした役割は大きい。 当該技術者は、技術的判断に優れ、優れた施工に努めたことは、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



低空頭鋼矢板圧入施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶきけんせつかぶしきかいしゃ とうきょうしてん 株木建設 株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	かぎやま まさし 鍵山 昌史	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30たまがわほんちょうていすいごがんこうじ H30多摩川本町低水護岸工事		
工 期	(自) 平成30年10月24日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	京浜河川事務所		
工事概要	本工事は、多摩川右岸川崎区本町地区において施工した低水護岸工事(L=約155m)である。 主な工事内容は、河川土工、鋼矢板工、根固めブロック工である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、令和元年東日本台風による根固めの水上輸送航路が閉塞したことにより、一時中止を余儀なくされたが、綿密な工程調整及び工程管理を行い、円滑に工事を進め、安全に配慮した施工がなされた。 施工にあたっては、関係者調整を適切に実施しつつ、現場条件を踏まえた適切な安全対策と工程管理を行うとともに、工事の出来映え、品質も良好であり、他工事の模範となることから優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の施工にあたり、当該技術者は工事一時中止が必要となるなど、工事工程に重大な影響が発生したものの、発注者および関係者と積極的に調整を行った。下請業者に対し適切な指示を行うなど、円滑に工事を進め、良好な出来形、出来栄え及び品質の確保を行い、加えて一切無事故で完成させた。 また、本工事施工箇所は、マンション等が近接することから、住民目線に立ち「工事のお知らせ」チラシを用い、積極的に工事の進捗状況を地域住民に対して発信することで地域から信頼される工事を行った。 当該技術者は、技術的判断に優れ、優れた施工に努めたことは、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ あらいぐみ とうきょうしてん 株式会社 新井組 東京支店		
ふりがな 技術者名	やました かつひさ 山下 勝久	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30よこはましょうなんどうろさかえIC・JCTかぶ(その1)こうじ H30横浜湘南道路栄IC・JCT下部(その1)工事		
工 期	(自) 平成30年12月21日 (至) 令和3年1月15日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、横浜湘南栄IC・JCTにおいて、橋脚フーチング基礎5基を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事施工箇所には東京電力高圧送電線(66kV)が極めて近接した位置に埋設されており、施工によって変位等の影響がないよう配慮しなければならない。 受注者は、施工状況に応じたFEM解析によって埋設管路への影響が出ないことを数値で示し、管理者との近接施工協議を円滑に行ったほか、鋼矢板の頭部固定や変位量の常時計測など最新の注意によって施工した。 また本施工がマスコンクリートであることから温度応力解析を行い、ひび割れを誘発目地箇所集中させるなどのひび割れ制御や、ひび割れが予想される位置へひび割れ低減ネットやワイヤーメッシュを設置することなどによって、ひび割れのないマスコンクリートを構築した。 このほか安全対策等協議会湘南栄支部幹事として栄IC・JCT内の安全管理等の運営に携わり、幹事企業として町内会配布チラシの編集・印刷・配布などの協力もした。 栄消防署を交えた消防合同訓練に参加したほか盆踊り大会・芋煮会等の地域イベントに参加するなど地域親睦や社会貢献を積極に行ったことも評価できる。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、監理技術者として、工事全体を把握し、施工上の課題の対応を事前に図り、現場での技術的な指導等の施工管理を十分に行っていたほか、積極的に監督職員へ相談・提案がなされ、工程に影響が生じないよう確実な施工に努めた。 また建災防からの講師を招いた安全教育や熱中症や感染防止対策など作業員の安全対策にも積極的に取り組み、これら工事に対する姿勢は非常に評価出来るものであった。		

完成又は施工状況写真



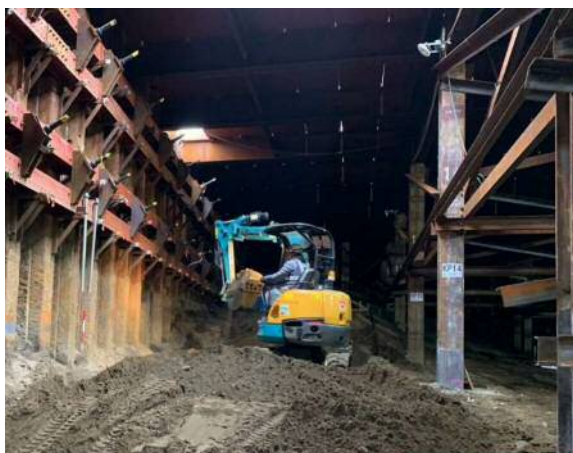
コンクリート打設状況



完成

ふりがな 会社名	まぶちけんせつかぶしかいしゃ とうきょうしてん 馬淵建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	みない しんすけ 薬袋 真介	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30よこはましょうなんどうろふじさわちくかいりょう(その5)こうじ H30横浜湘南道路藤沢地区改良(その5)工事		
工 期	(自) 平成31年3月6日 (至) 令和2年10月30日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道468号横浜湘南道路事業において、神奈川県藤沢市城南5丁目地先に位置する現場打擁壁(U型擁壁)を構築する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道1号の覆工板下での狭隘な場所において、土留・仮締切(アンカー打設工)、掘削、U型擁壁設置(鉄筋工、コンクリート工)を実施する工事であるが、3D測量、CIMを活用して事前に3Dによる施工検討を行うなど、安全対策に十分配慮して施工を行い、無事故で工事を完成させた。 また、3D測量、CIM活用その他、TS測量による出来形管理を行うなど、ICTを積極的に活用し、出来形管理の向上を図るとともに、コンクリートの品質向上を図るため、コンクリート打設後の温度解析を事前に実施し、ひび割れ防止のために中庸コンクリートを使用するなど、品質向上に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、現地条件の変更に伴う設計変更に対して監督職員との打合せ・調整を積極的に行い、的確な資料の提示を行うとともに、変更内容に対しても適切に対応し円滑に工事を進めた。 また、歩行者・自転車への安全確保のため歩道に照明を設置し、歩行者・自転車の視界を確保したことや、一般のトラックからの火災を第一に発見し、消火器を使用した消火活動を行うなど、地域貢献に尽くした。		

完成又は施工状況写真



掘削状況



完成

ふりがな 会社名	ゆざわこうぎょうかぶしかいしゃ 湯澤工業株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1ふえふきがわうがんだかみごがんこうじ R1笛吹川右岸高田上護岸工事		
工 期	(自) 平成31年3月28日 (至) 令和2年3月16日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一級河川富士川水系笛吹川における水衝部対策として山梨県市川三郷町高田地内において河川土工、法覆い護岸工、根固め工、構造物撤去工を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事場所は、山梨県市川三郷町高田地内で行う工事であったが、隣接工事との協議・調整が多く、かつ制約がある工事であった。点群データを用いたICT土工を積極的に活用し、限られた工程内において週休二日閉所を積極的に活用した上で効率的な施工を行った。このような施工にあたり、隣接工事や発注者と十分な調整を行い、発注者からの要望に応えつつ、厳しい施工管理・品質管理を確保するため情報化施工やICT建機(MCBH)を活用し、3次元測量、3次元設計データ作成、ICT建機施工、3次元出来型管理を行うことで作業時間の大幅な効率化や安全性を向上させ工期を遅滞すること無く、無事故で工事を完成させた。またICT施工を通して魅力ある建設業をPRするため、地元工業高校へ出前講座を行い担い手育成に積極的に取り組んだ。また、当現場を積極的に活用し講座を行い、若手職員のICT土工説明などの多岐にわたる対応を行い公共事業における地域へのPRにも寄与し、他の模範となる工事であった。よって本工事を優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



MCバックホウによる掘削状況



完成

ふりがな 会社名	ゆざわこうぎょうかぶしきかいしゃ 湯澤工業株式会社		
ふりがな 技術者名	いのうえ けいた 井上 圭太	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1しろこうちこうじようどうろほかこうじ R1白河内工事用道路他工事		
工 期	(自) 令和2年7月11日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	富士川砂防事務所		
工事概要	本工事は、南巨摩郡早川町奈良田地先の早川において、上流部からの土砂流出抑制を目的とした砂防堰堤を整備するための工事用道路の施工を行うものである。また、南アルプス市芦安芦倉地先の早川上流域の野呂川において、令和元年台風19号に伴う出水により被災した護岸を復旧する工事を点在箇所として追加施工した。		
表彰理由 【工事】	南アルプス市芦安芦倉地区は標高約1,500mの工事現場であり、自然条件が厳しく冬季は凍結により作業が出来なくなるため、冬季前に工事を完成させるべく、コンクリート二次製品の使用や、河床の掘削では巨石が多いためガンカイザーを使用し巨石の破壊を行いながら掘削をおこない、工期の短縮につとめた。 また早川町奈良田地区では法面が軟弱で上部からの崩落の危険性がある箇所については、安全対策として無人吹付け工法の提案をするなど安全対策に努めた。 工事用道路のCSGの施工はICT施工の実施し、なお遠隔臨場を取り入れ打合せ、立会など効率的に進め工期短縮に努めた、さらに出来高、美観とも良好であった。		
表彰理由 【技術者】	当該監理技術者は、2カ所の自然条件の厳しい当該現場において、施工工程を立案・管理し、品質・出来形・安全(無事故)全てが良好な施工に努めたことは優れた技術力を有しており高く評価出来る。 特に安全管理においては、現場の施工時期、作業環境を考慮した計画を立てるとともに、監理技術者が必要と判断したもの他、作業員から要望を取り入れるなど、臨機応変な対応かつ作業員とのコミュニケーションを徹底することで安全管理に努めた。		

完成又は施工状況写真



掘削施工状況



完成

ふりがな 会社名	やんばだむほんたいけんせつこうじしみず・てっけん・IHIいこうしゅけんせつこうじきょうどうきぎょうたい ハッ場ダム本体建設工事清水・鉄建・IHI異工種建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	やんばだむほんたいけんせつにきこうじ ハッ場ダム本体建設二期工事		
工 期	(自) 平成29年7月10日 (至) 令和2年6月30日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、吾妻川の中流である群馬県吾妻郡長野原町にハッ場ダムの本体を建設する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、試験湛水開始時期が決められている中、原石山を含む広範囲の施工箇所かつ住宅及び生活道路に近接した箇所での施工であり、周辺住民への配慮が必要であるとともに、施工工種が非常に多岐に渡るため、きめの細かい工程管理及び現場管理が求められる工事であった。 また、現場周辺では多数の生活再建関連工事が稼働していたが、関係者や地元住民と良く調整し、事故やトラブルなく工期内に完成させた。 特に、本体打設工事は24時間体制で年間を通して施工したが、夏期や冬期も設備や施工方法を工夫すると共に、新技術やICTを積極的に取り入れて工程と品質の両立を図った。 その結果、試験湛水時の漏水量は極めて少量であり、施工品質の高さが証明された。なお、施工中、インフラツーリズムへも積極的に協力し、ダム事業のPRを行うと共に、地元住民向けのイベント等も積極的に実施し、地元から感謝状が贈られた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



本体コンクリート打設状況



完成

ふりがな 会社名	みやしたこうぎょうかぶしがいいしゃ 宮下工業株式会社		
ふりがな 技術者名	とさか みつひろ 登坂 光裕	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30かみうちこしちくおんせんかんせんがいろせいびほかこうじ H30上打越地区温泉幹線街路整備他工事		
工 期	(自) 令和1年5月8日 (至) 令和2年6月30日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、群馬県吾妻郡長野原町に建設されたハッ場ダム建設事業の生活再建対策として、町道川原湯温泉幹線街路において、310mの道路改良を行った工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、工事箇所付近に川原湯温泉の源泉があり工事実施を慎重に行う必要があり、また、隣接した源泉公園工事、源泉ポンプ設備工事と競合しており、隣接工事との工程調整に苦慮した工事であった。 道路改良工事以外にも近接工事と関連した電線共同溝や上下水道の管路工事など多岐に渡る工程管理および現場管理が求められたにもかかわらず、出来型規格値50%以内で完成させた。 また、令和元年台風第19号時においては施工箇所に近接した民家に濁水が入らないような対策をとり、台風通過時にも昼夜を通し点検を行うなど地域にも貢献した。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、狭隘な地形上で、隣接する複数の工事との工程調整を行い、期日までに完成させる必要があったが、当該技術者は関係工事との綿密な工程調整を行い、適切な施工管理及び工程管理を行い遅れることなく、無事工事を完成させた。 また令和元年台風第19号接近時においては、施工箇所に近接する民家への対策及び、生活用道路の保全を行うなど、災害対応にも努めたことは他の模範となることから、優秀技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



帯鋼補強土壁施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ おおばやしぐみ とうきょうほんてん 株式会社 大林組 東京本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H28かわまただむしゅうへんぶほきょうこうじ H28川俣ダム周辺部補強工事		
工 期	(自) 平成29年3月2日 (至) 令和3年3月24日		
事務所名	鬼怒川ダム統合管理事務所		
工事概要	本工事は、ダム完成から50年以上が経過して健全度低下が懸念されるダム堤体左右岸の基礎岩盤補強用岩盤PS工を更新するため、大口径アンカーの施工(径216mm 長さ31～75m 55本 緊張力2,400kN/1本)及びグラウトによる右岸擁壁補修工、落石防止工等を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事はダム下流側で、斜度75°を超える極めて急峻かつ狭隘な現場環境に加え、冬期は寒さと雪氷への対策が必要な気象条件であった。施工する岩盤PS工のアンカーは国内最大級で、岩盤内部に構築された既設の応力伝達壁を介して岩盤に緊張力を伝えるために一部のアンカーでは、多段緊張と呼ばれる新工法を採用した。上記業者は、ほぼ全てが不可視部分となるアンカー工において、ボアホールカメラによる坑内観察と画像デジタル記録処理・活用・フィードバック、ジャイロや削孔時のトルク管理で曲がり抑制など施工精度の向上に寄与する事項や、テンドンの材料特性を把握して狭隘な作業スペースでも吊上～挿入時の捻れや傷を抑制する治具や機材の製作・活用など施工品質向上に寄与する事項、厳しい現場条件や作業環境を克服するための事項など数多くの技術提案を積極的に行って工事を進めた。更に工程の進捗によって刻々と変化する仮設足場や作業構台の段取り・構築・盛替・撤去などの計画と管理を安全に配慮して適切に実施し、これらを起因とする手戻り・遅延が生じないように施工した。 また、工事現場の積極的な公開に努め、一般向けの見学スペースの確保や地域住民主催の見学ツアーに協力するなどの取組が、マスコミにも度々取り上げられ観光客が大きく増加したことは、インフラツーリズムの浸透、発展に大きく貢献したと言える。以上の通り、技術的及び社会的に注目された中、5年に及ぶ工期を事故なく工事を完成させたことは表彰に値する。		
表彰理由 【技術者】			

施工中写真



長大なアンカーテンドン吊上・挿入の施工状況



施工状況全景(左右岸の仮設足場・クレーン)

ふりがな 会社名	かわむらけんせつ かぶしきかいしゃ 川村建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	ちば こういち 千葉 孝一	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R1あらかわうがんふるやかみせわりていちくいていこうじ R1荒川右岸古谷上背割堤築堤工事		
工 期	(自) 令和2年1月7日 (至) 令和3年3月22日		
事務所名	荒川調節池工事事務所		
工事概要	本工事は、荒川堤防の高さや幅が不足している箇所の解消を図るため、埼玉県川越市古谷上地先において荒川右岸の堤防(囲ぎよう堤)拡幅のための下段盛土 約160mを施工したものである。また工事用道路 約2590mを整備したものである。		
表彰理由 【工事】	一般道から河川敷への出入口が2箇所あり、その内の1箇所は一般道の交差点付近にあることから、ダンプトラックによる一般道の渋滞の恐れがあり、また同時期に堤防を盛土する工事もあることから、工事間調整によりダンプトラックの1日当たり台数制限を設け、工事用道路の通行ルールとして搬入・搬出を一方通行とし、ダンプトラックの通行に関して工夫した。そのため、一般道での渋滞もなく苦情も一切無く、順調に土砂運搬が出来た。 新技術活用の取り組みとして、「3Dマシンコントロールシステム」、「GPSによる盛土の締固め管理システム」等のICT建設機械を積極的に活用し、良好な品質管理、出来高管理の簡素化、工事の安全確保、工程遅延の防止を図った。 また週休2日制を積極的に取り組み、4休8週を達成出来た。 よって、優れた安全管理や施工管理に取り組むとともに、地域へ配慮した対策も積極的に実施された工事であるため表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、施工手順の検討を綿密に行い、ICT施工機械を用いて、工期短縮に努め、ダンプトラックによる一般道が渋滞しないよう周辺に配慮しつつ工事間調整を密に行い、無事故で工事を完了させた。 また工事用道路の整備にあたっては、道路線形や幅員等の提案を行い、関係機関との調整を積極的に実施した。 工事現場内は常に整然と整理され、資材の整理整頓や保安設備の設置等が適切に行われ、良好な現場管理がされていた。		

完成又は施工状況写真



ICT施工(盛土工)施工状況



完成(川越市古谷上地先)

ふりがな 会社名	たかはしけんせつこうぎょうかぶしがいいしゃ 高橋建設工業株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1くじがわさがんたけがわらちさきかどうくっさくほかこうじ R1久慈川左岸竹瓦地先河道掘削外工事		
工 期	(自) 令和2年9月24日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
工事概要	令和元年東日本台風により甚大な被害が発生した久慈川水系における今後の治水対策の取組として、関係機関が連携し、「久慈川緊急治水対策プロジェクト」がとりまとめられた。 本工事は久慈川緊急治水対策プロジェクトにおける河道の流下能力の向上を図る対策として、令和元年東日本台風と同程度の出水が発生した場合においても、久慈川からの越水を防止できるよう、一級河川久慈川の茨城県那珂郡東海村竹瓦地先において河道掘削工事を行い、日立市下土木内町地先において河道掘削土を利用した築堤盛土工事を行うものである。		
表彰理由 【工事】	河道掘削箇所と築堤盛土箇所が離れた広範囲な施工区域であり、掘削は干満による河川水位の制約がある施工条件に対し、適切な施工計画を立て余裕を持って工事を完成させた。工事の品質は十分であり出来ばえも良い。工事の進捗に当たっては、周辺住民等地域に配慮し学校行事への参加・協力を実施、また土木系学生等への工事説明会を行い建設業広報に大きく寄与した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成(河道掘削)



完成(築堤)

ふりがな 会社名	だいしょうけんせつかぶしがいいしゃ 大勝建設株式会社		
ふりがな 技術者名	いわさき たけし 岩崎 竹志	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R1ねんどこくどう51ごういたこうわどちくほうそうしゅうぜんこうじ R1年度国道51号潮来市上戸地区舗装修繕工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年1月30日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道51号潮来市上戸地先から潮来地先に至る、延長約2.6Kmの舗装修繕工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事区間は、アップダウンがある交通量が多い現道で、舗装の劣化が進行していると共に、冠水に対する懸念もあった。 受注者は、工事着手前における正確な現地状況の把握に努め、的確な舗装修繕計画をたてると共に冠水に関する課題解決策を発注者に提案し、現場の課題解決に即した良好な施工を実施された。 また、施工箇所における「安全見える化」(通行者への分かり易い看板、夜間営業店舗の目印や誘導員の設置、店舗や店主との事前打合せ 等)の実施により、工事に伴う苦情は皆無だったと共に夜間の交通規制が伴う施工を無事故で完工した。 更に、地域への貢献として、水溜まり箇所の対策や地域内道路の交通安全対策を無償で行うなど地域住民に公共事業に対する好印象を与えた。 以上のことから、総合的に優秀な工事であった。		
表彰理由 【技術者】	当該箇所は、過去に冠水による被害が多く、何らかの改善策が必要であった。 当該技術者は、地域住民と積極的にコミュニケーションを行い、現地の課題を的確に把握したうえで発注者へ提案し、現地に即した無駄の無い対策を実施された。 また、交通量が多い現道の夜間工事を安全かつ速やかに行うための創意工夫に取り組み、工事中におけるトラブルは一切無かった。 当該技術者の熱意ときめ細かい配慮は、当該工事を無事故で完工したのみでなく、地域との信頼関係を一層深めるものとなった。		

完成又は施工状況写真



夜間工事の状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃがいあーと かんとうしてん 株式会社 ガイアート 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1こくどう50ごうしもだてばいばすたまどちくりまわしどうろほそうこうじ R1国道50号下館BP玉戸地区切廻道路舗装工事		
工 期	(自) 令和2年9月26日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道50号下館バイパス事業の茨城県筑西市玉戸地先におけるJR水戸線との跨線橋架替に伴う切廻し道路の舗装工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、極めて短い工期であるほか、他工事と施工ヤードが競合し輻輳する中で、排水構造物、情報ボックス、アスファルト舗装を施工し、令和2年度末の切廻し道路を開通をさせる工事であった。 (株)ガイアートは、令和2年度末の開通を実現するために積極的に工程調整及び施工調整を実施することにより、期日に切廻し道路を開通させたものであり、その卓越した工程管理は他の模範となることから優良工事に推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完 成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃ がいはーと かんとうしてん 株式会社 ガイアート 関東支店		
ふりがな 技術者名	こやま ともや 小山 友也	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1こくどう17ごうおおやぎはまじりちくでんせんきょうどうこうじ R1国道17号大八木浜尻地区電線共同溝工事		
工 期	(自) 令和2年4月14日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号の群馬県高崎市大八木町から浜尻町において、電線共同溝工L=477mを施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	工事着手前に、電力事業者、通信事業者、警察など複数の参画事業者に対し、電線共同溝本体、引込管及び連係管の径や条数、特殊部の設置位置など、設計図書をもとに入念に最終確認を行い、相手方からの様々な修正要望を正確に把握し、それらを踏まえ慎重に着手した。また、水道、下水道、ガスなど既設埋設物の正確な位置を把握するため、台帳の確認や試掘調査を十分にを行い、本体の施工に支障がある場合には、平面線形等の修正協議を行いながら施工を進めた。 交通量が多く沿道に店舗や住宅が林立する現道上で、日々交通規制を行いながらの施工であったが、保安施設等の安全対策を適切に行い、無事故で工事を完成させた。 構造物の施工に当たっては、特殊部や管路部周辺の狭隘な部分の埋戻し及び舗装の仮復旧を入念に行ったことで沈下等の発生も見られず、安全な通行が確保された。 舗装の本復旧の平坦性及び出来映えも良く、日常の品質及び出来形管理も適切に行い目的物を完成させ、工事全般について優れた施工がなされた。		
表彰理由 【技術者】	本現場は、沿道に店舗や住宅があるため、工事中の騒音・振動対策および各戸への出入りの確保が工事を進めるに当たっての重要な課題であったが、当該技術者は、沿道の関係者へ工事の事前説明を丁寧に行い、理解と協力を得ながらトラブルなく工事を完成させた。 施工途中には、既設埋設物の位置が当初想定と異なるなど予期せぬ事象が発生したが、その都度最適な対応案を検討し、速やかに監督職員と協議を行い適切に対応した。打合せ資料も常にわかりやすく簡潔に整理され、効率的な打合せを行うことができた。 出来形管理基準にない工種の規格値の設定、段階確認の時期や方法については、監督職員と事前協議を行うなど適切な施工管理に努め、工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



電線共同溝施工前



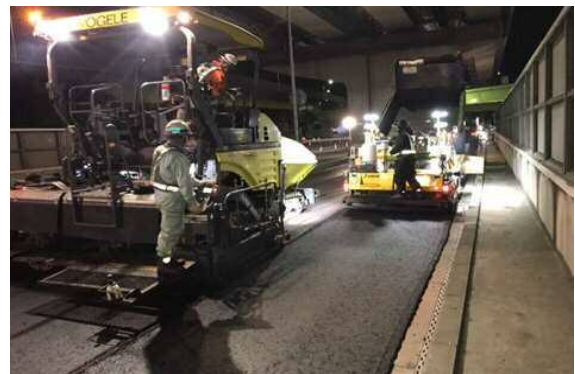
電線共同溝(舗装)完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ がいいーと かんとうしてん 株式会社 ガイアート 関東支店		
ふりがな 技術者名	すずき りつお 鈴木 律男	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	あーる2こくどう298ごうやしおちくほそうしゅうぜんこうじ R2国道298号八潮地区舗装修繕工事		
工 期	(自) 令和2年8月25日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道298号八潮地区の舗装修繕工事を行ったものである。 主な工種として道路土工1式、コンクリート舗装工約300m ² 、切削オーバーレイ工約11,000m ² 、区画線工一式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道298号埼玉県八潮地区の舗装修繕工事であり、国道298号に埼玉県道及び八潮市道とが交差する6差路の複雑な交差点でかつ立体交差の連結側道を含む範囲の施工、また上空に東京外環自動車道の橋桁が存在する、重交通への配慮と上空制限への配慮を伴う現場条件での施工であった。 本工事では舗装修繕を行う箇所は、幅員が狭く構造物に囲まれており、迂回措置が出来ないことから、施工には通行止めは不可避であり、頻繁な舗装修繕を避けたいことから、舗装の長寿命化を目的に、コンクリート舗装を試験的に導入するものであった。 工事施工にあたり、当該箇所は近隣に団地が有りかつ物流交通が多いことから、長時間・長期間の通行止めの理解を得難く、代替え工法の検討が必要であった。 本工事施工業者は、規制日数の縮減と日々交通解放が可能な、関東地方整備局管内でもあまり例が無い、PRCコンクリート板をアスファルト舗装内に埋設する工法を行った。 通行止めにあたって、関係機関との協議調整・迂回路の設定・施工時期等の施工計画など、事前に必要な多数の作業を、積極的に監督員へ協議調整しながら、トラブル無く工事を無事完成させた。 また、工事区間内での積極的な道路清掃や、異常気象時の冠水確認や通学路歩道橋等への融雪剤散布と交通誘導を自ら提案し、積極的に行うなど、通過交通及び地域への支援を行った。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、工事に着手するにあたり、通行止めによる交通事故や混乱防止のため、地元警察署や沿線工業団地の自治会と協議調整を綿密に行い、トラブル無く工事を進めた。また、積極的な道路清掃や地元小学校の通学路にあたる横断歩道橋等に凍結防止剤を散布することを積極的に提案・実施し、地元小学校から感謝されるなど、地域への支援を行った。		

完成又は施工状況写真



PRCコンクリート舗装板施工



アスファルト舗装施工

(フィニッシャ2台施工:幅員6m以上でのコールドジョイント防止)

ふりがな 会社名	たいゆうけんせつかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 大有建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	おがわ たいき 小川 大樹	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R1こくどう16ごうあねさきかいがんほそうしゅうぜんその2こうじ R1国道16号姉崎海岸舗装修繕その2工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、千葉出張所管内の国道16号市原市姉崎海岸地先の舗装補修工事で、既設舗装下にある旧コンクリート舗装を撤去しながら夜間工事で舗装打ち換えを行うものである。		
表彰理由 【工事】	当該工事において、舗装厚さの確保については、管理測点以外でも水系を用いて細かく検測することで舗装厚さを確実に確保した。また、上層路盤の仕上がり面については、上層路盤(再生大粒径)の余盛を過去の実績及び現地確認にて調整した。施工上過転圧になる範囲を考慮し、余盛を中央で+5mmで施工した。それと、平坦性の確保については、過去の実績からマカダムローラーの前後進の停止位置を指導・教育し $\sigma=1.2$ 以下を目指した。停止位置を2.0m程離し密集させないように施工した。以上より、舗装厚さについては目標値をすべて満足し、平坦性試験結果も目標値の $\sigma=1.2$ 以下の平均 $\sigma=1.05$ を得ることができた。		
表彰理由 【技術者】	発注者や関係機関との調整や現場の施工について、主体となって工事を進めた。出来形管理や品質管理の工夫についても、下請会社に技術的な指導を行い、特出した成果を出した。 また、千葉国道工事等安全協議会での発表資料の作成や千葉支部安全協議会の幹事の立候補など、様々なイベントに積極的に取り組んだ。 それと工区内外のポットホールを常温合材で応急処理を行う等、安全対策に関しても積極的な取り組みが見られた。		

完成又は施工状況写真



初期転圧施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ たけなかつどうろ とうきょうほんてん 株式会社竹中道路 東京本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1こくどう14ごうかめいどちくほうそうしゅうぜんこうじ R1国道14号亀戸地区舗装修繕工事		
工 期	(自) 令和2年9月14日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道14号の東京都江東区亀戸1丁目から九丁目に至る全長約1、740mの舗装修繕工事である。 主な工種と数量は、切削オーバーレイ工26,500㎡、舗装打換え工(路上路盤再生)1,170㎡、薄層カー舗装工1,610㎡、道路付属物工1式、区画線工1式である。		
表彰理由 【工事】	施工箇所は、路線バスやタクシー等の公共交通の通行が特に多い亀戸駅前交差点や、沿道には城東消防署が存在し、緊急車両の安全運行に配慮する必要があった。 また、隣接工区においても舗装の劣化が進行しており、当該工区のみならず追加施工を含めて、効率的・効果的な舗装修繕計画を検討する必要があった。 受注者は、所轄警察と綿密な打合せを行い、機械の施工能力を勘案した交通に影響の少ない施工計画により、品質及び安全を確保した。 隣接工区の追加施工では、レーザースキャン活用や開削調査、共同溝内部の状況調査を行い、経済的で環境に配慮した路上路盤再生工法を提案、また、三次元測量やTS出来形等も活用し、工期短縮及び一般交通への影響を縮減した。 また、周知のエリアに応じた三段階(広範囲:横断幕、工事エリア:チラシ配布、施工箇所:当日施工箇所看板)の手法で、分かり易い工事PR活動を実施した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



【施工状況】アスファルトフィニッシャー2台体制でジョイント削減 【完成】亀戸7丁目から亀戸1丁目方面を望む

ふりがな 会社名	たいせいろてつくかぶしがいいしゃ みなみかんとうしや 大成ロテック株式会社 南関東支社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1こくどう1ごうかすみがせきちくほそうしゅうぜんこうじ R1国道1号霞が関地区舗装修繕工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道1号において、千代田区霞が関1丁目から2丁目地先に位置する、延長1,018mの切削オーバーレイ工事である。		
表彰理由 【工事】	工事区域は、国家中枢機能が集中した官庁街であり、新たに開発が進む虎ノ門エリアへつながる通りであることを受注者が理解し、路面の冠水対策と快適な走行性確保に向け、積極的な提案と検討がなされた。 工程管理では限られた工期の中、降雨時の冠水対策や路面下空洞補修に取り組むとともに、適切なプレキャスト製品を用いた排水対策や分離促進型乳剤を採用するなど工期短縮に努めた。品質管理では冬期の舗設温度低下を抑制するため、新技術を活用した保温シートや放射温度計を用いた温度管理を導入し品質向上を図った。舗装の平坦性も優れており、無事故で工事を完了させた。 また、他出張所管内での路面下空洞の緊急開削工事の際に、発注者の要求する資機材を準備し、路面下空洞の調査・処理を実施を行った。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



表層敷均し状況



完成

ふりがな 会社名	たいゆうけんせつ かぶしがいいしゃ とうきょうしてん 大有建設株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	はらだ まもる 原田 守	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1こくどう246ごういせはらでんせんきょうどうこうその3こうじ R1国道246号伊勢原電線共同溝その3工事		
工 期	(自) 令和 2年 2月 4日 (至) 令和 3年 3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道246号、神奈川県伊勢原市下糟屋から田中地先に位置する、工事区間約430m(上下線)の電線共同溝工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、設計照査により設計図面と現地に相違が確認された際には、最良な対策案による変更協議が速やかに行われ、施工においては、歩道部の埋設支障物件により車道部への浅層埋設や将来の歩道セミフラット形式への対応を考慮した埋設深さへの施工が行われ、夜間の片側交互通行規制における日々現道規制時間を短縮するため、特殊部にレジンコンクリート製品を使用して早朝時間帯までに規制解放を行った。また、河川添架部については関係機関との設計・施工協議の調整や、道路利用者への看板、チラシ等で事前周知を実施し、安全管理にも十分配慮し、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、国道246号の夜間の片側交互通行規制により電線共同溝を歩道又は車道及び河川橋梁に添架設置する工事を完成させた。 当該技術者は、安全衛生において、特殊部掘削の開口部における墜落防止策の設置、安全チョッキの統一、作業役割分担の明示、建設業災害防止協会による教育(6時間)の実施等、積極的に取り組む姿勢は高く評価できるものであった。		

完成又は施工状況写真



管路施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ につぽー かんとうだいいちしてん 株式会社NIPPO 関東第一支店		
ふりがな 技術者名	さとう よういち 佐藤 洋一	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1おいそしゅつちようじょかんないほそうほかこうじ R1大磯出張所管内舗装他工事		
工 期	(自) 令和1年11月26日 (至) 令和2年12月28日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、国道1号西湘バイパスにおける舗装修繕工、排水構造物工および太平洋岸自転車道の延伸に伴う舗装工を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事区間の国道1号西湘バイパスは、片側2車線の自動車専用道路である。 工事着手前は、路面性状測定車やFWDを使用し正確な現地状況の把握に努め、この調査結果及び自動車専用道路のコンポジット舗装といった現場条件を踏まえ、的確な舗装構造の提案等を行った。 施工時は、昼夜間連続施工により規制日数の短縮を図るなど供用中の自動車専用道路への配慮が適確であり、現場の安全管理においては、別工事で発生した事故を受けて、当該工事の安全対策を追加するなど、安全に係る配慮を積極的に実施した。 また、契約変更にて追加した太平洋岸自転車道延伸に伴う舗装工については、令和2年6月の供用に向け厳しい工期のなか、適切な工程管理を行い工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	工事全般を通じて、監督職員や輻輳する他工事との連絡調整を密に行いながら、施工計画、工程管理を適切に反映させ、安全管理に務めながら無事故で工事を完成させた。 また、太平洋岸自転車道延伸については、事業の目的を十分に理解し、関係する工事との調整を進め供用に向け厳しい工期のなか、工程に遅れが生じることなく段取り良く施工を進めた。		

完成又は施工状況写真



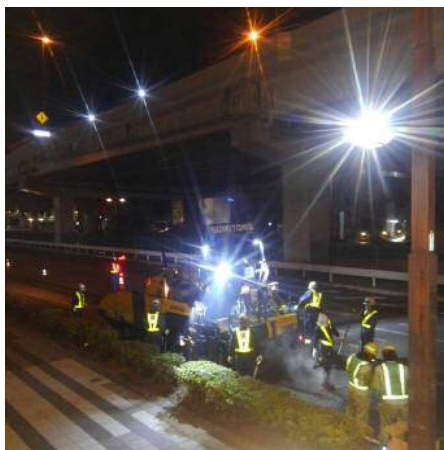
西湘バイパス 完成



太平洋岸自転車道 完成

ふりがな 会社名	まえだどうろ かぶしきかいしゃ にしかんとうしてん 前田道路 株式会社 西関東支店		
ふりがな 技術者名	たいら ともひろ 平良 智洋	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	H30・R1かながわしゅっちょうじょかんないほそうしゅうぜんほかこうじ H30・R1神奈川出張所管内舗装修繕他工事		
工 期	(自) 令和元年 7月27日 (至) 令和2年 6月30日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道15号川崎地区、入江橋地区、市場大和地区、国道1号高島地区において、舗装の劣化が著しい箇所の切削オーバーレイ、区画線工および冠水対策、付帯工事を実施し、さらに一般国道1号川崎地区において、長期的な工事の一環として、車線整流化(6車線→4車線)を実施したものである。		
表彰理由 【工事】	交通量の多い現道上での夜間作業であり、さらに施工箇所が点在しているなかで、安全対策を確実に実施し、無事故で工事を完成させた。また、適切な工程管理のもと週休2日による現場閉所を実施した。 特に国道1号川崎地区における車線整流化の実施に際しては、近隣住民等より工事の理解・協力を得る為に発注者と合同で住民説明会を実施し、円滑な工事の実施に努めていた。現場管理等については、出来形管理をトータルステーションを使用し管理した事で混在作業の低減に努めていたほか、出来形管理ソフトを使用し効率を高めて実施していた。また新型コロナウイルス感染症流行の初期段階においては、会議のオンライン形式への転換や検温の実施、KYーMTG等での2mのソーシャルディスタンスの確保、フェイスシールドの使用、現場への掲示等、いち早く積極的な対策を実施し、感染者を発生させることなく工事を完成させていた。		
表彰理由 【技術者】	現場代理人は、工事全体を把握し、連絡調整を密に行い責任ある受け答えできていた。 設計図書の照査を行い、現場との相違があった場合などその結果を書面で監督職員に協議するなどの適切な対応を行った。 監督職員との打ち合わせ時における意思疎通能力が高く、報告、連絡、相談等の内容が正確であった。		

完成又は施工状況写真



国道1号高島地区切削オーバーレイ施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃ ともえこーぽれーしょん 株式会社 巴コーポレーション		
ふりがな 技術者名	ただか きよし 田高 清	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R1こくどう50ごうまえばしかさかけどうろにのみや・しかくほうきょうじょうぶこうじ R1国道50号前橋笠懸道路二之宮・鹿地区歩道橋上部工事		
工 期	(自) 令和1年12月26日 (至) 令和3年2月26日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道50号前橋笠懸道路の二之宮歩道橋及び鹿歩道橋の上部工事を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、施工区間が2箇所にて点在し、国道50号を夜間全面通行止にて歩道橋を一括架設、また県道を夜間全面通行止及び国道50号車線規制にて歩道橋を一括架設する工事であったが、適切な交通誘導員の配置、新技術を含む安全施設の設置を実施し、安全に施工を進め無事故で完成させた。 関連する他施工業者との工程調整及び工程管理を的確に行うことにより、工程の遅れを生じる事無く、良好な出来形・品質を確保し、工期内に完成させた。 素地調整においては、新技術である「プリストルブラスター」を積極的に活用し、品質確保の向上等に努めた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、本工事内容を十分に理解し、関連工事との工程調整及び工程調整に伴う工程管理を的確に実施して施工管理に努めるとともに、全面通行止に伴う関係機関調整や地元調整を積極的に実施することにより、通学路である新しい歩道橋を遅滞なく完成させた。 自社の若手技術者育成のため新技術である「V-CUBE コラボレーション」を活用し、遠隔での教育・打合せを実施し、担い手確保・育成にも取り組んだ。 また、工事の施工内容を紹介するホームページを作成し、現場に設置した工事看板にQRコードを設置することにより工事内容を周知し、公共事業のイメージアップに貢献した。		

完成又は施工状況写真



歩道橋架設状況



完成

ふりがな 会社名	にほんふあぶてつくかぶしきがいしゃ きょうりょうじぎょうほんぶ 日本ファブテック(株) 橋梁事業本部		
ふりがな 技術者名	なかにし ひろあき 中西 博昭	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30・31ほんじょうどうろかながわはしじょうぶこうじ H30・31本庄道路神流川橋上部工事		
工 期	(自) 平成30年8月11日 (至) 令和2年4月30日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道17号本庄道路が神流川を渡河する区間の橋梁(鋼8径間連続非合成5主鈑桁、L=438m)の製作及び架設を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は河川区域内において、2箇年に渡る非出水期(平成30年11月～平成31年5月及び、令和元年11月～令和2年3月)の限られた架設期間に地組及び架設を行うことから工程管理が極めて重要であり、河川の諸条件を検討し、河川管理者との協議を行いながら、実施可能な綿密な施工計画を作成し、周到な準備のうえ現場に着手した。 当該地は令和元年の台風19号による出水により、河道や地形が改変されたことにより、当初予定していた足場仮設の機械作業による施工が困難となったことから、施工方法を再検討し、人力による施工に変更したことにより、後工程に影響することなく工事を完了することができた。 また、供用時期が設定された交差点改良事業の追加工事に対し、迅速に現地調査、設計照査を行い、施工計画や施工監理など積極的に提案し、現道拡幅の厳しい施工条件のなかで工程管理を適切に実施し、予定の期間で完成させ、計画とおりに供用することができた。		
表彰理由 【技術者】	当該工事の監理技術者は、施工条件を入念に調査・把握を行い施工計画書に反映し、関係機関協議に際しても積極的に情報収集し協力するなど、円滑に工事を遂行させた。 また、地域住民を対象とした現場見学会の開催内容について積極的に提案するとともに運営に多大な協力を行い、参加者から好評をいただき再度の開催を要望されるなど、本事業に対する地域住民の理解に大きく貢献した。		

完成又は施工状況写真



橋桁架設状況



完成

ふりがな 会社名	JFEえんじにありんぐかぶしがいいしゃ JFEエンジニアリング株式会社		
ふりがな 技術者名	かたやま ひろし 片山 博司	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H30まいはまこうさてんおうだんほうきょうじょうぶこうじ H30舞浜交差点横断歩道橋上部工事		
工 期	(自) 平成31年3月13日 (至) 令和2年5月29日		
事務所名	首都国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号東京湾岸道路(浦安市舞浜地先)において、舞浜交差点上に架かる横断歩道橋を構築する工事である。 主な工種は、工場製作工(172.7t)と歩道橋架設工(176.5t)である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工現場周辺に大型の商業施設や物流施設等があるため、平日・休日ともに非常に交通量の多い国道357号舞浜交差点であり、国道357号(立体部)と首都高速の桁下の狭隘な空間に架設するようであった。このような現場条件が厳しく作業効率の悪い条件での施工であったことから、厳しい工程管理と一層の安全管理が求められる工事であった。 特に桁架設時においては、CIMによる一括架設シミュレーションを行い既設歩道橋・舞浜立体・首都高速と新設歩道橋との関連性だけでなくクレーンを旋回させる高さおよび位置、クレーンブームの巻上げ、巻下げのタイミングを3次元で視覚的に認識し、架設時における接触リスクを抑え接触を防ぐ等の工夫を図るなど、工事の円滑化を積極的に図り、事業の進捗に大きく貢献した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、桁の架設にあたり交通量の多い舞浜交差点の夜間通行止めによる一括架設工法を円滑に実施するため、関係機関調整や地元への通行規制情報の周知を積極的に行い、またCIMによる一括架設シミュレーションを導入し、工事関係者、作業員へ架設手順の理解を深め安全な施工へ貢献するとともに一般車両の安全な交通規制計画へも真摯に取組み狭隘な難しい架設工事を無事故・無災害で工事を完成させた。 なお、コロナによる緊急事態宣言下の中間技術検査では関東地整で初めてWEBによる検査を受験し、新型コロナウイルスの感染回避に積極的に対応した。		

完成又は施工状況写真



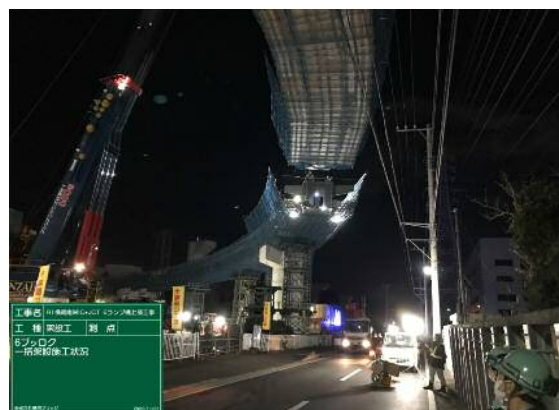
施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ よこがわぶりっじ 株式会社 横河ブリッジ		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1よこかんみなみさかえIC・JCT Eらんぷきょうじょうぶこうじ R1横環南栄IC・JCT Eランプ橋上部工事		
工 期	(自) 令和1年11月15日 (至) 令和3年3月23日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、横浜湘南道路栄IC・JCTにおいて橋梁上部工を製作・架設するものである。		
表彰理由 【工事】	EP3橋脚は梁部が供用中の道路上空にあり、ここでの上部工架設にあたってはパーツ等の落下事故を防止するだけでなく、一般交通への影響を最小にするよう配慮が必要である。 本工事受注者は、EP3橋脚部では一般道を通行止めして架設したが、作業を行うための脚上手摺および下部付検査路の取り付けを地上で地組するなどの工夫で、短時間で交通規制を解除することができ、また一切の物の落下もなく、安全に作業を終えることができた。 また本橋梁は曲線橋であるため、受注者は日照による温度差による平面的な挙動をあらかじめ想定。EP1、EP2、EP4支承部の現場溶接中にその挙動が発生した場合、重大欠陥となる「溶接割れ」の発生を予想し、溶接部の上下の部材を仮設材で固定することにより、本溶接中の桁の挙動を未然に防止し、品質の良い溶接を目標とした。結果として、溶接割れ等の不具合等は発生しなかった。 このほか受注者は日頃から周辺道路の清掃活動に取り組み、地域へ貢献した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



一括架設施工状況



完成

ふりがな 会社名	にほんしゃりょうせいぞう かぶしかいしゃ 日本車輛製造 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1よこかんみなみさかえIC・JCT Hらんばん1ごうきょうじょうこうじ R1横環南栄IC・JCT Hランプ1号橋上部工事		
工 期	(自) 令和1年9月5日 (至) 令和 3年1月29日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は、横浜湘南道路栄IC・JCTにおいて橋梁上部工を製作・架設するものである。		
表彰理由 【工事】	橋梁上部工は、質量の極めて大きい部材を高所へ揚重する特性から、ひとたび事故が発生すると大惨事となる恐れがある。 本工事受注者は、砕石や敷鉄板による架設ヤード造成、オールテレーンクレーンへのつりに監視カメラの設置、高所作業車バケットへの接触事故防止ブザー設置、等の安全対策を徹底したほか、VRを活用した墜落災害体験などを通じた作業員教育やドリフトピンの抜け落ち防止としてテープ養生するなどの気配りも見られ、上部工工事としての安全管理は他の規範となるべきものであった。 また、ドリフトピン打ち込みに低騒音の油圧機械を使用、周辺道路の除草や清掃活動、防犯対策を兼ねた夜間イルミネーションの点灯など、周辺環境へ配慮のうえ施工した。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



架設状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ あいえいちあいいんふらしすむ えいぎょうほんぶ とうきょうえいぎょうぶ 株式会社 IHIインフラシステム 営業本部 東京営業部		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	ちゅうぶおうだんおおくぼさわばしじょうぶこうじ 中部横断大久保沢橋上部工事		
工 期	(自) 平成30年12月7日 (至) 令和2年9月30日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、中部横断自動車道建設において、山梨県南巨摩郡身延町帯金地先に位置する、全長87mの鋼単純トラス橋の工場製作および現場架設工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は狭隘な山間部の大久保沢川の直上に位置し、急勾配な法面での基礎杭・ベント設置作業および桁高10mのトラス橋の架設を行った。法面からの滑落および高所作業からの墜落と重大災害になるリスクの高い工事を、創意工夫をもって安全に完遂させた。また、当初発注ではケーブルエレクション架設工法にて計画していたが、バックアンカー設置を計画していた山が他工事の施工中に円弧滑りにて動いたことから、施工業者社内で架設検討を重ね現存の栈橋を利用した杭ベントクレーン架設計画に変更し、計画通りに架設を行い、後工程にも影響が無いように工事を進めた。また、工事期間中は作業が輻輳する、隣接工区との綿密な工事間調整を行い、円滑な工事進行に努めた。地域貢献においては、広報資料の配布にて3Dモデルを利用した工事説明資料および公衆への工法説明板を設置することにより、工事への協力と理解を深めた。BIM/CIMにおいても、設計・施工段階で利活用した3次元モデルを維持管理にて使用できるモデルを構築した。 よって本工事を優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



鋼桁架設施工状況



完成

ふりがな 会社名	いいづかりよくち かぶしきがいいしゃ 飯塚緑地 株式会社		
ふりがな 技術者名	さとう とも 佐藤 智	職種	現場代理人兼主任技術者
ふりがな 工事名	R2ぬまたしゅつちようじょかんないりよくちかんりこうじ R2沼田出張所管内緑地管理工事		
工 期	(自) 令和2年5月12日 (至) 令和2年12月10日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、沼田維持修繕出張所管内の一般国道17号(L=50.8km)に現道上において、植栽維持工として、樹木剪定、寄植剪定、抜根除草、芝刈及び道路除草などを行い、道路の緑化環境を良好な状態に保つための工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、施工箇所が広範囲に点在する現道上の緑化環境を良好な状態に保つため、植栽維持工として、樹木剪定、寄植剪定、抜根除草、芝刈などを実施したものである。 施工にあたっては、現場閉所による週休2日の確保に取り組むとともに、工程管理を積極的に行い、剪定時期も樹種特性に応じて適切に行われたとともに、出来映えも良好であり、事故、災害防止対策においても組織的な取り組みが行われた。 また、地域貢献として取り組んだ「道の駅」街路樹の害虫発生抑制対策(害虫捕獲器)については、目的どおり、害虫の発生を抑制させ、人通りの多い道の駅において、良好な効果を発揮させるなど、創意工夫においても積極的な取り組みが見られるなど、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、施工箇所が現道上において広範囲に点在することから、施工にあたっては工程管理及び安全対策を適切に行う必要があるとともに、緑化保全にあたっては、道路交通機能を単に確保するのみではなく、景観形成、沿道環境の保全、道路利用者の快適性の確保など、適切な維持管理と周辺環境との調和に留意しなければならない工事であった。 当該技術者は、点在する複数の施工箇所について、隣接工事との工程調整に取り組むとともに、住民苦情による対応についても、施工体制を整え、柔軟に対応するなど、突発的事象に対する対応を行いつつ、工程管理に関する取り組みが積極的且つ、適切に行われた。 また、労働災害及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であり、技術者が率先して、作業従事者に声かけを行い事故等の発生防止に努めるなど積極的な取り組みが見られた。 さらに、出来ばえにおいても、周辺環境との調和に配慮された施工がなされ、美観もよく、快適性も確保されているなど、他の模範となる技術者であった。		

完成又は施工状況写真



寄植剪定の施工状況



完成

ふりがな 会社名	しょうなんぞうえんかぶしきかいしゃ 湘南造園株式会社		
ふりがな 技術者名	いとう やすゆき 伊藤 泰行	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2めいじねんおいそていえんじぎょうちかんりこうじ R2明治記念大磯邸園事業地管理工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、明治記念大磯邸園において、令和2年の一部開園に向けて、擁壁設置、園路整備、垣根設置、植栽、剪定等を行う造園工事である。		
表彰理由 【工事】	明治記念大磯邸園は、令和2年に庭園の一部を開園したところであるが、本工事では開園に向けエントランスの擁壁などの庭園の基礎となる部分や来園者が通行する園路、垣根等の整備を実施したものである。 本工事区域内には、重要文化財の建築物があり十分な施工ヤードの確保は難しくかつ、庭園は傾斜地に造られているため、工事用車両の進入路は限定された状況にあり、また、工事車両の通路は、人が散策するための園路であるため幅員も狭く、施工ヤードも広く取れない制約がある施工条件下での工事であった。工事エリア内では、開園に向け他の植栽工事や園路工事も同時に行われているなか、自主的にそれら工事業者と工程やヤード調整の会議を定期的に行い、進捗状況に合わせ随時見直しを行うなど、開園に間に合うよう積極的に調整を行い、事故なく安全に工事を進め、令和2年11月3日の一部開園に間に合わせたところが評価できる。特に庭園の顔となるエントランスの擁壁や園路の出来ばえが素晴らしく、来園者から「すばらしい、また来たい」等のご意見を頂戴したものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、現地精査を綿密に行い、現場状況をよく把握していたうえ、設計図ではわかりづらい完成形のイメージを発注者側に示すなど、より良い成果物を構築するための提案を意欲的に行い、開園後の来園者の満足度を高められるよう施設の品質向上に努めたものである。さらに、令和2年11月3日の一部開園に間に合わせるという厳しい条件の中で、他工事と調整を行いながら、安全に施工を行ったことは評価できる。 また、本邸園には隣接し中学校やマンションがあり近隣住民にとって工事の状況は最大の関心事項となっていたことから、歩道端に月間工程表を掲示するとともに、騒音や振動の可能性がある工種や時期に目印をつけることで、工事への理解をしていただく工夫を行い、円滑な工事進捗に努めるとともに、庭園の特性上景観に配慮した目隠し設置を提案するなどしたことは、表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



エントランス施工状況



完成(擁壁、園路舗装)

ふりがな 会社名	にっさんりよつか かぶしがいいしゃ 日産緑化 株式会社		
ふりがな 技術者名	なかむら ゆうじ 中村 雄二	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2むさしいじかんりこうじ R2武蔵維持管理工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
工事概要	本工事は、国営武蔵丘陵森林公園(埼玉県比企郡滑川町及び熊谷市)において、自然育成植栽工、樹木整姿工、敷地造成工、園路広場整備工を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国営武蔵丘陵森林公園内で利用者の多い西口エリアや来園者が通行する園路沿いでの作業であり、工事にあたっては来園者への安全確保が特に重要となる現場である。工事に際し、園内各所で実施される展示、イベント、団体利用等の把握に努め、運搬ルート、施工時間、施工手順等を綿密に計画し施工を実施することにより、無事故で工事を完了させた。 公園内には、数多くの動植物が生息、生育しているため、それらに配慮した施工計画を立案、実施することにより、自然環境への影響を最小限に抑えながら工事を円滑に進めた。 また、緊急的な作業においても、迅速かつ適切に対応し、出来映えも良好に仕上げ完成させたことは、他工事の模範となるものであった。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、施工範囲の事前調査を十分に実施し、園内他工事や管理センターと積極的に調整を行い、問題が発生した場合においても迅速で適切な技術提案により問題解決を図り、工程に影響を及ぼすことなく適切な対応により公園管理に尽力した。 施工現場においては、進捗状況に応じた安全対策に取り組むとともに、下請関係者とのコミュニケーションを積極的に図り、夏季を中心とした熱中症対策や作業従事者に対し良好な仕事環境となるよう工夫した。 また、施工内容が多岐にわたり、施工体制及び進捗している複数箇所の施工状況を把握し、下請への技術的な指導と適宜判断を行い、高い品質で目的物を完成させた内容は、優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



施工状況(敷地造成・園路広場整備)



完成(敷地造成・園路広場整備)

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ ほんまぐみ とうきょうしてん 株式会社 本間組 東京支店		
ふりがな 技術者名	まちや けいたろう 町谷 敬太郎	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	こうつうあんぜんかんきょうけんきゅうじょしょうとつしけんとう(かしょう)(19)けんちくこうじ 交通安全環境研究所衝突試験棟(仮称)(19)建築工事		
工 期	(自) 令和1年8月24日 (至) 令和2年8月31日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、交通安全環境研究所において、ポール側面衝突試験棟(S-2 2027.45㎡)の新築及び施設内の既存施設の改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、ポール側面衝突試験棟を新築するほか、敷地内の既存施設を運用しながら既存の試験棟等の改修する工事である。 ポール側面衝突試験棟は、骨組膜構造の助走路ゾーンを鉄骨造のバリアゾーンと発射準備ゾーンが挟む特殊な構造形式であるとともに、施設管理者が発注した試験機器工事との同時施工が求められ時間や品質に制約がある中において、施設管理者及び関連工事受注者と綿密な調整を図ることにより、適切な工程管理や安全管理のもと遅延無く無事故で工事を完成させた。 また、衝突試験用バリア躯体の構築にあたり、モックアップの製作や綿密な養生管理を行う等、創意工夫による積極的な品質向上に取り組まれており、非常に良好な品質、出来形が確保されている。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、施設管理者が発注した試験機器工事と同時施工が求められ時間や品質に制約がある中において、施設管理者及び関連工事受注者と綿密な調整を図ることにより、適切な工程管理や安全管理のもと遅延無く無事故で工事を完成させ、その役割を果たしていた。 また、関連工事受注者と総合調整を行いつつ、施工条件について迅速かつ丁寧に確認するとともに、積極的に検討案を提案して確実に施工を行うなど、責任者として卓越した統率力を発揮し、非常に良質な品質と出来形を確保した。		

完成又は施工状況写真



完成(外観)



完成(内部)

ふりがな 会社名	にしまつけんせつ かぶしがいいしゃ かんとうけんちくししゃ 西松建設 株式会社 関東建築支社		
ふりがな 技術者名	はやし よしき 林 佳樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	きょうばしぜいむしょ・ちゅうおうとぜいじむしょ(16)けんちくそのたこうじ 京橋税務署・中央都税事務所(16)建築その他工事		
工 期	(自) 平成29年3月1日 (至) 令和2年10月9日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
工事概要	本工事は、京橋税務署(国)と中央都税事務所(東京都)の合築庁舎であり、耐震性能不足、業務の多様化や業務量の増大により狭あい化が進行したことから、敷地の有効活用、バリアフリーへの対応、環境負荷低減を図り、施設利用者の利便性の向上や行政サービスの一層の向上を目指し、地域との連携を踏まえた、旧庁舎を解体後現地における建替(S造一部SRC造、地上8階、地下1階建 建築面積1,336㎡、延べ面積10,401㎡)の建築工事である。		
表彰理由 【工事】	都心のビル密集地の狭隘敷地で仮設条件が非常に厳しいなか現場施工段階における積極的な受注者提案により材料・機材等の運搬・搬入方法の工夫を行い効率的に工事を進め、またタブレットを活用した検査システム等のICTツール使用による省力化など利便性の向上に努めた。また、関連工事との工程調整、近隣住民との調整を積極的に行い、長期間にわたる工程管理、安全対策を適切に行い無事故で完成させた。さらに、工事全般において出来形・品質において特に良好な施工を行った。 地域貢献の観点では、周辺地域への騒音・振動・粉塵対策、近隣清掃、仮囲いを利用したイメージアップ、地域イベントへの参加、所轄警察署の災害時重機操作練訓練を現場で協力する等積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】	本技術者は、監理技術者として施工体制や施工状況など工事全体を把握し、監督員への報告協議等を適時に書面にて行ったほか、契約書や設計図書等を十分に理解し、施工に伴う提案や工夫をもって工事を行った。 工程管理では、各種制約等があるにもかかわらず、関連工事との工程調整、近隣住民との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行った。 安全対策では、災害防止協議会を月1回以上行うほか、安全教育を適時適切に行い、安全巡視を頻繁に実施して下請業者に対して注意喚起を行うなど事故の防止に努め、無事故で完成させた。 それらの功績は非常に大きく、他の現場技術者の模範であり、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



工事完成施設全景



エントランスEVホール木材活用

ふりがな 会社名	あおきあすなろけんせつ かぶしがいいしゃ とうきょうけんちくほんてん 青木あすなろ建設 株式会社 東京建築本店		
ふりがな 技術者名	いわたに ゆきお 岩谷 由記雄	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	みとほうむそうごうちょうしゃ(18)けんちくそのたこうじ 水戸法務総合庁舎(18)建築その他工事		
工 期	(自) 平成30年9月8日 (至) 令和2年8月31日		
事務所名	宇都宮宮繕事務所		
工事概要	本工事は、東日本大震災により被害を受けた旧庁舎の復旧のため災害復興として建替整備を行ったものである。 住所：茨城県水戸市北見町1－1 庁舎(RC一部S造地下1階地上6階 15,189.23㎡、車庫S造1階、駐輪場木造)新築		
表彰理由 【工事】	当該敷地は、水戸中心市街地に近く、弘道館や大手門、水戸城趾が残る三の丸風致地区に位置し、周囲に水戸地方合同庁舎、関東財務局水戸財務事務所、関東農政局茨城県拠点、水戸税務署などがある。 内外装とも多工種となる工事条件のなか、施行効率を考慮した工程調整、工法・仮設の選択を行い、工期限内に無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】	内外装とも多工種となる工事条件のなか、施行効率を考慮した工程調整、工法・仮設の選択を行い、工期限内に無事故で完成させた。 見学会・研修の協力を積極的に行い工事のイメージアップにつながった。		

完成又は施工状況写真



外部施工状況



完成

ふりがな 会社名	こすずめけんせつ かぶしがいいしゃ 小雀建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	てらさわ だいき 寺澤 大樹	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	よこはまちはほうほうむきょくとかしかいしゅうそのたこうじ 横浜地方法務局戸塚出張所(20)建築改修その他工事		
工 期	(自) 令和2年7月15日 (至) 令和3年2月9日		
事務所名	横浜営繕事務所		
工事概要	庁舎概要 : RC造2階建、建築面積522.73㎡、延べ面積1,049.00㎡、 工事概要 : 本工事は、耐震改修、屋上防水改修、外壁改修及び建具改修並びに、それらに伴う内装改修、電気設備改修及び機械設備改修を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	横浜地方法務局戸塚出張所庁舎は、住宅地に隣接し、登記等のため来庁者が多い施設であり、また、本工事は、施設を使用しながら耐震改修等を実施する工事である。 本工事の施工者は、狭隘な敷地内を工事用動線と使用者用動線に分離するなど、安全確保に取り組むとともに、騒音振動など使用者に対する負担の多い工事に対して工程の調整を行い、また、感染症防止対策として仮設換気装置を発議するなど、使用者及び来庁者への配慮に熱意をもって取り組み、工期内に無事故で工事を完成させた。 また、本工事全体の品質と出来形及び出来ばえを向上させ、加えて地域貢献の観点から庁舎入口前に花を飾ったほか、周辺道路を定期的に清掃し周辺環境美化に努めた。 それらの功績は非常に大きく、他の工事現場の模範であり、優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、施工体制や施工状況など工事全体を把握し、監督員への協議報告を適時に行ったほか、契約書や設計図書等の内容を十分に理解し、現場に反映して工事を行った。 また、工事の内容や施設の実情に応じ、騒音振動等による使用者負担を低減する調整や工区分けを提案し、入居官署と入念に打ち合わせて工程調整を行うとともに、設計図書と現場の照査を積極的に行い、工期内に工事を確実に完成できるよう取り組んだ。 加えて、安全対策において、安全教育を適時適切に行うほか、安全巡視を頻繁に実施し下請業者に対して整理整頓の注意喚起を行うなど事故防止に努め、無事故で工事を完成させた。 更に、仮設更衣室の設置、給湯室及び更衣室の追加改修等の設計変更に対し積極的に協議に参加するなど、熱意を持って取り組んだ。 それらの功績は非常に大きく、他の現場技術者の模範であり、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



完成後の施設全景



現場代理人による入居官署への説明状況

ふりがな 会社名	なかむらけんせつかぶしがいいしゃ 中村建設株式会社		
ふりがな 技術者名	ふじもと ひであき 藤本 秀明	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	たちかわぼうさいごうどうちようしゃ(20)けんちくかいしゅうそのたこうじ 立川防災合同庁舎(20)建築改修その他工事		
工 期	(自) 令和2年6月1日 (至) 令和3年3月30日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	本工事は、東京都立川市内に位置する立川防災合同庁舎(本館棟延べ3,014㎡・新館棟延べ5,100㎡)において、止水板を中心とした浸水対策に合わせた改修を行うことにより、ハザードマップに想定される洪水に対応可能とする建築改修工事である。また、築30年超を迎えた本館棟のトイレ・給排水設備の一部を更新する改修工事を行った。		
表彰理由 【工事】	[入居官署への協力] 本工事の対象である庁舎は政府の災害対策本部予備施設であることから、災害対応時等に積極的に協力できる施工計画を立てて実施した。また、工事中に政府による被災地支援に用いられる備蓄物資の搬出入が発生した際には、作業を中断し、搬出入通路を確保するために仮設物(仮囲い等)を撤去し、撤去作業中の床面開口部を物資搬出入に支障がない様、安全な養生を設置し、物資搬出入作業に協力した。 [浸水対策工事] 施工にあたっては、浸水対策(止水板設置)範囲について事前の調査を入念に実施し、地盤沈下(路盤や外構物の沈下)による将来的な影響を予測し、止水版の設置位置や方法の変更を提案し、高い品質を確保し完成させた。 [週休2日の確保] 内閣府の作業の関係から土日施工の要請を受けることもあったが、臨機応変に対応し、現場閉所率33%と余裕をもって4週8休を達成した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、仮設間仕切ドアに遮音シートを設置し、騒音の抑制を図るなど、居ながらで行う改修における入居官署の執務環境に配慮した。また、作業終了の前後90分に共用通路やホール等を清掃するなど、工事中の施設の美化に日々協力した。 また、トイレ改修工事では、トイレ内レイアウト変更の協議に積極的に参加し、限られたスペースの中で使い勝手の向上に寄与した。 さらに、既存躯体と既存配管を十分に調査・測量し、既存物との取り合いを考慮した施工図を作成し、配管・ダクト・衛生器具を安全に配置し施工した。		

完成又は施工状況写真



浮力起伏式止水板 施工状況



脱着式止水板 完成

ふりがな 会社名	とうしょうこうぎょうかぶしきがいしゃ 東照工業株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1こくどう20ごうしんじゅくぎょえんとんねるしょうめいせつびせつちこうじ R1国道20号新宿御苑トンネル照明設備設置工事		
工 期	(自) 令和1年9月25日 (至) 令和2年8月31日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道20号において、東京都新宿区内藤町地先から新宿区新宿4丁目地先に位置する、全長約840mの新宿御苑トンネルにおける照明設備改修工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、交通量の多い一般国道20号における新宿4丁目交差点と四谷4丁目交差点との間に位置する新宿御苑トンネルにおいて、日々交通規制・解放を行いながら施工を進めた工事であり、一般交通への影響や、近接するバスタ新宿への影響にも細心の注意を払いながら施工が進められた工事である。トンネル内での狭い空間での作業であり、その施工にあたり、高所作業車からの墜落、落下、接触事故防止、感電防止等工夫をして工事が進められた。また、安全の観点から、存置予定であった既存照明灯の撤去の提案を行うなど、積極的に工事が進められた。その他、当初工期内において週休2日で工事を進めながら施工を完了したほか、コロナ渦初期段階においてもコロナ感染拡大防止対策も積極的に実施され、感染者を発生させることなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



施工状況



完成

ふりがな 会社名	とうしばふらんとしすてむ かぶしきかいしゃ 東芝プラントシステム 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	うつうあんぜんかんきょうけんきゅうじょしょうとつしけんとう(かしょう)(19)でんきせつづひこうじ 交通安全環境研究所衝突試験棟(仮称)(19)電気設備工事		
工 期	(自) 令和1年9月5日 (至) 令和2年8月31日		
事務所名	東京第一営繕事務所		
工事概要	本工事は、交通安全環境研究所において、ポール側面衝突試験棟(S-2 2027.45㎡)の新築に伴う電気設備の新設及び施設内の既存施設の改修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、ポール側面衝突試験棟を新築するほか、敷地内の既存施設を運用しながら既存の管理棟等の改修する工事である。 新築工事に伴う電気設備工事のほか、既存施設の受変電設備や電話、自動火災報知設備等、施設運営に影響が大きい工事が必要である中、施設管理者及び関連工事受注者と綿密な調整を図ることにより、施設運営への影響を最小限にとどめながら、出来形、品質ともに良好な状態で工事を完成させた。 また、施設を使用しながら、広大な敷地全体にわたる工事であり、搬入や施工に際し慎重な安全管理が求められたが、施設管理者及び関係工事受注者、協力業者と十分に調整し、安全に配慮した施工が実施され、無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



継電器試験実施状況



完成(制御兼データ解析室)

ふりがな 会社名	くりはらこうぎょうかぶしがいいしゃ とうきょうほんてん 栗原工業株式会社 東京本店		
ふりがな 技術者名	やまぎし あきひこ 山岸 昭彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	きしょうちようきよせちようしゃ(19)でんきせつびそのたかいしゅうこうじ 気象庁清瀬庁舎(19)電気設備改修その他工事		
工 期	(自) 令和1年6月19日 (至) 令和2年11月30日		
事務所名	甲武宮繕事務所		
工事概要	本工事は、東京都清瀬市内に位置する気象庁清瀬庁舎において、既設地下タンク(A重油・50,000L×2基・29,000L×2基)に新設地下タンク(70,000L×3基)を増設し、燃料の残容量に合わせて使用タンクを自動切替する様に制御盤を改設することで、非常用ガスタービン発電設備(2,000kVA×3基)による長時間運転を可能とする電気設備改修工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工は次のような特殊性と制約条件があった。 ・概要に示すような7基の大容量タンクの連携は事例が皆無であること。 ・制御盤切替えに要する停電時間は最低2日間を要するが、平日日中6時間とすること。 これらの条件を守りつつ確実に施工を進めるため、関係者と綿密な工程管理及び施工管理の調整を的確に行った。 また、当初想定していない地中障害物が発見され、工程・工法の見直しが必要となったが、柔軟かつ迅速な対応で施設運用に支障を与えることなく工事を進め、優れた品質で工事を完成することが出来た。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は本施設における特殊性を理解した上で、発注者及び施設管理者との協議・調整を密に行い、工事日程・作業手順などについて関係者に丁寧な説明を行った。 また、作業によるバックアップ停止時間を最小限に出来るよう緻密な施工計画を立て、万が一、施工中に発電機から送電が必要となった場合の対応についても事前に検討し、万全な体制で施工を行った。 さらには元請の専門ではない建築工事の作業内容についても、下請任せにせず、積極的に状況を把握し、必要な調整を滞りなく進めることで、施設機能を確保しつつ工事を完成させることに大いに貢献した。		

完成又は施工状況写真



新設地下タンク据付状況



燃料配管設置状況

優良工事及び優秀工事技術者局長・事務所長(部長)表彰の概要及び表彰理由

ふりがな 会社名	かわさきせつびこうぎょう かぶしがいいしゃ とうぶししゃ 川崎設備工業 株式会社 東部支社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	きょうばしぜいむしょ・ちゅうおうとぜいぜいむしょ(16)きかいせつびこうじ 京橋税務署・中央都税事務所(16)機械設備工事		
工 期	(自) 平成29年6月1日 (至) 令和2年10月9日		
事務所名	東京第二営繕事務所		
工事概要	本工事は、京橋税務署(国)と中央都税事務所(東京都)の合築庁舎であり、耐震性能不足、業務の多様化や業務量の増大により狭あい化が進行したことから、敷地の有効活用、バリアフリーへの対応、環境負荷低減を図り、施設利用者の利便性の向上や行政サービスの一層の向上を目指し、地域との連携を踏まえた現地における建替(S造一部SRC造、地上8階、地下1階建建築面積1,336㎡、延べ面積10,401㎡)の機械設備工事である。		
表彰理由 【工事】	積極的な受注者提案によって、現場施工段階におけるICTの活用としてBIMを利用し関係業者間の調整や作業員に対しての現場説明を簡素化、材料発注の効率化等生産性向上に努めた。 工事全般において品質・出来形に優れた施工を行った。また、長期間にわたる工程管理、安全対策について適切に行い無事故で完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真

7階主機械室



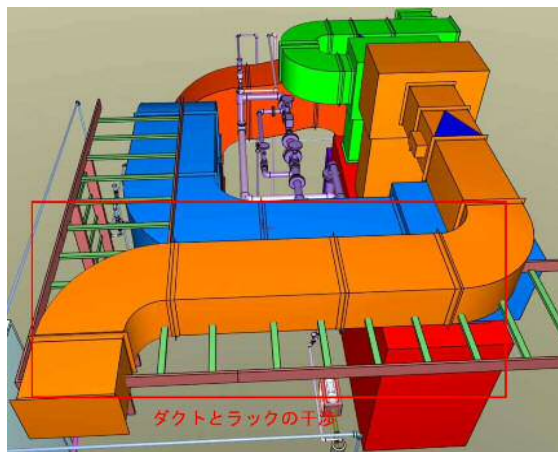
機器・配管施工状況(保温施工前)



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ せいけん とうきょうほんしゃ 株式会社 精研 東京本社		
ふりがな 技術者名	いずくら たけし 出倉 健志	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	とちぎちほうごうどうちようしゃ(18)きかいせつびこうじ 栃木地方合同庁舎(18)機械設備工事		
工 期	(自) 平成30年9月15日 (至) 令和2年5月29日		
事務所名	宇都宮宮繕事務所		
工事概要	本工事は、栃木市シビックコア地区整備計画において新築整備を行った工事である。 住所: 栃木県栃木市河合町1314-1 庁舎(RC5階建て 4, 080㎡、車庫木造1階、駐輪場木造1階) 新築		
表彰理由 【工事】	当該敷地は、栃木市の中心市街地、JR両毛線・東武日光線の栃木駅北口より150mに位置し、H16「栃木市シビックコア地区整備計画」にて決定した「シビックコア重点整備地区」内で栃木公共職業安定所及び栃木税務署の二官署合同として新築整備を行った工事である。 施工BIMの取組を行うとともに、施工図を3次元CAD内で製作し施工図の問題点チェックを早期に行い、他工事である建築工事・電気設備工事との間で施工図の調整を行った。 また、適切な工程管理を行い全体を通して事故なく施工が行われた。		
表彰理由 【技術者】	設計図書を十分に理解し、施工BIMの取組を行うとともに、施工図を3次元CAD内で製作し施工図の問題点チェックを早期に行い、他工事である建築工事・電気設備工事との間で施工図の調整を行った。 また、適切な工程管理を行い全体を通して事故なく施工が行われた。		

完成又は施工状況写真



施工BIM検討状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ あいえいちあいいんふらけんせつ かんとうしてん 株式会社 IHIインフラ建設 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1・2こくどう51ごういたこBPこどうきょうじょうぶこうじ R1・2国道51号潮来BP跨道橋上部工事		
工 期	(自) 令和2年2月7日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、国道51号潮来バイパス及び東関東自動車道水戸線を横断する跨道橋の上部工(PC3径間連続中空床版、L=92m、現場打ち施工)を設置するものである。		
表彰理由 【工事】	本跨道橋は、斜角が大きく湾曲している構造のため、施工にあたっては様々な配慮が必要であったが、施工に伴う器具の工夫や新技術の活用及び使用材料の工夫を行い、高い品質の上部工に仕上げた。 当工事現場では、多くの外国人が従事しており、外国人に対する安全性向上を図るため、注意喚起などを母国語標記や通訳機を使用する工夫を行ったほか、遠方からの作業員が多かったため、連続した休日が取得できるように工程を工夫するなど、下請け作業員への配慮を適切に行い、働き方改革の見本になった。 また、橋梁添架物事業者(水道、通信)や土地改良区及び周辺住民と綿密な調整を行い、関係者とのトラブルなく工事を進めると共に、周辺道路の清掃や草刈りを行い、地域にも貢献した。 更に、常陸河川国道事務所安全協議会において、工事現場における安全取組事例について発表するなど、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



鉄筋組立の状況



コンクリート打設の状況



完成

ふりがな 会社名	なかむらどけん かぶしがいいしゃ 中村土建 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30うまがえしほうかいちたいさくこうじ H30馬返崩壊地対策工事		
工 期	(自) 平成30年11月27日 (至) 令和2年7月31日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川右支大谷川左岸において崩壊地斜面拡大防止および土砂生産抑制のため、法面工事を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	施工箇所は、急峻で脆弱な地形であり、かつ施工箇所上部の屏風岩からの落石を直接受ける現場であったことから、施工計画段階から、安全上困難を極めたが、適切な安全対策を計画し、無事故で完成させた。 常に安全を優先させる為、施工箇所上部の落石防護対策による作業中の安全対策に万全を期した。 厳しい現場条件の中、数多くの創意工夫を実施していた。代表事例としては、急峻な法面上での施工であることから、日々降雨・強風等で現場状況が一変する。そのような現場でも臨場による現場確認は必要であるが、臨場確認の時間短縮や作業効率の向上等を考慮し、「ドローン映像による立会確認」を導入するなど、作業員等の安全性向上に努めていた。また、「大学生への現場説明」を行い、砂防事業の必要性をPRするなど広報にも尽力し、他の模範となる工事現場であった。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



SCMIによる転石破碎状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ さとうぐみ 株式会社 佐藤組		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1のかどさわじょうりゅうさがんほうかいちたいさくこうじ R1野門沢上流左岸崩壊地対策工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和2年12月25日		
事務所名	日光砂防事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川右支川野門沢に設置された、野門沢第4、第5砂防堰堤間の左岸山腹崩壊地の拡大防止を図る工事である。(植生工、法枠工)		
表彰理由 【工事】	本工事箇所は急峻な崩壊斜面で、人員輸送はモノレール、資機材運搬はケーブルクレーンを使用する等厳しい施工条件下での施工であったが、法面作業及び仮設備に関する安全対策を適切に実施し無事故で完成させた。 また、施工箇所は標高1000m以上に位置し急な雷雨等不安定な気象条件に左右され、工程管理の難しい現場で有ったがICT技術の活用により法面作業時の安全度の向上はもとより、出来型管理作業の軽減及び現場条件の変動に対する積極的な工法の提案を行う等、適切な工程管理により週休二日を達成した。 これらの取組については高く評価され、他の工事の模範となる事から優良工事として表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



植生工施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ さとうこうしゃ 株式会社 サトウ塗工社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R2ひたちがわすいもんほかとそうこうじ R2常陸川水門外塗装工事		
工 期	(自) 令和2年4月25日 (至) 令和3年3月15日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、新横利根閘門ゲート及び常陸川水門5号ゲートを塗装する工事である。		
表彰理由 【工事】	・暗くて狭隘な過酷な作業環境において、水門や周辺の第三者に配慮したブラストの研削材や吹き付ける塗料等の飛散に対する養生等を十分に行い作業を行った。 ・暗くて狭隘な作業エリアにおいて、夏季の作業時においてはファンユニット付作業服を着用し、熱中症対策を行った。 ・新技術を活用し、研削材の発生を抑制したブラスト作業を行った。 ・塗膜厚を社内規格値100%に設定してせこうしたことにより、品質向上を図った。 ・車両の交通量が多く、歩道が狭い常陸川大橋が近接しているが、作業員や橋梁利用の第三者の安全に配慮し、船舶による材料搬入などを行った。 ・発生する廃棄物の搬出については、車両交通量が多い近接する常陸川大橋を交通規制し車両により搬出するが、当該橋梁と連続する利根川河口堰の橋梁の交通規制と施工時期を調整し、交通渋滞の緩和を図った。 ・素地調整や下塗り、中塗り、上塗りの各塗装作業及び養生などを、天候に配慮しながらの複雑な工程管理を行い、滞りなく、工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



仮設工 施工状況



完 成

ふりがな 会社名	かぶきけんせつかぶしがいいしゃ いばらきほんてん 株木建設株式会社 茨城本店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H31・32かしまこくどうかんいいじこうじ H31・32鹿嶋国道管内維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道51号鹿嶋国道出張所管内(管理延長L＝約56km)における道路維持工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、道路を適切に維持管理するために必要となる道路状況や気象状況などを的確に把握し、迅速な対応が求められていた。 受注者は、維持工事の内容及び趣旨を理解し、適切な日常対応を行うとともに、配置技術者に管内の沿道状況に長けている者を選任し、突発的な事象にも的確に対応しながら工事を進めた。特に、災害発生時においては、緊急時の体制確立と適切な対応により、被害を最小限に抑えることができた。 また、老朽化した構造物の補修等に関する提案を積極的に行うことにより、適切な時期に効率よく作業を実施した。 更に、人が集う場所周辺での美化活動や女性パトロール隊による管内視察など、周辺環境への配慮や安全対策も積極的に行った。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



路面補修の状況



橋梁ジョイント部の補修

ふりがな 会社名	あらいどぼく 新井土木 株式会社		
ふりがな 技術者名	わたなべ じゅんぺい 渡邊 隼平	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	きぬがわかりゅうぶ かどうせいびこうじ R1鬼怒川下流部河道整備工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	下館河川事務所		
工事概要	本工事は、鬼怒川の河川管理区間(伊讃出張所及び鎌庭出張所)、茨城県守谷市板戸井地先から栃木県真岡市上谷貝地先に位置する、管理区間延長約55kmの河道整備工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、関東・東北豪雨で被災した地域における堤防整備、河道掘削及び、令和元年度台風19号における塵芥処理等を行った工事である。そのため工事箇所が伊讃及び鎌庭管内の広範囲にわたり、広範囲の沿川住民に配慮した丁寧な対応と迅速な施工が求められる工事であった。 そのような状況において、地域住民とコミュニケーションを図り、工事着手前に工事チラシの配布等を行い、工事目的や施工方法等の説明をするなど、細心の配慮を行いながら、地域と良好な関係を保ち施工した。 また、河道掘削に当たってはICTを活用し効率的な施工をするとともに、各施工箇所においては、隣接する家屋への環境面や工事の安全面を配慮していた。 さらに鬼怒川大橋クリーン作戦の参加、小学校での土木体験の実施、中学校のイベントにおいては地元企業として決壊時の状況を説明する等、地域との良好な関係に努めるとともに、将来の担い手確保にも寄与する対応を行った。 上記の取り組みもあり、無事故で工事を完成させ、出来映えについても良好な仕上がりであり、公共工事について地域に好印象を与え、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、点在している現場において、関係機関調整及び住民とのコミュニケーションを積極的に行うとともに、河道掘削においてはICT技術を積極的に取り入れるなど、意欲的に現場生産性の向上を意識しながら工事を進めた。 施工において疑義が生じた場合は、技術的な知識に基づく提案を持って監督職員と協議がなされ、適切な対応がなされた。 また、工事チラシの配布等、地域とのコミュニケーションを図りながら工事全般を通して丁寧な対応に努め、無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



大輪工区 アスファルト舗装 施工状況



大輪工区 完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃあきやまこうむてん 株式会社秋山工務店		
ふりがな 技術者名	あきやま まさひと 秋山 正人	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1かすみがうらどうすいなかきしょうせいびこうじ R1霞ヶ浦導水那珂機場整備工事		
工 期	(自) 令和2年7月16日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	霞ヶ浦導水工事事務所		
工事概要	本工事は、那珂機場場内において、盛土、法面整形、舗装、側溝、集水枡、立坑付属設備の施工および茨城立坑、水戸立坑において舗装および昇降用階段、排水設備の搬入を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事を施工するにあたり、 ①漁協、隣接した他工事、他調査などと調整が必要であったこと ②想定し得ない事項(既設構造物の撤去、排水方法の見直し、那珂機場施設の利便性向上の検討)が発生したこと ③施工現場が点在していること 等、現場の周辺環境条件による作業条件、工程等に大きな影響を受ける工事あったが、工期内に安全に確実に工事を完成させた。 また、新技術の活用と環境に配慮した建設機械を積極的に活用するとともに現場環境状況の対策、地域の貢献等も積極的に実施した。 現場は、ドローンにより撮影を行い、工事の進捗状況の把握に努めた。(R2年度河川工事(河川・ダム・砂防)“ナマ”現場写真コンテストにも選定)		
表彰理由 【技術者】	①現場状況の変化を的確に反映した施工計画を作成し、発注者との調整を速やかに密に行った。 ②ドローンを活用した現場管理を積極的に実施して、進捗状況を詳細に把握した。 ③ICTを活用した盛土管理を実施して、出来形管理を確実に行った。 ④漁協、他工事、他調査と調整を行い、工期に影響がないように工程監理を確実に実施した。 ⑤点在する現場(那珂機場、水戸立坑、茨城立坑)の管理を確実に行き、工事遅延、工事事故なく現場を完成させた。 また、他工事との施工調整や毎月の合同安全パトロール等では、他の模範となる積極的な安全対策を行うなど優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



那珂機場場内整備 完成



茨城立坑 完成

ふりがな 会社名	かわかみけんせつ かぶしがいいしゃ 川上建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	まつばら ゆきお 松原 幸夫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31・32こくぶんじかんないいじこうじ H31・32国分寺管内維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
工事概要	本工事は、国分寺出張所管内に於ける一般国道4号及び新4号国道の維持管理を2ヶ年にわたって行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、小山市・宇都宮市等の主要都市市街地を通過する一般国道4号と、新4号国道という超重交通路線を2ヶ年にわたって維持管理するものである。実施にあたっては事故等に関する緊急作業、気象変化への対処、沿道住民やドライバーからの苦情等の処理等、多様な内容について昼夜を問わず緊急且つ、迅速な対応を行う事が課題であった。 これら緊急且つ迅速性が求められる課題に対応するため、日々の巡回により路面状態の劣化兆候を把握、その結果による路面補修計画を作成した。また、路面補修等においては設計図書及び施工計画書に基づき、重交通に対応した即効性の高い舗装材の使用等により、迅速且つ適切に工事を実施するとともに、監督職員に対して速やかな報告を行った。このように、現場条件、設計図書内容の把握、それに基づく適切且つ迅速な工事対応、速やかな報告等、工事全般に渡って優れた施工管理を実現した事により事故もなく工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、設計図書、適用すべき技術基準を十分に理解、日々発生する事案について適切な対応案を監督職員に提案した。また、事故や災害対応等について1時間以内に対応可能とする等、優れた体制構築力を有していた。さらに市街地を通過する国道4号、重交通路線である新4号国道が持つ沿道環境などを把握、低騒音機械の使用や適切な工事実施時間帯の設定などを行った。このように監理技術者により高い術的知見、すぐれた体制構築能力、適切な判断能力が発揮されたことにより無事故で安全に工事を完成させる事が可能となった。		

完成又は施工状況写真



クラック補修マットの施工状況



法面災害復旧完成

ふりがな 会社名	ぬまたどけん かぶしがいいしゃ 沼田土建 株式会社		
ふりがな 技術者名	とべ ひろし 戸部 浩	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R2こくどう17ごうみなかみまちさるがきょうおんせんちくさいがいうきゅうたいさくこうじその3 R2国道17号みなかみ町猿ヶ京温泉地区災害応急対策工事その3		
工 期	(自) 令和2年9月10日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
工事概要	本工事は、令和2年9月9日一般国道17号みなかみ町猿ヶ京温泉で発生した豪雨に伴う法面崩壊災害(土砂流出により全面通行止め)に対し、流出土砂の撤去、大型土のう設置、法面のシート養生などを行い、片側交互通行を確保するとともに、仮設防護柵(H鋼杭＋鋼矢板)及びガードレールを設置し、交通規制の解除を行った土砂災害応急対策工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事では、法面崩壊による土砂流出により、全面通行止めとなった一般国道17号を安全且つ速やかに交通解放(規制解除)を行うことが急務であった。 施工にあたっては、緊急対応として、被災箇所の全面通行止め措置を行うとともに、作業員や資機材を確保し、24時間体制で土砂撤去及び大型土のう設置等の作業を行い、片側交互通行を確保するとともに、応急対策においては、終日、片側交互通行規制の体制を継続しつつ、支障となる大型土のうの撤去を行いながら、仮設防護柵及びガードレールを設置し、安全且つ早期の交通解放(規制解除)に寄与したなど、他の模範となる工事であった。		
表彰理由 【技術者】	本工事では、法面崩壊による土砂流出により、全面通行止めとなった一般国道17号を安全且つ速やかに交通解放(規制解除)を行うことが急務であった。 当該技術者は、災害対策という、昼夜を問わない緊急時の対応にあたり、出張所管内維持工事の現場代理人としての豊富な経験と技術力を生かし、責任をもって監督職員と綿密な協議を行い、現場に即した施工方法等の提案を積極的に行うとともに、現場においても、適切な人員配置と作業指示を行い、迅速な対応に努めるなど、他の模範となる技術者であった。		

完成又は施工状況写真



法面崩壊土砂の撤去状況



完成

ふりがな 会社名	ふるごおりけんせつかぶしがいいしゃ 古郡建設株式会社		
ふりがな 技術者名	やまなか かおる 山中 薫	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2やったじまかんないうがんかせんいじこうじ R2八斗島管内右岸河川維持工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川右岸186.5km～157.5km(群馬県佐波郡玉村町小泉地先～埼玉県熊谷市俵瀬地先)の区間において堤防除草工、堤防養生工、高水敷除草工、清掃工、維持工及び状況把握を行うものである。 なお、堤防養生工については、利根川右岸の161.5km～利根川右岸157.5km(熊谷市大野地先～熊谷市俵瀬地先)の区間内で芝養生を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の施工範囲は、八斗島出張所管内の右岸側であったが、急遽、利根川左岸の186.5km～利根川左岸164.4km(群馬県伊勢崎市柴町地先～群馬県太田市古戸町地先)の区間内堤防除草工を行うこととなった。 右岸堤防除草に加え、左岸堤防除草を実施したことから、広域な除草範囲となったが、除草作業に於いて施工管理、安全管理を徹底し、除草工事を完成させた。また、地域とコミュニケーションを図るとともに緻密な作業を行った。		
表彰理由 【技術者】	これまでの複数の維持工事における経験をもとに、施工場所の状況、右岸堤防除草との施工調整などを踏まえ、適切な施工管理を行い速やかに除草工事を完了した。 右岸堤防除草と同様、左岸除草工事は車道に近接する区間が多く、また交通量も多い中、飛び石対策などの安全対策も十分に図り事故無く除草を行った。 堤防除草の繁忙期にもかかわらず、八斗島出張所管内の全区間の除草を適切な施工管理、安全管理、出来形管理、地域とのコミュニケーションを図りながら除草を完了させたことは、優良工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



除草作業状況



除草完成状況

ふりがな 会社名	とべけんせつかぶしかいしゃ 戸邊建設株式会社		
ふりがな 技術者名	たかの のりあき 高野 憲明	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2めふきもりやかんないていぼうきょうかかんれんせいびこうじ R2目吹守谷管内堤防強化関連整備工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、目吹地区河川防災ステーション、稲戸井調節池および河川敷工事用道路の維持を行うとともに、久喜市栗橋地区の水道、下水道、守谷市板戸井地区の築堤、地盤改良、水道、下水道、柏市弁天下地区の法面補修、アスファルト舗装を施工した工事である。		
表彰理由 【工事】	板戸井地区は狭隘な谷戸地形で、現地には下水道ポンプ等施設、上水道、市道、樋管、営業中店舗が存在しており、鬼怒川緊急対策プロジェクトの築堤区間として工期内完成に向けた厳密な施工管理が求められる現場であった。 施工にあたっては、ライフラインを供用しながら各工種を竣工させてゆき、休日等低稼働率時間帯での突貫工事による切り替えを施設管理者と調整・実施し、地域住民の暮らしへの影響を最低限にとどめた。 営業中店舗の移転にあたっては、現店舗への来店客のアクセス、移転後の新店舗へのアクセス・周知方法や周辺通路の必要整備箇所等について地元自治体も含め積極的にコミュニケーションをとり、円滑な移転、円滑な工事進捗を実現した。 戸邊建設は上述調整を自ら発注者に提案し、地元自治体および地域住民調整を積極的に実施し、高度な施工マネジメント力を発揮し当該工事を工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、上述施工マネジメントを計画・主導し、地元自治体および店舗関係者、地元住民との積極的かつ丁寧なコミュニケーションにより工事の円滑な実施を図った。 特に嵩上げ盛土により、施工中の散策者に不便が生じる事態となった際に、散策者の安全を第一に考えた個別誘導を実施する等、利用者ファーストを徹底し国交省工事の印象向上に貢献した。 また、着工前は鬱蒼とした谷地であった現場を伐開して、誰もが覗いてみたくなる様な展望台を設置し、地域住民に積極的に声をかけ工事の説明を実施する等、不便をかける地域へ工事への理解を深めてもらえるよう努力した。 本工事の監理技術者は、狭隘かつ附帯施設が密集し利用者の多い現場での手本となる優秀な技術者である。		

完成又は施工状況写真



築堤および法面整形



完成

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号－68

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ IHIIんふらけんせつ かんとうしてん 株式会社 IHIIインフラ建設 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こしがやこうかきょう(くだり)たいしんほきょうその1こうじ H30越谷高架橋(下り)耐震補強その1工事		
工 期	(自) 令和1年5月14日 (至) 令和3年2月26日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道4号埼玉県越谷市下間久里地先の越谷高架橋下り線(P1橋脚～P9橋脚)における橋梁の耐震補強工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事に当たって受注者は速やかに現地調査、設計照査を行い、現場条件や隣接工事の工程等を勘案しつつ、現場での相違が合った場合は施工方法等の提案を的確に実施し、監督職員との対応を適切に行いながら施工に臨んだ。 出来形や施工方法に対する取組みや工夫についても、監督職員に対し積極的な提案を行うとともに、支障移設・高力ボルト需要逼迫・新型コロナ感染対策に伴う工事一時中止がある中においても、工程遅延を回避し、週休2日制を確保するなど、適切な工程管理を実施した。 当現場は足場内での作業が必要な狭隘な環境であり作業上の安全管理はもとより、夏季は熱中症対策、また新型コロナウイルス感染対策など作業員の健康状態の把握に努めるなど、安全管理にも積極的に取り組み無事故・無災害で工事を完成させたことは高く評価され表彰に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



水平力分担構造ブラケット設置施工状況



完成

優良工事及び優秀工事技術者局長表彰の概要及び表彰理由

工事番号－69

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ あらいぐみ とうきょうしてん 株式会社 新井組 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30こしがやこうかきょう(くだり)たいしんほきょうその2こうじ H30越谷高架橋(下り)耐震補強その2工事		
工 期	(自) 令和1年5月15日 (至) 令和2年10月30日		
事務所名	大宮国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道4号埼玉県越谷市下間久里地先の越谷高架橋下り線(P12橋脚～P17橋脚及びA2橋台)における橋梁の耐震補強工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事に当たって受注者は速やかに現地調査、設計照査を行い、現場条件や隣接工事の工程等を勘案しつつ、現場での相違が合った場合は施工方法等の提案を的確に実施し、監督職員との対応を適切に行いながら施工に臨んだ。 出来形や施工方法に対する取組みや工夫についても、監督職員に対し積極的な提案を行うとともに、支障移設・高力ボルト需要逼迫・新型コロナウイルス感染対策に伴う工事一時中止がある中においても、工程遅延を回避し、週休2日制を確保するなど、適切な工程管理を実施した。 当現場は足場内での作業が必要な狭隘な環境であり作業上の安全管理はもとより、夏季は熱中症対策、また新型コロナウイルス感染対策など作業員の健康状態の把握に努めるなど、安全管理にも積極的に取り組み無事故・無災害で工事を完成させたことは高く評価され表彰に値する。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



フーチング増し厚工鉄筋・型枠組み立て完了状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ ゆーでいけー 株式会社 ユーディケー		
ふりがな 技術者名	たかはし かずひろ 高橋 一博	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	へいせい31・32ねんどこどう298ごういじこうじ 平成31・32年度国道298号維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	北首都国道事務所		
工事概要	本工事は、国道298号の維持修繕を行ったものである。 主な工種として道路巡回工1式、道路舗装工1式、歩道舗装工1式、区画線工1式、道路除草工1式、標識工1式、応急処理工1式である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道298号の維持工事であり、本線4車線と側道を含む環境施設帯(幅員40m～60m)を有しており、沿道との調和に配慮した道路として、緑地帯等の剪定・除草面積が管理延長(30.6km)に比べて多い。また本線と側道間には遮音壁を有し、交差道路や鉄道との交差はアンダーパス等の立体交差が多い。このうち、特にサグ地形部で雨水排水が集中している箇所が川口地区に数箇所あり、側道や国道本線が集中豪雨でたびたび冠水が生じている。 当該箇所における短期的な冠水対策として、構造物の改修や交通規制の方法などを台風時やゲリラ豪雨それぞれの特徴に合わせた対応を積極的に提案し、関係機関や沿道との協議調整を行い、トラブル無く工事を完成させた。さらに実際の豪雨時に迅速に現地対応を行い、交通事故等を未然に防いだ。 また、管内全域で地域の状況に合わせた適切な除草、道路清掃や、異常気象時の雨水排水、除雪作業や沿道への周知などを積極的に行うなど、通過交通及び地域への支援を行った。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、管内全域の現場状況を適切に把握し、遅滞のない関係機関調整や沿道住民への配慮等を行い、迅速な対応や計画的な工程管理により無事工事完了させた。 また、工事期間全般において積極的・迅速な監督職員との打合せ・調整を行い、現地作業員へ適切な指示を行い迅速かつ円滑に工事を進めた。		

完成又は施工状況写真



排水構造物改修(冠水対策)



大雨時の交通規制

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ よこがわぶりっじ 株式会社 横河ブリッジ		
ふりがな 技術者名	もりた かずひろ 守田 和弘	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31こくどう357ごうまいはまおおはし(やまがわ)きょうりゅうほしゅうその3ほかこうじ H31国道357号舞浜大橋(山側)橋梁補修その3外工事		
工 期	(自) 令和1年5月13日 (至) 令和2年12月15日		
事務所名	千葉国道事務所		
工事概要	本工事は、国道357号の千葉県浦安市舞浜から東京都江戸川区臨海町地先の旧江戸川に架かる延長577.5mの舞浜大橋(山側)の鋼床版の補修、千鳥大橋の排水桝の補修、国道14号の幕張2丁目歩道橋の階段付替、及び、幕張5丁目歩道橋の撤去の工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、非常に交通量の多い国道357号の舞浜大橋及び千鳥大橋で日々交通規制を行う夜間工事でありとともに、狭隘な作業ヤードでの施工であるため、十分な安全対策を実施して施工を行った。 また、国道14号の幕張5丁目歩道橋は、当初計画ではデッキプレート取替であったが、施工している段階で主桁の腐食が著しいことが判明し、主桁の撤去が必要となった。幕張2丁目歩道橋も当初計画では見込まれて無かったが、階段の腐食が著しく歩行者の通行に支障となるため急遽通行止めし、階段の取替を実施した。このような計画変更にも迅速かつ適切に対応して無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、非常に交通量の多い国道357号での夜間交通規制を行いながらの作業を実施する上で、交通管理者との協議・調整を行い、十分な安全管理を実施した。 また、計画変更に対しても迅速かつ適切に対応し施工を行うとともに、現地状況を十分把握し、幕張5丁目歩道橋の施工では国道14号の通行止めを行ったが、監督職員や関係機関との調整も迅速に行い、適切な迂回計画を立案し、事前広報も的確に行い苦情等も無く工事を実施するなどの能力は卓越しており、円滑な施工に大きく貢献した。		

完成又は施工状況写真



幕張2丁目歩道橋階段撤去状況



幕張2丁目歩道橋階段完成

ふりがな 会社名	かじまどうろかぶしきがいしゃ とうきょうしてん 鹿島道路株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	すずき まどか 鈴木 円	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1こくどう357ごうかさいこうかきょう(うみがわ)ほしゅうこうじ R1国道357号葛西高架橋(海側)補修工事		
工 期	(自) 令和2年1月28日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道357号葛西高架橋(海側)において、コンクリート舗装(SFRC)及び鋼床版き裂調査、鋼板接着による補修工事を行うものである。 また、国道357号有明橋(山側)において、舗装修繕を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、周辺に大型テーマパーク及び大型物流施設等があるため、昼夜ともに大型車の交通量が多い施工現場であり、かつ、施工箇所の一部が首都高速道路葛西入口のオーバースペースであり、排水構造物施工時に首都高入口の路肩規制をする必要があった。そのため関係機関や他業者との綿密な工事調整、及び事前告知案内を行うことで円滑な通行を確保した。 施工箇所が2車線と限定されており、規制帯内が狭く作業が狭隘するため、特にコンクリート打設が課題となったが、専用の打設機械を考案し一般車の安全な通行確保に努めた。さらに日施工量も上げることを可能とし、工程を遅らせることなく工事を進めた。 また、上り線側の葛西高架橋において、コンクリート床版のひび割れが見つかった際には、発注者の要求する資機材を準備し、緊急調査を実施し、コンクリート床版の応急処置を行った。有明橋周辺の清掃活動も行い美化に努め、慎重かつ安全に作業を行い無事故で完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、課題となった首都高入口上空での施工について、最適と考えられる施工方法を積極的に提案し、関係機関との調整、計画的な現場管理、工程管理を立案、実行することで、無事に工事を完成させた。 また、コンクリート打設方法に関する独創的な発想と実現への行動力、工事期間全般において監督職員等との打合せ・調整を行う協力的な姿勢、的確な資料の提示・回答を行う伝達力、安全や周辺環境への気配りなどは他の模範となる技術者であった。		

完成又は施工状況写真



SFRC打設状況



完成(葛西高架橋)

ふりがな 会社名	おおばやしどうろかぶしがいいしゃ かんとうしてん 大林道路株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1こくどう246ごうしぶやちくほかほうそうしゅうぜんこうじ R1国道246号渋谷地区外舗装修繕工事		
工 期	(自) 令和2年2月1日 (至) 令和3年2月26日		
事務所名	東京国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道246号の東京都港区南青山5丁目地先から渋谷区渋谷2丁目地先において「青山通り景観整備事業」として全長約410mの歩道整備工事を行ったほか、東京都渋谷区南平台地先から目黒区青葉台3丁目地先において、車道切削オーバーレイを行う工事である。		
表彰理由 【工事】	青山工区では、沿道には、商業施設・学校が多数点在しており、昼夜問わず多くの歩行者が通行する状況であり、施工においては、日々、即日復旧を行い安全な状態で交通開放を行いながら工事を進めていた。特に、第三者に対する安全の確保には重点をおかれており、細心の注意を払って施工が行われた。 道玄坂工区では、工区内に旧山手通りと一般国道246号が交差する神泉交差点や首都高速道路3号渋谷線渋谷料金所オンランプがあり、供用路線を走行する車両に対して細心の注意が必要であったほか、アンダー立体区間の側道部では、車道幅員が狭く、車線規制による施工では安全確保が非常に困難であったことから関係機関と協議を重ね、車両通行止めによる施工に切り替えて工事を行うなど、工事を積極的に進めた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



青山工区 歩道整備工事 施工状況



青山工区 歩道整備工事 完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃたけなかどうろ とうきょうほんてん 株式会社竹中道路 東京本店		
ふりがな 技術者名	えづら けいいちろう 江面 圭一郎	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31・32こくどう20ごうどうろいじこうじ H31・32国道20号道路維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	相武国道事務所		
工事概要	本工事は、国道20号日野出張所管内の道路維持工事である。道路巡回および路面補修や異常気象時の通行規制等を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、国道20号日野出張所管内の道路維持全般である。維持工事を行うにあたり山間部の樹木など災害危険箇所を代理人自ら確認し安全管理に努め工事を完成させた。また令和元年台風19号の影響により大垂水区間で法面崩壊が発生した際、交通規制の要員確保や土砂撤去など応急復旧作業を実施し早期の交通開放に寄与した。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、現地の地形や交通状況を事前に把握し、緊急の事象に対しても柔軟に対応すると共に、施工管理及び品質管理を行い、遅滞なく無事故、無災害で工事を完成させた。 また、台風による大雨時通行規制についても、複数の法面崩落が発生した現場において、適切な応急復旧作業を実施し、早期の交通解放に寄与した。 そのことから当該技術者は、積極的に地元住民や関係機関との調整を図ると共に、技術的にも優れており、他の模範となることから、優秀工事技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



大雨時通行規制状況



融雪剤散布状況

ふりがな 会社名	にっこうけんせつかぶしがいいしゃ 日工建設株式会社		
ふりがな 技術者名	えぞえ としかず 江添 俊和	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R2かわさきこくどうじむしょかんないひがしちくかんきょうせいびこうじ R2川崎国道事務所管内東地区環境整備工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	川崎国道事務所		
工事概要	本工事は、川崎国道事務所管内東地区(国道15号蒲田立体事業、国道357号東京湾道路、国道409号川崎縦断道路)の巡視・巡回工、応急処理工、除草工、防護柵工等を施工する工事である。		
表彰理由 【工事】	当該工事は神奈川県川崎市域や東京都の湾岸地域における点在する事業箇所において、国道409号川崎縦貫道路や国道357号東京湾岸道路の道路予定地の除草対策、国道357号多摩川トンネル事業浮島側工事の前段のヤード整備や首都高管理用通路の切り回し工事、さらに現道上で交通量の多く、沿道に民家や商店が密集している国道15号南蒲田交差点において左折レーン設置工事を行った。南蒲田交差点の工事は、夜間、交通規制しながら、騒音・振動に配慮し工事を行うなど、多岐にわたる工事を工期内に無事故で工事を完成させた。また、沿道等からの苦情・要望、豪雨等の自然災害の対応等にも臨機に対応した。		
表彰理由 【技術者】	配置技術者(監理技術者)は、多岐にわたる工事を、事前に施工上の課題を整理し、有効な施工方法等の技術的な提案をするなど、監督職員と協議しながら工事を進めた。また、南蒲田交差点左折レーン設置工事では、町会にチラシを配布するとともに、町会長や沿道住民、商店等へ訪問し説明するなど近隣住民への配慮を積極的に行うとともに、近接して2工事が施工していたため、率先して工事間調整を行い工事を遅滞なく完了させた。		

完成又は施工状況写真

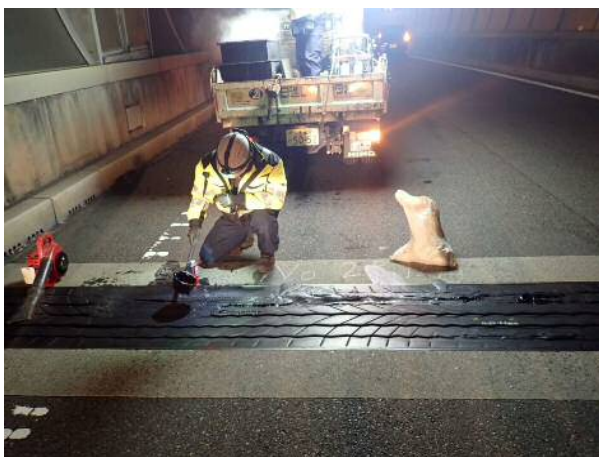


国道15号南蒲田交差点左折レーン設置施工状況

国道15号南蒲田交差点左折レーン設置完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ がいいーと かんとうしてん 株式会社 ガイアート 関東支店		
ふりがな 技術者名	きくち たけし 菊池 剛	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31・32ほどがやいじこうじ H31・32保土ヶ谷維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は保土ヶ谷出張所管内の一般国道16号の現道及び保土ヶ谷バイパス、一般国道246号(L=47.75km)の道路巡回、道路除草、路面補修、落下物処理、台風や降雪時の異常気象時などの迅速な応急処理を実施する維持工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事の実施にあたっては、市街地や交通量の多い自動車専用道路での交通規制を伴う作業であったが、積極的に関係機関との協議・調整、現地状況を踏まえた施工方法を立案することで、安全に施工を行った。 また、施工体制を適切に整えることにより夜間・休日等の緊急対応を適切に行い無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、監理技術者として現場の施工管理及び対外調整に従事した。 本工事は交通量の多い国道や自動車専用道路における交通規制があったが、施工上の課題となる条件について関係機関との調整を積極的に行い、緊急の事象に対して迅速に対応した。 また、適切な施工管理により安全に施工し無事故で工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



保土ヶ谷バイパスでの伸縮装置点検状況



除草工施工状況

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ にっこう 株式会社 日工		
ふりがな 技術者名	せきど あきひこ 関戸 昭彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	H31・32かながわいじこうじ H31・32神奈川維持工事		
工 期	(自) 平成31年 4月1日 (至) 令和3年 3月31日		
事務所名	横浜国道事務所		
工事概要	本工事は神奈川出張所管理区間である国道1号、国道15号、国道357号、国道409号の道路の維持、修繕を行うものであり道路法第42条第1項の規定に基づき、道路を常時良好な状態に保ち、一般の交通に支障を及ぼさないことを目的として実施するものである。また、災害対策基本法第76条6に基づき、車両等の移動、土地の一時使用を行い道路啓開を実施するものである。		
表彰理由 【工事】	長期の工事期間及び広範囲におよぶ作業であったが、緊急時の連絡体制を確保し、迅速かつ適切な対応を実施するとともに、適切な工程管理と安全対策で、無事故で工事を完成した。また道路維持管理について、緊急時や災害時に迅速に対応し、良好な施工を実施していた。特に道路維持の除草工については、防草シートの導入を積極的に提案・実施し、ライフサイクルコストで長期的な視点で考えた道路維持コストの大幅な縮減に大きく貢献した。 今般の新型コロナウイルス感染症流行の初期段階においては、現場作業へのフェイスシールド導入や自動検温消毒システムの導入、のぼり旗やカラーコーンボード、車両へのマグネット貼付等による啓発等、いち早く積極的な対策を多く実施し、感染者を発生させることなく工事を完成させており、他工事の模範となっていた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、工事全体を把握し、連絡調整を密に行い責任ある受け答えできていた。 監督職員の指示事項に対して、現地状況を勘察し、作業方法などを提案し、監督職員に協議するなどの適切な対応を行った。 緊急的な作業において、機動性、迅速性、的確性に優れていた。 監督職員との打ち合わせ時における意思疎通能力が高く、報告、連絡、相談等の内容が正確であった。		

完成又は施工状況写真



倒木作業施工状況



完成

ふりがな 会社名	さんえいけんせつ かぶしかいしゃ 山英建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	みかみ たかし 三上 貴士	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	H31・32おおつきどうろいじこうじ H31・32大月道路維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、甲府河川国道事務所大月出張所管内が管理する一般国道20号、139号の道路維持管理を行うものであり、主な内容は、道路管理全般である路面補修、落物処理、除草、冬期間には融雪剤の散布、除雪等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、甲府河川国道事務所大月出張所管内が管理する一般国道20号、139号の道路維持管理を行うための根幹的な工事であり、地域特性を含め(冬期間の雪寒対応含)道路利用者、地元への変わらない道路サービスを日々提供しなければならない重要な工事であった。 このような状況の中、管内全体における道路管理に関する地元からの様々な細部までの要望対応などについて、関係機関や地元住民との様々な調整を行的確に施工を行った。また、除草などの応急処理作業については迅速な対応を行い沿道住民の国交省事業への信頼を得ることに貢献した。 これらの理由から、本工事を表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、適切に現場状況を把握し、積極的に監督職員へ相談や提案を行う等、本工事に取り組む姿勢が非常に評価できるものであった。 特に管内全体における道路管理に関する地元からの様々な細部までの要望対応など、関係機関や地元住民との様々な調整を行的確に施工を行った。また、夏季期間における除草作業や冬季期間における降雪の除雪作業などについては、施工時期に配慮することで、当工事管内の地元の信頼を得るに十分な施工を行った。 これらの理由から、本技術者を表彰するものである。		

完成又は施工状況写真



除草作業状況



除雪作業状況

ふりがな 会社名	にほんどうろけんそう かぶしきかいしゃ 日本道路建装 株式会社		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H31・32やまとうろいじこうじ H31・32大和道路維持工事		
工 期	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、甲府河川国道事務所大和国道出張所管内が管理する一般国道20号の道路維持管理を行うものであり、主な内容は、道路管理全般である路面補修、落下物処理、冬期間には融雪剤の散布、除雪等を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事においては、一般交通に支障を及ぼさないように道路巡回等により、常に最新の道路状態の把握に努め、道路交通安全を最優先に必要な箇所の補修、修繕作業を実施した。 また、落下物除去、付属物損傷に伴う安全措置、さらに台風や異常降雨における緊急時において24時間の連絡並びに出動態勢を確保し、迅速かつ的確に道路の維持管理を行った。 特に令和元年の台風19号により被災した国道20号法雲寺橋の緊急復旧時に速やかな交通規制を行うことで後続車両への影響を未然に防ぐことができた。 さらに、台風シーズン前に冠水注意箇所や雨量規制区間等の法面部の清掃、除草などを計画的に実施して災害を未然に防ぐ対応をするなど道路交通の確保・安全に努めた。 これらの理由から、本工事を表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃ もちづきぐみどぼく 株式会社 望月組土木		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R2ふじかわじょうりゅういじこうじ R2富士川上流維持工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、富士川上流出張所管内釜無川上流域の維持修繕を行う工事で除草工、堤防養生工、高水敷除草工、根固め工、清掃工、伐木除根工、河川維持工、危機管理水位計工の施工を行った。		
表彰理由 【工事】	本工事は、年間を通じ堤防除草、河川清掃、河川維持を行う工事で施工範囲が広範囲であったが、河川内での許可工事の進捗状況に応じ除草時期の調整を行うなど施工管理を適切に行い週休二日制を導入し、若手職員の登用などを行った工事であった。 6月末からの梅雨前線による被災箇所の災害緊急対応として、制約された工程の中、積極的な工程管理のもと施工方法の提案や地域住民の対応などをおこないつつ南アルプス市浅原地先に根固め工の施工を行い完成させた。 これらの理由から、本工事を表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



災害緊急対応施工中



若手技術者登用による施工状況把握

ふりがな 会社名	かとうけんせつかぶしがいいしゃ 加藤建設 株式会社		
ふりがな 技術者名	さの しんいち 佐野 新一	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	R2ちゅうぶおうだんじどうしゃどういじこうじ R2中部横断自動車道維持工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、甲府河川国道事務所峡南国道出張所が管理する中部横断自動車道の富沢IC～南部IC間、下部温泉早川IC～六郷IC間における、日々の道路巡回、落下物回収等の応急処理、冬期の融雪剤散布及び除雪等の維持管理を行う工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事は、甲府河川国道事務所峡南国道出張所が管理する中部横断自動車道の富沢IC～南部IC間、下部温泉早川IC～六郷IC間の維持管理を行うものであり、山梨一静岡間の移動時間短縮や大雨等の異常気象時に通行止めとなる国道52号等の代替道路となる重要な高速道路の維持工事であった。 このような状況の中、各区分における課題を把握して適切に管理を行うと共に、高速道路上における各種作業に対して高速警察隊等の関係機関と綿密な調整を行い、通行車両及び作業員の安全に確保に積極的に取り組み、苦情等も無く、無事故で工事を完了させた。 また、冬期における当該区分初の除雪作業においては綿密な準備を行い、適切な対応を行うと共に、交通事故等の突発事における迅速な対応については他の模範となる工事であったことから、優良工事として推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、供用したばかりの中部横断自動車道の管理において、維持管理のノウハウがないなか、適切に現場状況を把握し、維持管理手法や安全対策について、監督職員に積極的に相談や提案を行うとともに、高速警察隊等の関係者と綿密に調整を行った。 また、施設点検等の他業者が実施する作業等において、安全管理のアドバイスや高速警察隊との調整補助を行う等、本工事に取り組む姿勢が非常に評価できるものであった。		

完成又は施工状況写真



除雪作業状況



規制帯設置状況

ふりがな 会社名	きょうえいえんじにありんぐ かぶしきかいしゃ 協栄エンジニアリング 株式会社		
ふりがな 技術者名	みやした のりひこ 宮下 紀彦	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1おおつき・ふじよしだこうつうあんぜんたいさくこうじ R1大月・富士吉田交通対策工事		
工 期	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
工事概要	本工事は、大月管内(国道139号)、富士吉田国道管内(国道138号、139号)での交通安全事業を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、大月管内(国道139号)、富士吉田国道管内(国道138号、139号)での交通安全事業を行う工事であり、主に交通対策事業を実施している。広範囲な施工箇所、地元要望などでの早期の対策実施が必要な工事であった。このような地域特性であり一般道路利用者利用の利便性や安全性向上に寄与する重要な工事であった。 このような状況下の中、点在する箇所の施工で関係機関(自治体、地元)等など多岐にわたる調整、協議を綿密に行うとともに、一般道路利用者の安全性が急務な箇所などは地元からの早期完成要望があり、速やかな交通対策の提案や図面作成の工夫などを行い無事に工事を完成させた。また地元の清掃活動に積極的に参加するなど地元の信頼を得るに貢献した。 これらの理由により、本工事を表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、適切に現場状況を把握し、積極的に監督職員へ相談や提案を行う等、本工事に取り組む姿勢が非常に評価できるものであった。 点在する施工箇所の関係機関(自治体、地元)等など多岐にわたる調整、協議を綿密に行うとともに、一般道路利用者の安全性が急務な箇所などは地元からの早期完成要望があり、速やかに交通対策を行うことが必要で、交通対策の提案や図面作成の工夫などを行い、無事に工事を完成させた。 また、地域特性に配慮した十分な対応を行い、当工事箇所の地元の信頼を得るに十分な施工を行った。これらの理由により、本技術者を表彰するものである。		

完成又は施工状況写真



河口湖IC完成



河口湖IC完成

ふりがな 会社名	らいとこうぎょう かぶしがいいしゃ ながのえいぎょうしょ ライト工業 株式会社 長野営業所		
ふりがな 技術者名	ばいしょう ひろし 倍賞 宙	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1こくどう19ごうみずばしほしゅうこうじ R1国道19号水篠橋補修工事		
工 期	(自) 令和2年3月4日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
工事概要	本工事は、一般国道19号長野県長野市信州新町水内地先に位置する水篠橋及び一般国道18号長野県上水内郡飯綱町小玉地先に位置する新鳥井橋において、支承取替等の橋梁補修工事を施工したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は橋梁の支承取替等の橋梁補修工事である。発注図面より実際の桁と橋台との作業空間が狭かったが、狭い空間での施工方法、支承のような重量のある部材を橋梁下の狭い箇所に搬入する方法を提案し施工に望み、無事に工事を完成させた。 また、既存下部工の密に配置されている鉄筋を避けて、ジャッキアップブラケット、支承設置のための多くのアンカー用の削孔を丁寧に行い、既設構造物への影響を最小限に止めた。		
表彰理由 【技術者】	本工事の監理技術者は、現地踏査結果を踏まえて積極的に追加補修提案を行う等、意欲的に取り組んだのみならず、追加工事が発生したにもかかわらず、工事の遅れが生じないように、工程管理を適切に実施し、年度内に工事を完成させた。また、除草、除雪、融雪剤散布、カーブミラー清掃等の周辺環境への配慮、地域とのコミュニケーション、災害時の地域支援等、積極的に地元に貢献したほか、地元信州新町のイメージキャラクターを用いた工事看板を設置するなど、現場のイメージアップにも貢献した。		

完成又は施工状況写真



既設支承撤去施工状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ ほんまぐみ とうきょうしてん 株式会社 本間組 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	H30あらかわさくらくたじまかどうしゅんせつこうじ H30荒川桜区田島河道浚渫工事		
工 期	(自) 令和1年8月1日 (至) 令和2年6月30日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、埼玉県さいたま市桜区田島地先において、鴨川の河道に堆積した土砂を浚渫する工事である。		
表彰理由 【工事】	本工事で浚渫する箇所に水門があり、構造物の近接施工となるため、浚渫作業時に損傷等を与えないよう慎重に施工する必要があった。また公園やJR線が近くにあり鴨川沿いの道路は公園利用者の通行が多く、浚渫土の運搬には第三者災害に注意が必要な現場であった。 浚渫工は、ICT建設機械の「GNSSを用いた3Dマシンコントロールバックホウ」を積極的に活用し、河川管理施設への損傷防止、出来高管理や工事安全の確保、工程の遅延防止を図り、積極的に週休2日制度の取り組みを行った。 また浚渫土は含水量が非常に高いため、ダンプトラックによる運搬が容易ではないため、浚渫現場付近で土砂改良を行い土砂仮置場に運搬した。土砂運搬時は、公園利用者が多く通行する道路を通行するため、運搬時のルールを定め、交通誘導員を配置し一般車優先で誘導し、第三者に対する安全管理を徹底し、苦情もなく工事を完成させた。 よって、優れた施工管理や安全管理に取り組んでいた工事であるため表彰するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



台船による浚渫施工状況



完成

ふりがな 会社名	ほうこくこうぎょう かぶしがいいしゃ とうきょうしてん 豊国工業 株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1しんよことねこうもんかいへいそうちせいびこうじ R1新横利根閘門開閉装置整備工事		
工 期	(自) 令和1年9月18日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
工事概要	本工事は、新横利根閘門ゲートの開閉装置を更新する工事である。		
表彰理由 【工事】	・工程の多くを機器等の工場製作作業が占める中、出来上がった各装置・機器類の現場組み立てや据え付け作業時において、機器の吊上げ状態を3DCADで検討したり、機器の固定金具位置を模したテンプレートで事前確認したり、装置の動力伝達部分を組み立て時にレーザー測定器で計測しながら軸芯のズレを防止したりして、各装置・機器類の損傷等なく現場作業を行った。 ・船舶関係事業者、砂利採取業者、釣り客等の一般船舶などの閘門利用者が多いが、関係者への事前周知や閘門前後の注意喚起等を十分に行い、事故やトラブル等を起こすことなく作業を行った。 ・施設においては、別途工事や別途施設点検業務等の各業者が錯綜する現場となっているが、当該現場の関係業者と調整などを十分に行い、事故やトラブル等を起こすことなく作業を行った。 ・1年以上の長い工期において、工事事故を発生させることなく、工期内に完成させた。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



完成(ゲート開閉装置)



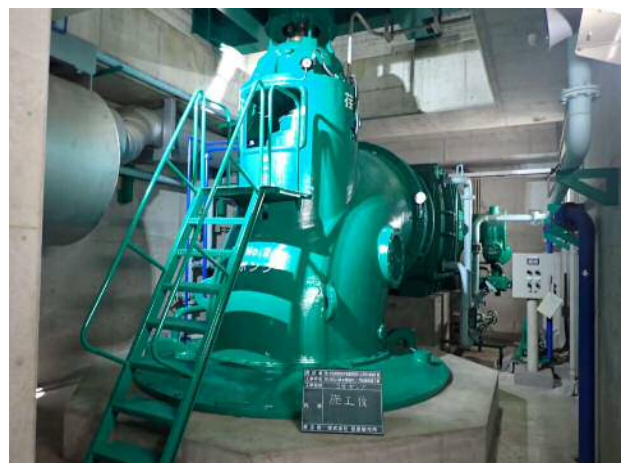
完成(水密ゴム取替)

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃ えばらせいさくしよきたかんとうしや 株式会社 荏原製作所北関東支社		
ふりがな 技術者名	たかはし たくみ 高橋 精	職種	監理技術者
ふりがな 工事名	R1きゅうはくがわはいすいきじょうぼんぶせつびしゅうぜんこうじ R1休泊川排水機場ポンプ設備修繕工事		
工 期	(自) 令和1年6月29日 (至) 令和2年6月30日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、休泊川排水機場の機械設備のうち、老朽化した主ポンプ設備の信頼性向上及び機能維持を目的として、機械設備の修繕を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は老朽化した機械設備の修繕を行うため、既設ポンプの取り外し、屋外への搬出など大型重量物の撤去・設置による安全配慮が必要な工事である。重量物搬送による天井クレーン使用時の騒音対策、特車で搬出入可能となるように場内手すりの改造、段差解消や荷重分散のための効果的な敷鉄板の設置など安全に施工するための工夫が見られた。 また、ポンプを取り外した箇所の開口部に、閉止蓋を製作し取り付けしたことにより、人や物の落下防止や河川増水によるポンプ室や吐出側からの逆流を防止するなど非出水期でも危機管理を考慮した施工を実施した。 上記を踏まえた上で、安全に配慮しつつ週休2日も確保し的確な工程管理のもとで施工し、12ヶ月を超える工期の中、無事故で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	排水機場は多くの設備、機器によって構成されるものであるため、これらは信頼性、耐久性等について相互に調和がとられたものとし、一体となって所期の機能を発揮しなければならない。よって修繕工事では、設計基準値内におさめるための修繕がはかられ、単なる原型復旧ではなく、計測等による劣化状況の記録や健全性等に関する所見も必要となる。 本工事の施工にあたり、原動機の健全性や管内塗装の補修など本工事实施に当たっての関連設備にも配慮し、排水ポンプ設備全体の機能や品質を考慮しての施工管理を的確に行った。		

完成又は施工状況写真



整備前ポンプ分解状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしがいしゃあいえいちあいいんふらけんせつ かんとうしてん 株式会社IHIインフラ建設 関東支店		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1いわぶちすいもんげーとせつびほかしゅうぜんこうじ R1岩淵水門ゲート設備他修繕工事		
工 期	(自) 令和2年 8月 4日 (至) 令和3年 3月26日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
工事概要	本工事は、荒川下流河川事務所が管理する岩淵水門ゲート設備の機能維持を目的として、2号ゲート主ローラー分解整備、水密ゴム更新、塗替塗装及び鋼製階段更新を実施したものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、荒川下流河川事務所が管理する岩淵水門ゲート設備の機能維持を目的として2号ゲート設備の修繕を実施したものである。 本ゲート設備は、洪水時に隅田川への分派を防止する治水目的のゲートであり、出水期は現場作業を行うことができない。また、重量約220t、幅20m高さ16.17mの非常に大型なゲート設備である。 現場作業は、出水期の明けた11月に開始し、大型ゲート用の主ローラーを取り外し、古い塗装の除去及び塗替塗装、塗装期間中に工場で整備した主ローラーの取り付けを3月までに実施した。これらの作業は、気温が低く、強風が多い冬期であり、塗装作業やクレーン作業を行う条件としては好ましくない現場であった。 本工事においては、気象条件を事前、作業中に的確に把握し、低温時や強風時は休工日との振り替えを臨機に行うことで、気象条件の制約を受けるなか週休2日(4週8休以上)を達成し、無事故で工期内に工事を完成させており、他の工事の模範となるものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



ロックビーム取付状況



戸当り取付状況

ふりがな 会社名	にしだてっこうかぶしきがいしゃ かんとうしてん 西田鉄工株式会社 関東支店		
ふりがな 技術者名	あくたがわ さとみ 芥川 聡美	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R1ふじわらだむりすいほうりゅうばるぶしゅうぜんこうじ R1藤原ダム利水放流バルブ修繕工事		
工 期	(自) 令和元年 7月 2日 (至) 令和2年 6月30日		
事務所名	利根川ダム統管理事務所		
工事概要	本工事は、昭和56年度に設置された藤原ダムの利水放流バルブの分解整備及び水密部の補修を行うものである。		
表彰理由 【工事】	藤原ダムのホロージェットバルブは、洪水調節や用水補給に必要不可欠な放流設備であり、その規模は、国内最大級で放流管口径2.4m、最大放流量100m³/s、設計水圧82mの高圧のゲートであり、急勾配・狭隘な箇所に据付られている。 このため、本工事では、水密などの品質確保、据付精度確保が課題となる工事であった。 この点本工事では、工場整備においては、溶接部の検査方法の工夫、塗装剥離リスク低下のための素地調整の定量評価、水密部の耐食性の可視化などを行い品質を確保していた。 また、現場施工においては、梅雨・台風期前の引き渡しを目指し、300tオールテレーンクレーンを採用し、本体を一体化して搬入、仮組立、据付を行う施工を行い、据付精度を確保した上で、工期を約1ヶ月短縮させ、据付直後に用水補給で修繕効果を早期に発揮させていた。工事全般を通してその施工は優秀であった。		
表彰理由 【技術者】	現地分解、工場整備・塗装、現地組立、現地試運転について、適時適切に監督職員と密に協議調整を図りながら良好な施工に努めたほか、新技術の積極的な活用、創意工夫を行う等、施工管理を適切に実施していた。 また、地域への配慮として、藤原ダム堤体下流に通じる道路、現場周辺を清掃したり、ホロージェットバルブの撮影ポイントに観光客等の方々にホロージェットバルブの動作構造をわかりやすく解説した説明図を設置した。 厳しい現場条件の下で、配置技術者としての能力を最大限発揮し、評価は優秀であった。		

完成又は施工状況写真



工場仮組立状況



放流試験 開度50% 90m³/s
(放流管内充水)

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃきょうわえくしお 株式会社 協和エクシオ		
ふりがな 技術者名		職種	
ふりがな 工事名	R1とねがわじょうりゅうCCTVせつびかいしゅうこうじ R1利根川上流CCTV設備改修工事		
工 期	(自) 令和2年6月16日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
工事概要	本工事は、利根川上流河川事務所管内に設置しているCCTVカメラ設備の更新及び簡易型カメラの設置を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事で更新対象となるCCTVカメラは20箇所以上となり、ほとんどが屋外に機側装置を設置するものである。機側装置内に塵・埃等が入り、不具合が生じる問題が発生しているところもある。この課題に対して、防塵キャップを取り付ける提案をして、課題解決に貢献した。 光ケーブルの敷設にあたっては、傷・曲げ・ねじれ対策として、通線ロッド及びラップフィルムを利用して、品質確保の工夫を積極的に行った。 光ケーブル接続状況の確認など現地調査も積極的に行い、最適な通信経路の提案も行い、安定した通信回線の確保に貢献した。 簡易型カメラの設置にあたっては、出張所の要望による設置場所の変更に伴い、見え方の確認作業や支柱基礎設置についての調整など、限られた工期の中での的確に対応した。簡易型カメラの盗難防止対策や安全対策用反射板の提案など、積極的に創意工夫に取り組んだ。 地域の美観を保つため、周辺の清掃活動を積極的に実施した。 以上、積極的かつ丁寧に本工事箇所特有の課題に取り組み、無事工事を完成させたことは、優良工事として表彰に値するものである。		
表彰理由 【技術者】			

完成又は施工状況写真



防塵キャップ取付状況



光ケーブル切替作業



簡易型カメラ見え方確認状況



通線ロッド及びラップフィルム利用状況 CCTVカメラ完成写真



簡易型カメラ完成写真

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ まるでん 株式会社 丸電		
ふりがな 技術者名	もろた とみひろ 諸田 智弘	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	R2ふたせだむほうりゅうけいほうひょうじせつひこうしんこうじ R2二瀬ダム放流警報表示設備更新工事		
工 期	(自) 令和2年6月6日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
工事概要	本工事は、二瀬ダム管理所管内の放流警報表示設備更新を行うものである。また、天狗岩トンネル内の光ケーブルの移設を行うものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は、二瀬ダム管理所管内の放流警報表示板を更新する工事や光ケーブルを移設する工事であることから、施工箇所は広範囲となった。現場は現道を規制する工事が多く、また近接するNTT等の関係事業者と協議して工程調整を行うなど、安全管理や工程管理を厳しい求められる工事であった。 そのような条件の下、安全管理に努め、品質及び工程管理を的確に実施し工期内に工事を完成させた。 以上のことから、工程管理の徹底、安全管理や品質の向上を行い工事を完成させたため、本工事を推薦するものである。		
表彰理由 【技術者】	本工事の主任技術者は、作業手順の検討を綿密に行い、監督職員や関係機関と連携を図り、的確な作業を実施するとともに、工事全体の円滑な施工に努めた。 また、下請企業の施工状況や人員状況をよく把握し、日々のコミュニケーションを積極的におこなうことにより、作業しやすい環境を整え、高いマネジメント能力を発揮した。 工事全般を通じて、豊富な知識や経験をもってあたり、工程の遅延やトラブル等生じさせることがないよう、工程管理・安全管理を的確に実施し、無事故で工事を完成したものであるため、優秀技術者として推薦するものである。		

完成又は施工状況写真



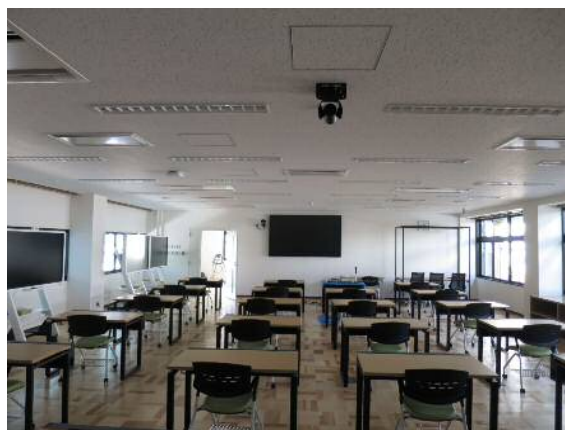
放流警報表示板設置状況



完成

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃ きょうわえくしお 株式会社協和エクシオ		
ふりがな 技術者名	いたがき よしひろ 板垣 吉泰	職種	主任技術者
ふりがな 工事名	R2かんとうぎじゅつえいぞうひょうじせつびとうせつこうじ R2関東技術映像表示設備等設置工事		
工 期	(自) 令和2年11月14日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	関東技術事務所		
工事概要	本工事は、関東技術事務所に新設される関東DX・i-construction人材育成センターの映像設備、災害対策室及び船橋防災センターにおける防災用の映像表示設備等の設置を行うものである。		
表彰理由 【工事】	関東DX・i-construction人材育成センターはインフラ分野のDX推進に向けた人材育成を目的として、BIM/CIM活用やICT施工普及促進、データ・デジタル技術の知識習熟等に関する講習・研修の実施、関東DXルームとの連携、情報発信の機能等の整備を行ったものである。請負者は、施設の具備すべき目的・機能を熟慮し、発注者と協議しながら創意工夫をもって整備にあたった。また、並行して施工中の調達設備、営繕改修工事及び照明工事との調整を迅速かつ的確に行い、ローカル5G基地局及びDXネットワークに必要な不可欠な空中線柱、構内光ファイバー等を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	関東DX・i-construction人材育成センターはインフラ分野のDX推進に向けた人材育成を目的として、BIM/CIM活用やICT施工普及促進、データ・デジタル技術の知識習熟等に関する講習・研修の実施、関東DXルームとの連携、情報発信の機能等の整備を行ったものである。請負者は、施設の具備すべき目的・機能を熟慮し、発注者と協議しながら創意工夫をもって整備にあたった。また、並行して施工中の調達設備、営繕改修工事及び照明工事との調整を迅速かつ的確に行い、ローカル5G基地局及びDXネットワークに必要な不可欠な空中線柱、構内光ファイバー等を完成させた。		

完成又は施工状況写真



DX・i-construction人材育成センター カメラ・モニター



現場施工フィールド L5G・wifi基地局

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃまるでん 株式会社丸電		
ふりがな 技術者名	あさか けんいち 浅香 健一	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	R2ごうどうちやうしゃ2ごうかんむていでんでんげんせつぷこうしんこうじ R2合同庁舎2号館無停電電源設備更新工事		
工 期	(自) 令和2年6月13日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	企画部		
工事概要	本工事は、さいたま新都心合同庁舎2号館15階に設置している無停電電源装置の更新を行う工事である。なお、本無停電電源装置は15階通信機械室に設置している統一河川情報システムやレーダ雨量計システム等の重要機器に給電しており、停電時においても発電機が起動するまで瞬断せずに電気を供給するための重要な設備である。		
表彰理由 【工事】	本工事においては、既設無停電電源装置から新設無停電電源装置に更新するための切り替え作業が必要となるが、既設機器は稼働中であり、現在送電されている負荷を継続して電源供給させながら、順次、更新機器へと切り替える必要があるが、計画通り無瞬断で切り替えを実施することで、各種システムの運用に支障を生じさせることなく工事を完成させた。 また、本工事においては新技術である遠隔臨場を採用し、材料確認や段階確認のみならず、今回納入する機器の工場試験時に積極的に活用し、受注者は自社からも参加すると共に発注者も同時にライブで確認することが出来、品質向上につなげた。 さらに、本機器は2tを超える重量物もあるが、搬出入においては、床にベニヤ板のみならず鉄板も敷き詰め、養生材をしっかりと設置したとともに、段差部分には、くまなくスロープを設置し、庁舎内職員のつまずき防止等、利用者の安全に十分配慮されていた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、機器搬出入時に地下駐車場や荷物エレベータを使用したり、廊下などの共用部に仮設材を設置する必要があるため、合同庁舎管理室との事前の打合せが必要となるが、本現場代理人は、明瞭な搬出入計画や仮設計画を作成し、主体的に調整を実施した。 また、切り替え作業においても切り替え手順書を作成し、関係者へ周知を図ると共に、切り替え作業時においても主体的に指揮を図っており、計画通りに遂行させた。 さらに、機器搬入搬出時においては、地下駐車場及び荷卸し場並びに荷物エレベータを活用したが、本箇所は配送・郵便業者等の多数の業者が利活用していて、調整に苦労を要するが、荷物運搬車の搬出入計画など緻密な仮設計画を立てて、他業者に迷惑をかけることなくスムーズな搬出入を行った。		

施工状況写真



機器搬入状況



遠隔臨場を活用しての工場試験実施状況

ふりがな 会社名	わかちくけんせつかぶしがいいしゃ ちばしてん 若築建設株式会社 千葉支店		
ふりがな 技術者名	さかい なおと 坂井 直人	職種	現場代理人兼監理技術者
ふりがな 工事名	へいせい30ねんど ちばこうかつなんちゅうおうちくがんぺき(－10m)かいりょうこうじ 平成30年度 千葉港葛南中央地区岸壁(－10m)改良工事		
工 期	(自) 平成31年3月8日 (至) 令和2年9月18日		
事務所名	千葉港湾事務所		
工事概要	本工事は、千葉港葛南中央地区岸壁(－10m)の構造物撤去工、本体工(鋼矢板式)、上部工、排水構造物工、給水設備工、付属工、土工、陸上地盤改良工、舗装工、維持補修工、仮設工及び調査工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事は千葉港葛南中央地区岸壁(－10m)の老朽化に伴う鋼管矢板の防食対策を実施する案件であったが、別途エプロン舗装等の改良が不調となり、当該工事に変更追加したもの。若築建設(株)にあっては、施工途中での岸壁孕みだしにより、工事が一時中止となり、孕み出しの要因についての改良工事にも更に変更追加となり、1年半の長期工事に柔軟に対応し、工事を完了した。 また、当該地区は両隣の岸壁を稼働したままの施工であり、荷役関係業者との臨港道路の錯綜するなか無事故で、4週8休を実施し優れた施工で工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事は、施工途中での岸壁孕み出しにより、工事が一時中止となり、孕み出しの要因についての改良工事にも更に変更追加したことで、1年半の長期拘束に対し、当監理技術者は、柔軟に対応し、工事を完了した。 また、当該地区は両隣の岸壁を稼働したままの施工であり、荷役関係業者との調整及び臨港道路の錯綜するなか無事故で、4週8休を実施し優れた施工で工期内に工事を完成させた。		

完成又は施工状況写真



維持補修工(ペトロラタム被覆)完成



施工状況(コンクリート舗装)

ふりがな 会社名	ごよう・とうよう・しんにつつすみきんえんじとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 五洋・東洋・新日鉄住金エンジ特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	くわはら なおき 桑原 直樹	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	へいせい29ねんど とうきょうこうりんこうどうろなんぼくせんちんまいかん(4ごうかん・5ごうかん・6ごうかん)せいさく・ちくぞうとうこうじ 平成29年度 東京港臨港道路南北線沈埋函(4号函・5号函・6号函)製作・築造等工事		
工 期	(自) 平成29年4月13日 (至) 令和2年5月29日		
事務所名	東京港湾事務所		
工事概要	中央防波堤地区と有明側を結ぶ主動線として、延長2.5km、往復4車線の臨港道路(南北線)を整備するもので、海上部は沈埋トンネルにより構築される。本工事は、最終接合函を含む沈埋函(3函)製作に伴う本体工、沈埋函沈設工、床掘工、埋戻し工及び耐火内装版や排煙設備等の各種設備工と主電気室・副電気室等の建築工事等を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	工期約4年という短期間での整備が求められた本事業において、形状、沈設精度ともに特殊な方法で最終接合する6号函を含む3函の沈埋函を施工した。製作時においては、フルサンドイッチ構造の各函の鋼殻を造船所にて大組立後、岸壁まで曳航、係留し、海上打設にてコンクリートを充填し、遅滞なく沈埋函本体を完成させた。また沈設箇所の床掘浚渫も沈設時期に影響を与えないよう同時並行で実施している。沈設に向けての艀装等においても様々な工夫を行い、他工事の沈埋函沈設も影響する中、約5ヶ月で3函を遅滞なく沈設を完了させた。 沈設後においては、各函の艀装撤去、道床コンクリート打設、函底コンクリート充填、埋戻し等に加え、トンネル全区間の耐火内装版、排煙設備、非常用設備、排水設備、遠方監視操作盤、高圧受変電設備、防災・照明・拡声設備等の施工、主・副の電気室の建築工事等の多岐にわたる工事を実施した。また、トンネル内では、同時に施工している他の4工事と資材搬入や施工等が輻輳したが、各者の施工の遅滞を招かないように綿密な調整を繰り返し工事を完了させ、令和2年6月に「東京港海の森トンネル」を予定どおり供用することができた。		
表彰理由 【技術者】	当該技術者は、多岐にわたる工種の品質管理や出来形管理のほか、同時施工している多数の他工事との調整などの施工管理に尽力した。 具体的には、海上工事として最終沈設の6号函を含む3函の沈埋函沈設について、当工事で施工する4号函、5号函の沈設の間には他工事による7号函の沈設も施工されており、施工の輻輳を避けるための沈設時期などの調整に多大な労力を要した。航路上を横断する海上工事では、航行船舶への影響を与える床掘工や埋戻し工等もあり、海上作業の安全確保など多岐にわたる検討や調整を実施した。また沈設後のトンネル内工事においては、非常に狭隘な状況での施工となり、他の受注者との資機材搬入に伴う輻輳や施工箇所の重複に加え各種設備の設置、試運転など、多岐にわたる調整が必要であったが、これらを密に行ったことにより、本工事また他工事にも工期の影響を与えることなく、令和2年6月の「東京港海の森トンネル」開通に間に合うよう工事を完了させた。 上記のとおり当該技術者は長期にわたる工事のなか、他工事との難しい調整を行いながら、施工管理を適切に行い責任感をもって職務に専念するとともに、優れた技術力を発揮したことは優秀工事技術者として表彰に値するものである。		

完成又は施工状況写真



沈埋函(6号函)大組立(最終函)



完成後(トンネル内・6号函付近)

ふりがな 会社名	ごよう・みらいとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 五洋・みらい特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	いしかわ のぶあき 石川 信明	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	へいせい31ねんど よこはまこうみなみほんもくちくこんてなやーどせいびこうじ(その2) 平成31年 横浜港南本牧地区コンテナヤード整備工事(その2)		
工 期	(自) 平成31年4月15日 (至) 令和2年8月31日		
事務所名	京浜港湾事務所		
工事概要	本工事は、横浜港南本牧地区コンテナヤードの土工、舗装工、排水構造物工、配電線設備工、付帯工、仮設工及び調査工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事着手時点において、隣接バース(MC3)が供用中であること、先行した地盤改良工事による載荷盛土約6万m³が残置されていること、施工範囲内や隣接して複数工事が施工中であること、施工範囲内に他工事も共用する仮設通路が横断していること等の状況であったが、他工事との緊密な連絡調整や工種毎の施工時期の調整に努め、適切な施工管理を行った。 MC3のSOLASエリアを段階的に切り替えながら、利用者の運用を止めることなく、安全にSOLASフェンスの撤去を行った。 施工期間中の令和元年台風15号・台風19号時の大雨によって、空コンテナヤード等の舗装工施工箇所や排水工の掘削箇所等の冠水が生じたが、現場内各所排水を迅速かつ的確に対応したことで早期に通常作業を再開し、事業工程に支障なく工事を完了させた。 関係工事との連絡調整を密に行い、通路の切替を工程進捗に併せて複数回実施するなど、工程調整や施工調整を適切に実施したことで無事故で工事を完了させた。 MC4コンテナヤード整備の最終工事であったが、先行工事との工区境や供用中のMC3との境界部の擦り付けなど現場状態に合わせた施工が求められる中で出来栄よく仕上げた。 2段階の供用開始時期が示され、工期末の翌日から供用開始となることもあったが、工期内検査・引渡しの切迫した条件のもとでも無事故で工事を完了させた。		
表彰理由 【技術者】	本工事着手時点において、隣接バース(MC3)が供用中であること、先行した地盤改良工事による載荷盛土約6万m³が残置されていること、施工範囲内や隣接して複数工事が施工中であること、施工範囲内に他工事も共用する仮設通路が横断していること等の状況であったが、当該監理技術者は、他工事との緊密な連絡調整や工種毎の施工時期の調整を積極的に務め、適切な施工管理を行った。 また、施工数量増や施工順序の変更にも柔軟に対応し、協力業者への指導を的確に行うことで良好な品質・出来形を確保することに貢献した。 施工期間中の令和元年台風15号・台風19号時の大雨による冠水に対して迅速かつ的確に対応したことで、工期内検査・引渡しの切迫した条件のもとでも無事故で工事を完了させた。		

完成又は施工状況写真



施工状況(PPC版敷設状況)



コンテナヤード完成

ふりがな 会社名	よこかわNSえんじにありんぐ・みついすみともけんせつてっこうえんじにありんぐとくていけんせつこうじきょうどうきぎょうたい 横河NSエンジニアリング・三井住友建設鉄構エンジニアリング特定建設工事共同企業体		
ふりがな 技術者名	いいじま りょうた 飯島 良太	職種	現場代理人
ふりがな 工事名	へいせい30ねんど とうきょうこくさいくこうこくさいせんちくれんらくどうろきょうらんぶぶじょうぶこうじ 平成30年度 東京国際空港国際線地区連絡道路橋ランプ部上部工事		
工 期	(自) 平成30年9月13日 (至) 令和2年9月30日		
事務所名	東京空港整備事務所		
工事概要	本工事は、東京国際空港国際線地区連絡道路橋ランプ部上部の工場製作工、工場製品輸送工、鋼橋架設工、橋梁現場塗装工、橋梁付属物工、床版工、擁壁工、舗装工、排水工、標識工及び横断歩道橋部の工場製作工、工場製品輸送工、歩道橋架設工、橋梁現場塗装工、橋梁付属物工、舗装工を施工するものである。		
表彰理由 【工事】	本工事の現場は、数多の関連工事(川崎市連絡道路橋、構内道路舗装工事、護岸改良工事など)の現場と工事範囲が輻輳しており、作業手順や工程などの綿密な調整を必要としたが問題なく調整を行い、一切トラブルが生じることがなかった。 本工事の現場は、沖合展開前の旧来の羽田空港に位置し、不明な埋設物が多数出てきたが、調査、現場不一致の報告、撤去作業を適切に行い、安全に工事を行った。 交通量の多い環状八号線での複雑な交通規制を伴う工事であったが、空港警察との綿密な道路協議、丁寧な関係者への周知や交通整理により、交通規制に伴う事故も生じることがなかった。 現場条件の変化や、近隣工事・警察等の関係者との調整によって生じた、数々の設計変更迅速・丁寧に対応し、無事に工期内に工事を完成させた。		
表彰理由 【技術者】	狭隘なヤードでの安全確保対策を計画するとともに、関係各所との事前及び日常協議を確実に実施し、無事故無災害で工事を完成させた。 具体的には、工事着手前の各作業員への安全教育ではVR安全体感教育を実施し、危険に対する感受性を高めることで安全意識向上に努めた。さらには目視では判別困難なヤードとの越境ラインをレーザーにて設定し、施工領域安全監視カメラなどを用いて、夜間作業時の安全性にも配慮した安全管理を実施した。 また、交通規制では警視庁や空港警察との協議を繰り返し、広域広報看板設置や注意喚起用LED表示板を追加設置することで、事故防止に繋げることができた。		

完成又は施工状況写真



仮組立状況(工場製作工)



施工状況(鋼橋架設工)



完成(起点側)



完成(終点側)

令和 2 年度 優良業務及び優秀技術者
局長表彰の概要及び表彰理由

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-1

ふりがな	かぶしきがいしゃさんきこんさるたんと		
会社名	株式会社三喜コンサルタント		
ふりがな	おおはし かずや	職種	管理技術者
技術者名	大橋 一也		
ふりがな	とうかんどうみとせんそくりようぎょうむ31C14		
業務名	東関道水戸線測量業務31C14		
履行期限	(自) 令和2年5月12日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、常総国道事務所管内の東関東自動車道水戸線(潮来～鉾田)において、土砂ストックヤード、切回し迂回路及び占用移設関連復元測量を行った業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図り、事故やトラブルもなく業務が進められた。 特に、UAV測量や地上レーザー測量の3次元測量は、現地条件を十分精査し、精度と工程・コストを踏まえ、その適用性について提案が行われた。また、UAV測量及び地上測量を用いた3次元点群測量結果について、使用頻度の高い情報や成果を地図情報と紐付けた「成果品閲覧システム」を自主的に開発し、成果品をわかりやすく迅速に活用できる等の創意工夫が行われた。 さらに、今後の設計・施工上の留意点や課題を的確にとりまとめる等、豊富な知識と十分な技術力により優れた品質の成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-2

ふりがな	かぶしがいしゃかくわそくりようせつけい		
会社名	株式会社格和測量設計		
ふりがな	かくわ いさお	職種	管理技術者
技術者名	格和 功		
ふりがな	R1こくどう4ごうやいたおおたわらばいぱすそくりようその1ぎょうむ		
業務名	R1国道4号矢板大田原バイパス測量(その1)業務		
履行期限	(自) 令和1年10月3日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は国道4号矢板大田原バイパスにおける測量業務(基準点測量、水準測量、現地測量、路線測量)を実施したものである。		
表彰理由	本業務は矢板大田原バイパス予定地における路線測量を実施するため、多数の地権者所有地への立ち入りが必要になるほか、事前に地元自治体、土地改良区等、行政機関等との協議も必要不可欠となる。このため、立ち入り地権者のリスト化を行うとともに、測量の目的や内容を解りやすく記載した説明資料を作成、地権者等に対しての適切な説明を行った。また、行政機関についても協議に必要な期間をあらかじめ想定し、測量作業に遅延が発生しないように協議を実施した。その結果、効率的に測量作業が実施可能となり精度の高い測量成果を得た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-3

ふりがな 会社名	あさひこうようかぶしがいいしゃ 朝日航洋株式会社		
ふりがな 技術者名	きむら しんた 木村 信太	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1からすがわ・かんながわこううれーざーそくりょうぎょうむ R1烏川・神流川航空レーザー測量業務		
履行期限	(自) 令和2年6月19日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、高崎河川国道事務所が管理する河川において、現況河道の状況を把握するための基礎資料として、航空レーザー測深機を用いて陸部及び水部の河道内地形を連続的に計測し、3次元地形データを作成する。また、監督職員の指示により洪水時の垂直写真撮影及び斜め写真撮影、被災時のUAV撮影及び平常時の斜め写真撮影を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務目的を十分に理解し、新技術である「ヘリコプターによる航空レーザー深淺測量(ALB)を用いた定期縦横断測量」を活用した測量手法を選択するなど高い技術力を持って、適切な測量成果を履行期限内に納品しており、適切な工程管理のもと、遅滞なく業務を遂行し完成させた。 また、三次元河川管内図作成にあたっては、「河川管理用三次元データ活用マニュアル(案)」に基づいた仕様のシステムを、関東地整内において先進的に作成し、河川管理の効率化・高度化の推進に資する良好な成果として納品したことは高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-4

ふりがな 会社名	ばすきんこうぎょうかぶしがいいしゃ パスキン工業株式会社		
ふりがな 技術者名	いしわた おさむ 石渡 伸	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R2くりはし・こがりゅうりょうかんそくぎょうむ R2栗橋・古河流量観測業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、利根川の栗橋・古河・芽吹橋等の観測所における平常時の流量観測、水位流量曲線の作成までの一連の資料整理を行うとともに、利根川上流管内における諸計画、工事施工、河川管理等に必要な基礎資料を得るための測量を行う業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、測量の目的、現地状況等を十分に理解したうえで社内の実施体制を確立するとともに、第三者への安全確保及び作業員等への安全教育の徹底を図り、河川内における流量観測を年間を通して円滑に実施した。また、水準測量・路線測量等各種の測量作業においても速やかに体制を確保して対応しており、必要となる基礎資料が精度高く得られた。業務全般にわたり、発注者と情報共有を図り、業務を安全かつ円滑に遂行したことはきわめて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-5

ふりがな 会社名	こくさいそくちかぶしきかいしゃ 国際測地株式会社		
ふりがな 技術者名	せきの じゅんぺい 関野 純平	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1いるまがわとうそくりようぎようむ R1入間川等測量業務		
履行期限	(自) 令和2年5月9日 (至) 令和3年1月15日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、入間川等の堤防整備及び河道掘削の基礎資料として、入間川背割堤付近において、基準点測量、三次元点群測量等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、広範囲の基準点測量と三次元点群測量を実施する必要があり作業工程の管理が重要な要素であった。 主任技術者は、測量作業の進捗状況や問題点などについて速やかに発注者に報告し、円滑に業務を遂行した。また、作業内容の追加に対しても現場状況及び作業量に即した測量を提案実施され、迅速かつ的確に業務を遂行した。 業務全体を通じて、安全かつ正確に業務を遂行し、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-6

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ さんてつくいんたーなしょなる 株式会社 サンテックインターナショナル		
ふりがな 技術者名	とかしき なおき 渡嘉敷 直喜	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	こくどう127ごうぼうさいそくりようぎようむ1G26 国道127号防災測量業務1G26		
履行期限	(自) 令和1年10月24日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	千葉国道事務所		
業務概要	本業務は、国道127号の館富トンネル、南無谷および小浜トンネル、城山トンネル、岩富および小浦トンネルにおいて、設計に必要な基準点測量、地形測量、路線測量などを行う業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあつては、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、発注者による地元説明もままならない状況において、業務の目的、内容及び監督職員の指示を十分理解したうえで、作業実施前に現地立ち入り日などの調整を各地権者を行うとともに、関係機関との調整を円滑に行い、迅速かつ適切に業務を遂行し、トラブルや事故等無く、業務を完了させた。 また、作業上の不明点については、監督職員へ迅速に問合せ、確認を行うなど、責任感をもって業務を遂行するとともに、技術力を十分に発揮し成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-7

ふりがな	かぶしきかいしゃしんせいこんさるたんと		
会社名	株式会社新星コンサルタント		
ふりがな	はやし りょうすけ	職種	主任技術者
技術者名	林 良輔		
ふりがな	れいわ2ねんどたまがわじょうりゅうもにたりんぐぎょうむ		
業務名	令和2年度多摩川上流モニタリング業務		
履行期限	(自) 令和2年8月12日 (至) 令和3年3月16日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川水系で河道管理を行う上で課題となっている箇所や整備実施箇所における河床変動状況等を把握するために、多摩川上流部及び浅川にて、モニタリング調査を行うものである。		
表彰理由	本業務の調査範囲においては、著しい河床低下、河岸浸食といった課題が生じている箇所があり、堤防や護岸、横断工作物の安定性の低下が危惧されるため、河道の変動状況を的確に把握することが重要である。今回の成果は、令和元年台風第19号の直後であったため、河床変動が大きな箇所が多数あった。 本業務の目的・趣旨を十分に理解し、きめ細かく河道変化を把握するために必要な作業を計画的・適切に実施した。取得した測量成果は、わかりやすい図面等工夫を積極的に実施し、高い技術力をもって対応し、優れた成果としてとりまとめた。 また、業務の途中においてドローンによる河道状況の動画撮影が急遽必要となったが、迅速な対応、業務遂行能力をもって円滑に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-8

ふりがな	あじあこうそくかぶしきかいしゃ かながわしてん		
会社名	アジア航測株式会社 神奈川支店		
ふりがな	とむら けんたろう	職種	主任技術者
技術者名	戸村 健太郎		
ふりがな	れいわ2ねんどたまがわかりゅうもにたりんぐぎょうむ		
業務名	令和2年度多摩川下流モニタリング業務		
履行期限	(自) 令和2年8月25日 (至) 令和3年3月16日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、多摩川水系で河道管理を行う上で課題となっている箇所や整備実施箇所における河床変動状況等を把握するために、多摩川下流部にて、モニタリング調査を行うものである。		
表彰理由	本業務の調査範囲においては、著しい河床低下、河岸浸食といった課題が生じている箇所があり、堤防や護岸、横断工作物の安定性の低下が危惧されるため、河道の変動状況を的確に把握することが重要である。 本業務の目的・趣旨を十分に理解し、UAVグリーンレーザーによる計測、点群データの活用方法などの技術提案を実施した。 また、業務の途中においてドローンによる動画撮影、航空機による斜め写真撮影を追加することとなった。限られた時間の中、発注者と密に連絡調整を図り、飛行許可申請書を作成する等、迅速かつ臨機応変に対応した。成果は過去の写真との比較もできるよう工夫され、十分に満足のできる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-9

ふりがな	かぶしがいいしゃばすこ やまなししてん		
会社名	株式会社パスコ 山梨支店		
ふりがな	もりた しんいち	職種	管理技術者
技術者名	森田 真一		
ふりがな	R2ふじかわほかこううれーざそくしんぎょうむ		
業務名	R2富士川他航空レーザ測深業務		
履行期限	(自) 令和2年5月19日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	本業務は、富士川水系の富士川本川および早川において航空レーザ測深を実施し、三次元データファイルや横断面図、航空写真、主題図の作成を行うことにより、今後の河川管理の高度化や効率化を図るための基礎資料とするものである。		
表彰理由	航空レーザ測深にあたっては、計測計画や計測実施の判断を明確にした上で、現地条件を綿密に把握しながら、水質条件の良い時期に精度の高い計測を実施するとともに、データ処理にあたっては、河川管理に使用することを念頭に適切な処理を実施した。 また、主題図の作成にあたっては、河道管理や浸水リスク等の可視化に着眼し、今後の河川整備や維持管理に有用となる主題図を提案・作成するなど優れた成果を得た。 以上のことから、表彰対象としてふさわしいと思慮する。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-10

ふりがな	かぶしがいいしゃこいで		
会社名	株式会社コイデ		
ふりがな	あらい よしひこ	職種	主任技術者
技術者名	新井 嘉彦		
ふりがな	H31・32とねがわじょうりゅういきせきせつちようさぎょうむ		
業務名	H31・32利根川上流域積雪調査業務		
履行期限	(自) 平成31年4月6日 (至) 令和2年11月30日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	利根川上流ダム群は上越国境の豪雪地帯に位置し、ダム流域の積雪は貴重な水資源となっている。利根川上流部には、複数の積雪観測地点があり、降雪開始から終了までの間、日々観測しており、積雪量から水賦存量に換算するためには、積雪密度を測定する必要がある。本業務は、利根川上流域の積雪情報収集の一環として積雪密度調査及び高標高部の積雪深調査を実施し、上流ダム群の冬春期水運用計画に資するものである。		
表彰理由	本業務は、積雪量の状況を考慮し、適切な時期に調査を行った。また、積雪調査では水賦存量の算定での精度向上を図るため、高標高部(平標山、平ヶ岳)での観測を行っている。標高1,000mから2,000mを超える高標高部での積雪深計の設置、撤去では、登山技術も必要で安全に配慮し、かつ、厳しい気象条件下での観測精度向上にも配慮して設置した。 この結果、春先の融雪量の見積もりが容易となり、合理的なダム運用に貢献することができた。 上記のとおり、業務内容をよく理解し、関係者との十分な調整を行的確に業務を遂行した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-11

ふりがな	かぶしがいいしやとうきょうけんせつこんさるたんと とうきょうほんしゃ		
会社名	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな	やの ひろな	職種	主任技術者
技術者名	矢野 弘奈		
ふりがな	R2にふたせだむすいしつちようさぎようむ		
業務名	R2二瀬ダム水質調査業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	二瀬ダム管理所		
業務概要	本業務は、ダム貯水池及び河川の水質の現状及び動向を把握し、ダム管理及びダム貯水池水質保全対策の基礎資料とするための水質調査を行う業務である		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、目的、現地状況を十分に理解し、定期水質調査における公表する水質観測値について、採水時の点検、手順及び分析時に責任感をもって正確なデータ取得に取組み、調査職員立会のクロスチェックの指摘事項もなく、環境基準値超過の項目について、過去からの水質調査結果を比較、分析し、客観的でわかりやすい理由で説明され、調査職員を支援した。また、業務成果とりまとめにおいて、今年度の水質調査結果とともに過去からの水質調査結果と比較、分析を行い二瀬ダムの特徴等を整理し、今後のダム管理に役立つ情報を整理した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-12

ふりがな	かぶしがいいしやぱすこ さいたましてん		
会社名	株式会社パスコ さいたま支店		
ふりがな	さとう ともみ	職種	主任技術者
技術者名	佐藤 智美		
ふりがな	あらかわだいに・さんちようせつちそくりようずかぎようむ		
業務名	荒川第二・三調節池測量図化業務		
履行期限	(自) 令和2年6月26日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	荒川調節池工事事務所		
業務概要	本業務は、荒川第二・三調節池事業の施設設計に必要な基礎資料として、デジタルオルソ画像の作成、2次元数値地形図及び3次元数値地形図等を作成するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務目的及び内容を十分に理解し、BIM／CIMモデルで用いる地形モデルの構築に必要な成果をとりまとめた。 3次元数値地形図の作成においては、既存測量成果を活用し微小地形の精度を向上させるとともに、樋管等は地上型レーザ計測から得られた点群データをもとに3次元TINデータを作成し視認性の向上に努めた。 また、3次元表示システムの提案により、視認性・操作性の高いデータの可視化が実現でき、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-13

ふりがな	かぶしがいいしやばすこ いばらきてん		
会社名	株式会社パスコ 茨城支店		
ふりがな	なかやま さとる	職種	主任技術者
技術者名	中山 悟		
ふりがな	R1くじがわずかぎょうむ		
業務名	R1久慈川図化業務		
履行期限	(自) 令和2年10月28日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	久慈川緊急治水対策河川事務所		
業務概要	令和元年東日本台風により甚大な被害が発生した久慈川水系における今後の治水対策の取組として、関係機関が連携し、「久慈川緊急治水対策プロジェクト」がとりまとめられた。なお、久慈川上流の茨城県管理区間では、国が権限代行により、治水対策を進めることとなった。 本業務は、久慈川の権限代行区間における基礎資料を作成することを目的とし、既往業務での空中写真成果を用いて数値図化を行うものである。		
表彰理由	本業務は既往業務にて令和2年2月に撮影された空中写真成果を用いて数値図化を行う業務であるが、撮影以降の経年変化、施工箇所、及び橋梁等の陰影部について地上型レーザスキャナにより補足編集を行ったほか、河川構造物等も台帳、現地調査により確認を行い情報を反映させた。また、施工が予定される箇所については標高点を密に取得するなど、工期限内に満足の出来る優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-14

ふりがな	かぶしきがいしゃにちえいせつけい		
会社名	株式会社日永設計		
ふりがな	ながしま ただお	職種	管理技術者
技術者名	永島 忠夫		
ふりがな	ほうむそうごうけんきゅうじょうらやすそうごうせんたー(19)せつびかいしゅうせつけいぎょうむ		
業務名	法務総合研究所浦安総合センター(19)設備改修設計業務		
履行期限	(自) 令和1年7月19日 (至) 令和2年8月28日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、法務省浦安総合センターの以下設備の改修に係る設計業務である。 ＜業務対象施設改修概要＞ ・空気調和設備の更新 ・受変電設備、火災報知設備の更新		
表彰理由	本業務は、法務省浦安総合センターの機械設備に係る改修設計を行うもので、施設を使用しながら工事を行うなど、施工条件を踏まえた設計とする必要があった。 特に複数棟の庁舎機能を維持しながらの空気調和設備の更新を行うため、空調停止期間の短縮を図り、庁舎機能への影響の少ない仮設計画を立案するなど高い技術力を必要とするものであった。 本設計者は、空気調和設備の高い知見を有しており、改修計画を詳細に検討し、かつ施設利用者に影響のない優れた設計を実施した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-15

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃ JFEせつけい 株式会社 JFE設計		
ふりがな 技術者名	しまだ まさゆき 島田 政之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	よこはまかいじょうぼうさいきちほか(19)けんちくかいしゅうせつけいぎょうむ 横浜海上防災基地外(19)建築改修設計業務		
履行期限	(自) 令和1年10月3日 (至) 令和2年9月15日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、横浜海上防災基地及び横浜第2合同庁舎について、以下の設計等業務を行うものである。 ＜業務対象施設別の概要＞ ・横浜海上防災基地：津波対策改修設計業務 ・横浜第2合同庁舎：津波対策検討業務		
表彰理由	横浜海上防災基地は、大規模海上災害発生時における海上保安庁の防災活動拠点として整備された施設であり、本基地の津波対策改修設計は、24時間活動している施設の機能を維持しながら、構造補強や設備の移設等を行う条件の厳しい業務であった。 本設計者は、既存建物の状況及び災害応急対策活動諸室に対する要望を十分に理解し、各諸室に対する改修案を複数作成した上で、改修後の施設運用や保全に対する考え方を施設管理者に丁寧に説明することで最適な改修案を取りまとめた。また、関係者の合意形成をスムーズに行うために、それぞれの案についてわかりやすく説明するための資料に工夫を凝らした。 これらの積極的な提案により、優れた改修計画案を作成したことは高く評価できる。以上の理由により、本業務を推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-16

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃえーしーえせつけい 株式会社 エーシーエ設計		
ふりがな 技術者名	ゆもと けいじ 湯本 桂司	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	うえだほうむそうごうちょうしゃ・ながのちけんさくしふ(19)けんちくかいしゅうせつけいぎょうむ 上田法務総合庁舎・長野地検佐久支部(19)建築改修設計業務		
履行期限	(自) 令和1年12月7日 (至) 令和2年11月16日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、上田法務総合庁舎及び長野地検佐久支部について、屋上防水に係る改修設計業務を行うものである。 ＜業務対象施設概要＞ ・上田法務総合庁舎：鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造)地上2階 延べ面積1,444㎡ ・長野地方検察庁佐久支部：鉄筋コンクリート造地上1階 延べ面積455㎡		
表彰理由	本業務は、上田法務総合庁舎の使用調整に係る改修設計並びに長野地方検察庁佐久支部の屋上防水に係る改修設計を行うもので両施設ともに施設を使用しながら工事を行うなど、制約のある施工条件を踏まえた設計とする必要があった。 特に上田法務総合庁舎の使用調整に係る改修設計においては改修対象面積が大きく、入居官署に与える影響が少なくなるよう複数の工事ステップを計画する必要がある、高い技術力を必要とするものであった。 本設計者は、使用調整に係る改修における十分な知見を有し、履行期間の各段階において、より合理的な改修案の検討を続けるなど、与条件に対し受注者自ら積極的に課題を抽出し技術的に適切な提案等を行い設計を行ったことは高く評価できる。 以上の理由により、本業務を推薦するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-17

ふりがな	R2とうきょうとしけんとしこうつうたいけいちょうさぶんせきとうぎょうむけいりょうけいかくけんきゅうじょ・にほんのうりつきょうかいそうごうけんきゅうじょ・ふくやまこんさるたんせつけいぎょうどうたい		
会社名	R2東京都市圏都市交通体系調査分析等業務計量計画研究所・日本能率協会総合研究所・福山コンサルタント設計共同体		
ふりがな	いしがみ たかひろ	職種	管理技術者
技術者名	石神 孝裕		
ふりがな	R2とうきょうとしけんとしこうつうたいけいちょうさぶんせきとうぎょうむ		
業務名	R2東京都市圏都市交通体系調査分析等業務		
履行期限	(自) 令和2年4月9日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	企画部		
業務概要	本業務は、第6回東京都市圏パーソントリップ調査の本体調査及び補完調査の分析結果を基に、東京都市圏における都市交通の政策検討を行うものとする。また、第5回東京都市圏物資流動調査結果を基に施策を展開していくため、東京都市圏で取り組まれている施策の効果を共有し知見を深めるものである。		
表彰理由	本業務において、平成30年に実施した「第6回東京都市圏パーソントリップ調査」の結果を基に、東京都市圏のこれからの都市交通戦略の提案や検討を支援する手引きを作成し、地方公共団体等の都市交通施策の検討に大いに寄与する資料を公表することが出来た。中でも、人々の活動や暮らしが表現できる日本初のアクティビティシミュレータの構築、パーソントリップ調査データをマップやグラフを用いて可視化したウェブサイト構築は、パーソントリップ調査データの活用促進や地方公共団体等における交通施策の検討や合意形成のためのツールとして評価出来るものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-18

ふりがな	かぶしがいいしやにつけんぎじゅつこんさるたん		
会社名	株式会社日建技術コンサルタント		
ふりがな	おおえ たくみ	職種	管理技術者
技術者名	大江 拓己		
ふりがな	R2ぎじゅつひょうかてんさんていぎょうむ		
業務名	R2技術評価点算定業務		
履行期限	(自) 令和2年7月2日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	企画部		
業務概要	本業務は、国土交通省一般競争参加資格の審査に必要となる技術評価点を算定するため、国土交通省(各地方整備局および北海道開発局)及び地方公共団体(都道府県及び政令市)が発注した工事の成績等に関するデータのとりまとめ及び照査を行い、技術評価点の算定を行うものである。		
表彰理由	本業務の業務目的、成果の重要性などを十分に理解し、膨大な収集データの誤入力や工事案件の脱漏を防止するため、収集様式に綿密なエラーチェック機能を持たせる等の工夫を施した上で、種々のチェックを行い、算出する技術評価点の精度確保に努めた。 また、一連のデータ収集、照査、技術評価点の算出作業は、極めて短い期間で行わなければならないものであるが、遅延なく、確実に算出作業を完了させた。 その結果、関東地方整備局は、スケジュールどおりに申請者に対して一般競争参加資格の通知を行っており、本業務の貢献度は極めて高く、優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-19

ふりがな	こうえきざいだんほうじんりばーふろんとけんきゅうしょ		
会社名	公益財団法人リバーフロント研究所		
ふりがな	ないとう だいすけ	職種	管理技術者
技術者名	内藤 太輔		
ふりがな	R2じっせんてきなたしぜんかわづくりにかんするけんとうぎょうむ		
業務名	R2実践的な多自然川づくりに関する検討業務		
履行期限	(自) 令和2年8月5日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	河川部		
業務概要	本業務は「河川法改正20年多自然川づくり推進委員会」の提言を踏まえ、実践的な多自然川づくりを推進するため、全国の事例を収集分析し、河川規模や形態別などの特徴に応じた多自然川づくりが実施されるよう、技術基準等の作成や見直しを図るとともに現場での取組みが徹底されるために必要な仕組みを検討するものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、直轄河川、都市河川、汽水域における多自然川づくり推進のための技術資料の検討・作成、河川砂防技術基準(計画編)の改訂案の作成、多自然川づくりアドバイザー制度の改善検討、多自然川づくり人材育成及び普及啓発など、多岐に渡る内容を的確に遂行し、その成果物が優れていた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-20

ふりがな	やちよえんじにやりんぐかぶしきかいしゃ いばらきじむしょ		
会社名	八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所		
ふりがな	よしだ しゅんすけ	職種	管理技術者
技術者名	吉田 俊介		
ふりがな	R2ひたちかせんこくどうかんないどうろせいびけいかくけんとうぎょうむ		
業務名	R2常陸河川国道管内道路整備計画検討業務		
履行期限	(自) 令和2年4月17日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、常陸河川国道事務所管内の路線について、道路交通状況分析、課題整理等を行い、調査路線に関する検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、国道6号酒門町交差点の新規事業採択時評価や、国道6号小美玉道路(仮称)の計画段階評価、笠間スマートICの新規準備段階調査など、常陸河川国道管内全域を対象とした幅広い業務範囲のなか、各課題に対し、迅速かつ正確に対応し、多岐にわたる業務内容を効率よく実施することが出来た。 また、管理技術者は、業務の目的と内容を十分把握しており、調査職員の指示等に対しても積極的、かつ迅速に対応するなど、高度な技術力と調整力を発揮し、円滑で正確な業務遂行を行うことが出来た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-21

ふりがな	かぶしがいいしゃにつすいこん とうきょうししよ		
会社名	株式会社日水コン 東京支所		
ふりがな	わだ よしき	職種	管理技術者
技術者名	和田 芳樹		
ふりがな	H31くじがわかどうせいびほうさくほかけんとうぎようむ		
業務名	H31久慈川河道整備方策他検討業務		
履行期限	(自) 平成31年4月25日 (至) 令和2年10月30日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川の河口部における土砂動態検討、河川改修の整備手順の検討、氾濫危険水位の検討及び重要水防箇所の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、令和元年東日本台風を受けて久慈川の河川整備計画の見直しが必要となり、対策メニューや整備手順の検討、有識者会議の運営補助など幅広く多岐に渡るを業務内容を効率よく実施した。 通常の整備計画の見直し作業とは異なり、時間的制約が厳しい状況で、河川整備計画や緊急治水対策プロジェクトの対策メニューの選定や整備手順、整備効果等について、調査職員と連絡調整を密に行い、迅速かつ的確に検討・対応することで業務を遂行することができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-22

ふりがな	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしがいいしゃ いばらぎえいぎょうしよ		
会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社 茨城営業所		
ふりがな	やまだ よしろう	職種	管理技術者
技術者名	山田 義朗		
ふりがな	R1・2くじがわかきわちくちようらいとうちようさぎょうむ		
業務名	R1・2久慈川堅磐地区鳥類等調査業務		
履行期限	(自) 令和2年1月28日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、久慈川堅磐地区の河道掘削事業において、環境配慮として高水敷に形成されるサギ類コロニーのモニタリング調査、掘削により創出されたワンドの環境調査を行うとともに、有識者からなる事業検討員会の資料作成、堅磐地区での事業完了に伴う総括資料の作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、現地条件の把握、過去の関連事業の成果及びサギ類の生態把握に関する資料収集を行い、目的を十分理解したうえで、ネットワークカメラや現地でのサギ類のモニタリング調査、ワンド環境調査(魚類、底生生物、鳥類、植物)を実施した。有識者への説明資料の作成にあたっては、調査職員と連絡調整を密に行いながら迅速かつ的確に業務を遂行することができた。 また、過年度の調査データや空中写真を併せてGISデータとしての整理や、事業経緯、治水効果、環境配慮の内容についてまとめた総括資料、堅磐事業を紹介するためのパンフレットを作成にあたっては、今後のモニタリング調査や水辺の国勢調査等での活用や環境学習に活用出来るよう工夫して作成することができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-23

ふりがな	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ いばらぎえいぎょうしょ		
会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社 茨城営業所		
ふりがな	おおばやし あつし	職種	管理技術者
技術者名	大林 篤史		
ふりがな	R1ねんどこくどう6ごうちやだいしおかばいばすきょうりょうしょうさいせつけいぎょうむ		
業務名	R1年度国道6号千代田石岡バイパス橋梁詳細設計業務		
履行期限	(自) 令和2年2月28日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	常陸河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道6号千代田石岡バイパス事業における橋梁詳細設計、橋梁詳細修正設計、仮設構造物詳細修正設計、基準点測量、水準測量、現地測量、一般構造物詳細設計、一般構造物基礎工詳細設計、橋脚基礎工詳細修正設計、仮設構造物設計、及び国道51号神宮橋架替事業における橋梁詳細修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、国道6号千代田石岡バイパス事業及び国道51号神宮橋架替事業における橋梁等構造物の詳細設計、修正設計及び測量を実施するものだが、幅広い業務範囲の中、調整する関係機関も非常に多い条件のもと、業務全般において多岐にわたる業務内容を効率よく実施することが出来た。 また、管理技術者は、業務の目的と内容を十分把握しており、調査職員の指示等に対しても積極的、かつ迅速に対応するなど、高度な技術力と調整力を発揮し、円滑で正確な業務遂行を行うことが出来た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-24

ふりがな	R2きぬがわ・こかいがわじぎょうけいかくけんとうぎょうむかせんざいだん・ぱしふいっくこんさるたんつせつけいぎょうどうたい		
会社名	R2鬼怒川・小貝川事業計画検討業務河川財団・パシフィックコンサルタンツ設計共同体		
ふりがな	やつき ひろと	職種	管理技術者
技術者名	八木 裕人		
ふりがな	R2きぬがわ・こかいがわじぎょうけいかくけんとうぎょうむ		
業務名	R2鬼怒川・小貝川事業計画検討業務		
履行期限	(自) 令和2年5月12日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川緊急対策プロジェクト区間を含む鬼怒川及び小貝川の河川整備状況を整理し、河川整備計画に位置づけられた事業の整備手法等における検討を行った。		
表彰理由	本業務では、鬼怒川緊急対策プロジェクトの事業完了に際し、各種記録及び基礎資料を整理するとともに説明資料を作成した。UAV撮影動画においては、プロジェクトの整備前後の状況を一面へ合成編集、テロップ追記等、分かりやすさに配慮した加工を行うことで、地域住民等が理解しやすい説明資料を作成し、有効な成果をえることができた。 また、整備手法の検討に際しては、鬼怒川緊急対策プロジェクトの築堤工事において膨大な築堤土を要する必要があることから、配土計画を立てると共に、各ストックヤードにおいてドローンを活用した土量管理の基礎情報の収集整理を実施し、築堤土の過不足を早めに把握することにより、プロジェクトの円滑で効率的な事業推進に寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-25

ふりがな	かぶしがいいしやとうきょうけんせつこんさるたんと とうきょうほんしゃ		
会社名	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな	もり のぶゆき	職種	管理技術者
技術者名	盛 伸行		
ふりがな	H31・H32たがわごうりゅうぶじっしせつけいぎょうむ		
業務名	H31・H32田川合流部実施設計業務		
履行期限	(自) 令和1年7月13日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	下館河川事務所		
業務概要	本業務は、鬼怒川の洪水防御を目的として鬼怒川右岸44.5k付近に計画された水門形式の施設及び築堤の設計を行った。		
表彰理由	本業務は、水門予備設計、水門詳細設計、築堤詳細設計、CIMモデルの活用を行うものであり、水門設計を進めていく上で土木(水門本体)以外にも建築(操作室上屋)、橋梁(管理橋)、機械設備(ゲート、操作盤)等の多方面の設計検討が必要となったが、各担当技術者を適切に配置し、構造計算において連携を図りながら業務実施を行ったことで、的確な成果をえることができた。 また、鬼怒川築堤詳細設計では、田川築堤設計(茨城県実施)との接続部において、堤防構造や堤脚水路諸元など情報共有を行い、双方の築堤設計をスムーズに進めた。さらに、地元説明会の資料作成においては、平面図や横断図の他に、視覚的に水門や堤防の構造が理解できるようにCIMモデルを活用した分かりやすい資料を作成したことにより、地域住民の理解を深めることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-26

ふりがな	R2かすみがうらみずかんきょうたいさくけんとうぎょうむかせんざいだん・につすいこんせつけいぎょうどうたい		
会社名	R2霞ヶ浦水環境対策検討業務河川財団・日水コン設計共同体		
ふりがな	やまもと よしあき	職種	管理技術者
技術者名	山本 嘉昭		
ふりがな	R2かすみがうらみずかんきょうたいさくけんとうぎょうむ		
業務名	R2霞ヶ浦水環境対策検討業務		
履行期限	(自) 令和2年4月23日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	霞ヶ浦河川事務所		
業務概要	本業務は、北浦の水質改善に向けた対策について学識者の意見を踏まえて検討を行うとともに、流域と連携した効果的な霞ヶ浦水環境改善の全体計画及び北浦における水辺整備計画を検討しとりまとめるものである。		
表彰理由	霞ヶ浦水環境改善の検討では、霞ヶ浦湖沼水質保全計画の第9期までとそれ以降を見据えた短期及び長期的な計画を検討した。また、関係機関(県と沿川町村)と連携した水辺整備計画検討では、今後の北浦におけるりんりんロードの展開等と連携した浚渫土の側帯利用を検討した。北浦水質改善計画検討会では、ウエットランド、浄化用水の導入、貧酸素水塊対策、浚渫など様々な水質改善対策手法の長所短所や北浦における地域連携の課題をわかりやすく整理して検討会に諮り、学識者の意見も踏まえた対策手法の提案を行った。 上記のように、業務の特性をよく理解し、学識者の意見も踏まえ根拠資料を的確に整理して対策案を提案など、高度な技術力を発揮し、的確かつ円滑な業務を遂行し、優れた成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-27

ふりがな	やちよえんじにやりんぐかぶしがいいしゃ いばらぎむしょ		
会社名	八千代エンジニアリング株式会社 茨城事務所		
ふりがな	あべ くひろ	職種	管理技術者
技術者名	阿部 匡浩		
ふりがな	R2とねきじょうきかいせつびせつけいぎょうむ		
業務名	R2利根機場機械設備設計業務		
履行期限	(自) 令和2年12月1日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	霞ヶ浦導水工事事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦導水事業における利根機場について、切換ゲート及び関連設備の更新設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、設備の設置条件・設計精度が厳しい条件であることを鑑み、周辺環境や修繕履歴の調査を綿密に行い、主要材質選定の他、細部における部材の選定においても新技術・新素材の採用を積極的に検討し、更新におけるイニシャルコストだけでなくランニングコスト低減に繋がる設計を行った。また、設計精度の厳しさが影響する水密構造について水密ゴムに負担が生じない水密構造、不具合が生じている中間振止金物を可動式にすることによる滞留物付着への対応、更新が困難な施工計画の立案について後の維持管理を踏まえた搬入出設備設計等画期的な提案を行った。 また、受注者の希望によりCIMを採用し、現地3Dスキャンデータと既存施設の3DCAD化を結合した3Dモデルを構築し、施工計画の立案についても3次元可視化を行った。 課題解決に対しの確に業務を遂行した技術力は高く評価でき、他業務の模範となるべき特に優れたものであることから表彰に値する。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-28

ふりがな	にほんしびつくこんさるたんと かぶしがいいしゃ		
会社名	日本シビックコンサルタント株式会社		
ふりがな	こいずみ たくや	職種	管理技術者
技術者名	小泉 卓也		
ふりがな	R1なかどうすいろかんれんしせつけんとうぎょうむ		
業務名	R1那珂導水路関連施設検討業務		
履行期限	(自) 令和1年7月27日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	霞ヶ浦導水工事事務所		
業務概要	本業務は、霞ヶ浦導水事業における那珂導水路の石岡トンネル第3、4、5工区のトンネル施工計画検討および覆工構造の修正設計を行うとともに、土浦トンネルの概略検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、霞ヶ浦導水事業の進捗状況や現地の状況を踏まえ、最新の施工事例や施工実績にも配慮した施設設計や施工計画が立案された。また、追加対応でトンネルや立坑設計に地質情報を追加したCIM化を行い、トンネルの施工・管理段階においても活用可能な資料としてとりまとめた。これらの業務を遂行した技術力は高く評価でき、他業務の模範とすべき優れた成果であることから表彰に値するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-29

ふりがな	かぶしがいいしやおりえんたるこんさるたんつ いばらきむしよ		
会社名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 茨城事務所		
ふりがな	にし だいすけ	職種	管理技術者
技術者名	西 大輔		
ふりがな	R1たかはまひかんせつけいぎょうむ		
業務名	R1高浜樋管設計業務		
履行期限	(自) 令和1年11月14日 (至) 令和3年3月1日		
事務所名	霞ヶ浦導水工事事務所		
業務概要	本業務は、高浜樋管の修正設計及び樋管前面の底泥巻き上がり対策検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、関係機関との調整に伴って生じた設計条件や施設諸元の変更や追加になった設計項目の対応のために、的確且つ迅速に実施体制を確保するとともに、設計段階よりCIMを活用するなどの積極的な提案をするなど、円滑な業務遂行がなされた。また、業務目的や設計図書の項目を理解し、照査体制も十分であることが確認でき、CIMの活用により成果をわかりやすくまとめる等、優れた技術力をもって的確に業務を遂行した技術力は高く評価でき、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-30

ふりがな	さんわえんじにありんぐかぶしがいいしや		
会社名	三和エンジニアリング株式会社		
ふりがな	すがはら ひでと	職種	管理技術者
技術者名	菅原 秀人		
ふりがな	じょうそうこくどうこうじかんとかしえんぎょうむ31J1		
業務名	常総国道工事監督支援業務31J1		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、常総国道事務所の東関道監督官詰所における道路に関する工事実施の監督補助を行うものであり、発注者の業務を支援し、当該発注工事の円滑な履行及び品質確保を図ることを目的とした業務である。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、発注者を支援する立場として関係者と対応し、工事の履行に必要な資料作成や施工状況の照合、関係機関との協議調整に必要な資料の作成、工事検査等の臨場などを的確に行い、業務が進められた。 特に、各工事受注者への指導・調整や、工事を進める上で支障となる水路、道路等の移設やこれらに要する地元・関係機関との協議・調整など、調査職員とともに円滑な業務履行が図られた。 以上により、業務の目的と内容を十分理解・把握したうえで、目的と内容を十分に理解・把握したうえで、高度な技術力を活用し、調査職員の指示等に対して迅速かつ的確に対応するなど、円滑な業務遂行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-31

ふりがな	かぶしがいいしやおりえんたるこんさるたんつ いばらきむしよ		
会社名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 茨城事務所		
ふりがな	わたなべ ただし	職種	管理技術者
技術者名	渡邊 正		
ふりがな	うしくつちうらBPこうぞうぶつしょうさいせつけいほかぎょうむ31K14		
業務名	牛久土浦BP構造物詳細設計他業務31K14		
履行期限	(自) 令和1年12月13日 (至) 令和2年11月30日		
事務所名	常総国道事務所		
業務概要	本業務は、牛久土浦バイパスの茨城県牛久市城中町地先から茨城県土浦市中地先において、4車線にて交差道路を横断するための箱形函渠詳細設計等を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図り検討資料を解りやすくまとめ、説明するなどの確に業務が進められた。 特に、函渠設計、補強土設計については、現地踏査及び既往資料より判明した留意点について対応・改善策を提案し設計業務を行った。 以上により、積極的かつ効果的な提案を行うとともに業務の目的と内容を十分理解把握のうえ、調査職員の指示等に対して迅速に対応するなど、高度な技術力を活用し、円滑で正確な業務遂行がなされた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-32

ふりがな	かぶしがいいしやけんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしや		
会社名	株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな	のみやま ひさし	職種	管理技術者
技術者名	野見山 尚志		
ふりがな	R2うつのみやこくどうかんないじゅうたいたいさくとうけんとうぎょうむ		
業務名	R2宇都宮国道管内渋滞対策等検討業務		
履行期限	(自) 令和2年4月21日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、最新の宇都宮国道事務所管内の交通状況の整理を行い、主要渋滞箇所のモニタリング、要因分析、対策検討を実施するとともに、地域高規格道路である新4号国道では道路機能向上の促進に向けた検討及び県北地域における休憩施設等の防災機能検討を実施するものである。		
表彰理由	主要渋滞箇所は、交通量・速度等の各種データの分析およびパブリックコメントの結果から抽出・選定され、解除は、対象箇所における対策事業完了後のモニタリング結果により解除要件を満たした場合とされている。 本業務は、上記解除要件の他、「対策事業完了後のモニタリングにより、渋滞状況を詳細に分析し、対象道路の機能を十分評価した上で判断」、「広域的道路の状況(圏央道開通、新4号6車化、高速料金改定)等『道路交通環境の変化』、交通需要の減少や交通集中の分散(工場移転・閉鎖、企業活動の変化)等『周辺環境の変化』について原因を分析した上で判断」と言う、二つの新たな解除手法の提案を行った。 これらの提案を「道路行政マネジメントを実施する栃木県会議」に諮り審議した結果、本提案が採用される事となり、宇都宮国道管内における主要渋滞箇所7箇所が解除される成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-33

ふりがな	いっばんざいだんほうじんさほうふろんていあせいびすいしんきこう		
会社名	一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構		
ふりがな	たむら けいじ	職種	管理技術者
技術者名	田村 圭司		
ふりがな	R2につこうさぼうかんないさぼうしていちとうかんりけんとうぎょうむ		
業務名	R2日光砂防管内砂防指定地等管理検討業務		
履行期限	(自) 令和3年1月5日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	本業務は、日光砂防事務所管内における砂防設備等について、各種資料(概要、台帳、長寿命化計画その他必要資料)のとりまとめを行い、今後の施設管理における留意点等の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、他事務所等における管理状況等を把握し、日光砂防事務所の現状を整理・分析し、適正な管理を実施するうえでの課題を抽出して対応策と留意点等の検討を行った。 事例収集にあたっては、全国の代表的事例を抽出してヒアリング等を行い、施設等の管理状況及び資料作成事例等について各機関の実状を把握した。 また、明治・大正期に遡る日光砂防事務所の砂防指定地及び砂防設備等の現状を整理したうえで、技術基準等に基づく検討に加え、法令的解釈や砂防専門家の知見等を用いて対応方策の整理検討を行うなど、業務全般において高い技術力と経験をもって積極的に業務に取り組み、優れた成果を上げた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-34

ふりがな	やちよえんじにやりんぐかぶしがいいしゃ かんとうせんたー		
会社名	八千代エンジニアリング株式会社 関東センター		
ふりがな	たにぐち かずあき	職種	管理技術者
技術者名	谷口 和昭		
ふりがな	R1なかばしきょうりょうおよびとりつけどうろよびせつけいぎょうむ		
業務名	R1中橋橋梁及び取付道路予備設計業務		
履行期限	(自) 令和1年11月20日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	渡良瀬川中流部に設置されている中橋付近の堤防は上下流の堤防に比べ著しく低く、切り欠いている状況であり、この解消を目的とした中橋架替え、堤防嵩上げに伴い、本業務では、現地状況及び既往の検討資料等を踏まえ、渡河部及び取付道路部の橋梁予備設計、道路予備設計を実施した。		
表彰理由	本業務の実施にあたり、共同で事業を実施していく橋梁及び道路管理者の栃木県、取り付け道路の市道管理者の足利市など関係機関が多く、協議の対象もJR東日本、警察、東京電力、市下水道等と多岐に渡る。このような状況の中、橋梁予備設計、道路予備設計では、現地状況を的確に把握し、コントロールポイントを明確にした上で、予備設計を実施し、関係機関等との調整も迅速に対応した。特に左岸側の跨線橋となるJR線、既存橋梁をスライドし人道橋として再利用、市の切り回し不可の大口径の下水道、周辺環境影響調査など様々な条件があったが、発注者との情報連絡を密に行い、自ら率先し関係機関等の調整事項をまとめた。また、地元や関係機関説明に用いるための3次元画像資料をBIM・SIMソフトが無くても閲覧可能にし、橋梁を含めた街並みをより分かりやすく表現するなど、積極的に業務を遂行し、円滑な事業展開に寄与するなど非常に優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-35

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじょ 株式会社建設技術研究所		
ふりがな 技術者名	くさば ともや 草場 智哉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2わたらせがわかんないげんさいたいさくけんとうぎょうむ R2渡良瀬川管内減災対策検討業務		
履行期限	(自) 令和2年5月26日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川管内における氾濫解析をもとに、今後の河川整備及び流域の減災対策を実施するための基礎資料の作成を行ったものである。		
表彰理由	本業務では、令和元年台風第19号洪水における水門等の操作検証、洪水予測システムの改良による予測精度向上、機場の耐水化優先順位検討及び設計、気候変動を踏まえた降雨解析及び流出解析、中橋改築による事業効果の算出等を行った。 特に、令和元年台風第19号洪水において、渡良瀬川の二次支川の水門等を閉操作しなかった場合の一次支川からの逆流による浸水状況を浸水解析モデルを改良し、閉操作の有無による浸水状況を明らかにした。これにより閉操作をしなかった場合に浸水範囲がさらに広がっていたことが判明し、様々な意見に対して閉操作の妥当性を説明することができた。また、機場の耐水化についても、優先順位を費用や施工の難易度、緊急性、高水位時間、浸水脆弱性などの様々な観点で客観性を確保することで、適切な優先度を設定し、早期の事業着手に向け大きく寄与するなど、本業務において非常に優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-36

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしきがいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	まつだ こういち 松田 浩一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2わたらせがわかどうけいかくけんとうぎょうむ R2渡良瀬川河道計画検討業務		
履行期限	(自) 令和2年6月2日 (至) 令和3年3月25日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川の河川改修について、河川整備計画及び既往検討、流域の現状等を踏まえ総合的な検討を実施した。		
表彰理由	本業務では、河道計画検討、水衝部対策モニタリング、令和元年台風第19号洪水検証、堤防データベース整理、危険水水位及び重要水防箇所の帳票作成、応急復旧工法の整理等を実施した。特に令和元年台風第19号洪水検証においては、支川の流量を推定するにあたり、県区間の状況を貸与資料で把握することも可能であったが、現地状況の確認を自ら提案し、支川の流量推定につながった。さらに、現状の計算条件等では一部区間において、実績水位と計算水位が僅かに合わない区間が生じていることに対し、河床材料の調査の提案、現地排水機場の影響、支川の流量の更なる精度向上など、様々な改善案を提案することによって、次年度以降の洪水検証の精度向上に向けた提案を行うなど、本業務において非常に優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-37

ふりがな	せんとらこんさるたんとかぶしがいいしゃ きたかんとうえいぎょうしょ		
会社名	セントラルコンサルタント株式会社 北関東営業所		
ふりがな	かわむら よしのり	職種	管理技術者
技術者名	河村 善徳		
ふりがな	R1わたらせがわかんないていぼうせつけいぎょうむ		
業務名	R1渡良瀬川管内堤防設計業務		
履行期限	(自) 令和2年5月30日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	渡良瀬川河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬川河川事務所管内(渡良瀬川、桐生川、旗川、矢場川、多々良川)において、洪水等による災害の発生防止又は軽減に資するために、護岸詳細設計、築堤護岸詳細設計等を行った。		
表彰理由	本業務において、護岸詳細設計は令和元年台風第19号の災害復旧工事であり、早期に対応する必要があったが、合同現地踏査を積極的に活用するなど工事の早期着手に大きく貢献した。築堤や護岸の詳細設計においては、占用施設、既存構造物、用地境界などの堤内外の各種コントロールポイントを明確にし、設計法線や擁壁位置を適切に設計した。特に、施工計画及び仮設計画では、2D施工ステップ図による機械配置や作業可否を確認したほか、CIMを活用して施工状況の3Dモデル図を作成し、施工状況の可視化を図るとともに、ICT施工に対応するため土工の3次元設計を実施するなど成果品の品質に優れ、円滑な事業展開に寄与するなど非常に優れた成果を納めた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-38

ふりがな	にほんこうえいかぶしがいいしゃ きたかんとうじむしょ		
会社名	日本工営株式会社 北関東事務所		
ふりがな	あさだ ひさし	職種	管理技術者
技術者名	浅田 尚		
ふりがな	R1たかさきかせんこくどうかんないきようりょうほしゅうけんとうほかぎょうむ		
業務名	R1高崎河川国道管内橋梁補修検討他業務		
履行期限	(自) 令和2年8月4日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	高崎河川国道事務所		
業務概要	本業務は、国道17号新柳瀬橋、国道18号新霧積橋、補蛇寺橋、手引沢橋、矢崎川橋、国道50号本町2丁目歩道橋について、経年劣化等により損傷した部位の補修設計を実施するとともに、国道17号上武道路の安養寺跨道橋、新上武大橋について、過年度の耐震補強設計成果を現行基準にて見直しを行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、既存資料の収集整理や入念な現地踏査によって損傷状況を正確に把握して損傷原因の推定と補修工法の検討を行い、亀裂や孔食部分の補修、支承・伸縮装置、橋面防水などの各構造において原因分析を踏まえた検討を実施するとともに、点在して多岐に渡る補修設計を効率的かつ的確に実施して成果の取りまとめを行った。 また、耐震補強設計では、橋脚巻立てや増し杭補強等の設計検討にあたり、空頭制限等による制約条件を踏まえ、橋梁周辺の3D測量によって上部工や埋設物との離隔を3次元で把握・検討することにより、工事施工の際の手戻りや工程遅延の原因解消にも大きく寄与するとともに、新上武大橋の河川協議資料作成においては、河川条件の整理や工法選定などを積極的に実施した。業務全体の成果取りまとめにおいても分かりやすく整理されており、成果品の品質も高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-39

ふりがな	かぶしがいいしやとうきょうけんせつこんさるたんと とうきょうほんしゃ		
会社名	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな	しげまつ えいじ	職種	管理技術者
技術者名	重松 栄児		
ふりがな	いしかわはいすいひかんよびせつけいぎょうむ		
業務名	石川排水樋管予備設計検討業務		
履行期限	(自) 令和2年7月3日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	利根川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、渡良瀬第2 調節池周囲堤(渡良瀬川左岸10.4 k付近、栃木県栃木市藤岡町石川地先)に設置されている石川排水樋管改築のための樋門(樋管) 予備設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、樋管の概略設計といった多岐にわたる業務内容に対して設計条件の整理や関係機関との調整において高いマネジメント力を発揮し、的確に業務のクリティカルパスを押さえ、計画通りに業務を履行した。 特に、今回の概略設計は受託契約に基づき実施したものであり、委託者の事業計画の条件や基準等を的確に把握し、かつ反映しながらの業務となった。そのため、施工計画検討にあたっては、現地条件を踏まえた事業工程の提案を行うなど、質の高い成果を取りまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-40

ふりがな	かぶしきがいしゃけんせつかんきょうけんきゅうじょ		
会社名	株式会社建設環境研究所		
ふりがな	なかやま ひさし	職種	管理技術者
技術者名	中山 尚		
ふりがな	R2あらかわじょうりゅうかんないたしぜんかわづくりけんとうぎょうむ		
業務名	R2荒川上流管内多自然川づくり検討業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川上流管内におけるエコロジカル・ネットワーク形成に向けた整備を推進するために、既存の生物生息拠点の評価や荒川の特性を活かした新たな拠点創出、多自然川づくりに関する検討を行うものである。		
表彰理由	本業務はエコロジカル・ネットワーク形成について各種検討を行うものであった。 荒川流域エコネット地域づくり推進協議会開催に向けた検討では、コロナ渦で調整が難しい中、web会議等を活用し各種調整を円滑に実施し、ワーキング等参加者からの意見を次回会議に向けて適切にとりまとめることで、短期間でのアクションプラン完成に貢献した。 多自然川づくりに関する検討では、河道掘削の基本設計を実施し、一般の方にも考え方や効果がわかるようまとめられた。併せて、その中で整理した検討項目に基づき、今後の河道掘削の設計に資する多自然川づくりの参考図書をとりまとめた。 また、打合せ時においては、事例や根拠に基づき的確に説明され、成果物の品質も優れており、高く評価出来るものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-41

ふりがな	みついきょうどうけんせつかぶしがいいしゃ		
------	----------------------	--	--

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-42

ふりがな	だいにちこんさるたんとかぶしがいいしゃ　とうきょうほんしゃ		
会社名	大日コンサルタント株式会社　東京本社		
ふりがな	まち　つとむ	職種	管理技術者
技術者名	町　勉		
ふりがな	2019ねんどほんじょうどうろきようりょうよびしゅうせいせつけいほかぎょうむいたく		
業務名	2019年度本庄道路橋梁予備修正設計他業務委託		
履行期限	(自)　令和1年8月22日		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-43

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうしょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	かきぬま ゆきお 柿沼 幸夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1こくどう298ごうほどきょうほしゅうせつけいぎょうむ R1国道298号歩道橋補修設計業務		
履行期限	(自) 令和2年8月8日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	北首都国道事務所		
業務概要	本業務は、北首都国道管内の国道298号に架かる歩道橋の補修設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたって、業務の目的と内容を十分理解したうえで、現地状況及び過去の成果等の情報収集を積極的に行い、設計を適切かつ迅速に実施した。 また、設定する設計条件の妥当性を整理することで、工事の施工、設計における手戻り防止を図り効率的に業務を執行した。 業務全般にわたり高い責任感を持ちつつ、有用な提案と積極的な取り組みにより、当初の目的を十分に満足出来る成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-44

ふりがな 会社名	かぶしきがいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうしょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	のだ わたる 野田 渉	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1とねがわかりゅうさくらいちょうほかちくていせつけいぎょうむ R1利根川下流桜井町外築堤設計業務		
履行期限	(自) 令和2年2月19日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	利根川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、令和元年台風19号により氾濫被害を受けた、利根川下流部右岸の銚子市桜井町の無堤地区において、築堤詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務を履行するにあたり、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と連携を図るなどの確に業務が進められた。 また、当該設計箇所周辺の施設の管理者や利用者などの関係者への協議資料作成においては、必要事項を的確にとりまとめるとともに、CIMモデルを活用し分かり易い資料を作成するなど、十分な成果を得ることができた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-45

ふりがな	かぶしきがいしゃちけんそうごうこんさるたんと とうきょうしてん		
会社名	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店		
ふりがな	にいみ てつや	職種	管理技術者
技術者名	新見 哲也		
ふりがな	H31えどがわていぼうきょうかたいさくていぼうせつけいぎょうむ		
業務名	H31江戸川堤防強化対策堤防設計業務		
履行期限	(自) 平成31年4月26日 (至) 令和2年7月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、堤防強化対策事業における関係機関との協議用資料作成、協議結果等に伴う修正設計を行うものである。		
表彰理由	本業務は、堤防強化対策事業における工事発注に向けた関係機関との協議用資料作成、協議結果等に伴う修正設計を行った。堤防整備に伴うインフラ移設に関する施設管理者や警察との協議においては、主体的に書類の作成や複数の代替案の検討を行い、協議を円滑に進めた。その他、施工中の工事で発生した突発的な事項に対する修正設計を迅速に実施し、工事の円滑な履行に貢献した。 また、令和元年10月台風第19号による管内の施設被害発生に伴い、緊急的に低水護岸の概略設計を行う必要が生じたが、対策工法、数量などを迅速に算出し、災害対応に大きく貢献した。 上記の内容を踏まえ、本業務の履行にあたり業務の目的及び内容を的確に把握し、課題解決に向けた提案・対応を積極的に行い、望まれる成果をあげることができたことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-46

ふりがな	いであかぶしきがいしゃ		
会社名	いであ株式会社		
ふりがな	おかむら せいじ	職種	管理技術者
技術者名	岡村 誠司		
ふりがな	H31えどがわかどうせいびけんとうぎょうむ		
業務名	H31江戸川河道整備検討業務		
履行期限	(自) 平成31年4月18日 (至) 令和2年7月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川における河道特性の現状を整理し、河道整備による河道変化等の分析、河道変化の要因分析を行った。 併せて、河道掘削計画の検証及び掘削工事の設計を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、河道特性の現状把握、河道整備による河道変化の把握分析、洪水における河床変動状況の確認、河道掘削計画の検証、河道掘削工事の設計等といった多岐にわたる業務であったが、豊富な知見や高度な技術力に基づいた業務提案により、優れた成果を得ることが出来た。 特に、これまで実施してきた河道掘削による河道変化を分析し、掘削による河床変動の維持、効率的・効果的な整備手順等の検証を行い、今後の河川整備を実施する上で有益となる基礎資料が取りまとめられた。 また、洪水における河床変動状況の確認においては、河床変動計による河床の低下や出水直後の堆積状況等を把握・分析し、今後の検討に活用できる成果を得ることが出来た。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-47

ふりがな	かぶしがいいしゃとうきょうけんせつこんさるたんと とうきょうほんしゃ		
会社名	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな	おかい はるき	職種	管理技術者
技術者名	岡井 春樹		
ふりがな	R1えどがわりゅうとうぶていすいぶんばちょうさけんとうぎょうむ		
業務名	R1江戸川流頭部低水分派調査検討業務		
履行期限	(自) 令和元年11月2日 (至) 令和2年6月22日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	近年、利根川の河床低下に伴い、江戸川への低水時における分派量は低下している。本業務は、江戸川への低水時における分派量を確保するため、関宿水閘門を対象として必要な調査を実施するとともに、低水分派対策の検討を行ったものである。		
表彰理由	低水分派対策は、閘門上流の護床工及び閘門床版を切り下げる計画とした。 関宿水閘門は昭和2年(1927年)に竣工し、竣工後93年経過した構造物であり当時の竣工図面は不鮮明で構造的に不明箇所があることから、調査計画を立案し、図面復元や構造上の健全度評価項目毎に調査を行った。このことにより、対策工の既設閘門への影響が問題ないことが確認できた。また、本業務で対策工施工後のモニタリング方法を検討しており、対策の効果を継続的に検証できるようになっている。対策後の流量データによると、低水分派対策前と比べて対策後の江戸川分派量は増加していることが分かっている。 業務期間中に低水分派対策工事が実施されることであった為、適切に短期間で必要な成果を取りまとめることが出来たことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-48

ふりがな	かぶしがいいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうじょ とうきょうほんしゃ		
会社名	株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな	ふるの たかし	職種	管理技術者
技術者名	古野 貴史		
ふりがな	R1えどがわりゅうぶぶんばしせつけんとうせつけいぎょうむ		
業務名	R1江戸川下流部分派施設検討設計業務		
履行期限	(自) 令和2年4月24日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川水閘門の改築に向け、水理解析、超過洪水時の施設検討、水閘門予備設計等を行うものである。水閘門予備設計ではCIMモデルを活用した工事費等の算出、照査を実施するとともに、情報共有システムを活用した関係者間の情報連携を実施した。		
表彰理由	水門、閘門、低水管理施設、上屋を有するなど複雑な形状の構造物であり、検討・設計項目が多岐にわたり、現施設の機能を確保しながら近接した位置で改築することとなるため、改築時に必要となる仮締切などの仮設備の配置にも工夫が求められる業務であった。 このため現施設を含めた既設構造物との位置関係や施工ステップの可視化を図るためにCIMモデル及び情報共有システムの活用が提案された。 これにより3Dデータを用いた業務打合せが実施され、業務の課題とその解決策を判断するための具体的な内容が示されるなど受発注者双方の理解の共有に貢献した。 上記を踏まえ、本業務の遂行にあたりCIM活用の提案がなされた積極性と円滑な業務実施に努めたことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-49

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしがいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	さかた ともし 坂田 知己	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1しゅとこくどうかんないどうろけいかくけんとうぎょうむ R1首都国道管内道路計画検討業務		
履行期限	(自) 令和2年3月7日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、今後の千葉県内の高規格道路ネットワーク整備について、現況の交通状況の整理、交通課題の分析及び対策の必要性の検討を行うものである。		
表彰理由	本業務は、北千葉道路の新規事業化に係る事業評価資料(整備効果の取纏めや費用対効果の分析等)の作成を主とした内容であり、業務の履行にあたっては、多様な視点による検討や国民目線でのわかりやすい資料作成が要求される内容であったが、新規事業の実現に向けて社内の多部門の連携を図り、限られた時間内で迅速かつ的確で丁寧な資料作りで貢献した。また、成果に関してもわかりやすく整理され、優れたものであり高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-50

ふりがな 会社名	ふっけんちようさせつけいかぶしがいしゃ とうきようししゃ 復建調査設計株式会社 東京支社		
ふりがな 技術者名	ふくだ ひろあき 福田 浩昭	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31こくどう357ごうしおはまりつたい(うみがわ)ほかしようさいせつけいぎょうむ H31国道357号塩浜立体(海側)他詳細設計業務		
履行期限	(自) 平成31年4月23日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	首都国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号東京湾岸道路(市川市～浦安市区間)の中で、塩浜交差点及び猫実川を跨ぐ塩浜立体海側橋梁詳細設計及び市川市塩浜から浦安市富岡における3種道路の道路詳細設計(海側・山側)、3種道路整備に伴う既設共同溝換気口の移設設計、地形測量等を行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、隣接する構造物の詳細設計との間で設計思想や仕様等についての整合性を確認しつつ、並行して作業が行われている他の設計業務とも連携を図りながら進める必要があった。当該会社は、業務の履行体制について支援体制が整備され、他業務との連携に関してもリーダーシップを発揮するなど、責任感をもって高い技術力を駆使して満足する成果をあげた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-51

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ とうきょうしてん 日本工営株式会社 東京支店		
ふりがな 技術者名	はぎわら たかし 萩原 崇	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2しんがしがわりゆういきちすいけいかくおよびみずじゅんかんけんとうぎょうむ R2新河岸川流域治水計画及び水循環検討業務		
履行期限	(自) 令和2年4月24日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、新河岸川流域における総合治水対策及び水循環マスタープランの取り組みの推進に資するため、関係機関や流域住民等と連携し、計画立案及びフォローアップ方策の検討を行うものである。		
表彰理由	新河岸川流域水循環マスタープラン及びアクションプランの検討では、多様な河川特性を踏まえた対応方針の検討や多くの流域内自治体及び市民団体との調整等を経て、資料がとりまとめられ、検討委員会等に諮ることができた。また、流域整備計画改訂の検討では、近年の降雨状況分析や流出抑制対策のフォローアップ等を行い、課題の抽出や対応方針について優れた提案がされた。 業務実施にあたっては、各検討項目について適切な社内検討体制が構築されたうえで、高い技術力・調整力により、優れた成果がとりまとめられた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-52

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃけんせつぎじゅつけんきゅうしょ とうきょうほんしゃ 株式会社建設技術研究所 東京本社		
ふりがな 技術者名	なかむら なおと 中村 直人	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1あらかわかりゆうたじゅうむせんかいせんほかせつけいぎょうむ R1荒川下流多重無線回線他設計業務		
履行期限	(自) 令和1年10月4日 (至) 令和2年9月30日		
事務所名	荒川下流河川事務所		
業務概要	本業務は、荒川下流河川事務所管内に整備されている情報通信設備ならびに電気設備について①多重無線設備更新詳細設計、②風力発電設備撤去設計、③自治体の災害時支援台帳作成、④CCTV 設備詳細設計、⑤鉄塔補修設計、⑥広域監視カメラ更新詳細設計を実施したものである		
表彰理由	本業務は検討範囲が情報通信設備並びに電気設備と多岐にわたる設計業務であったが、発注者との連絡を密にし、業務特性に合った実施体制を構築することで設計を完了した。 特に自治体の災害時支援台帳の作成においては、ヒアリングから現地踏査まで計画的に業務が実施され災害時における複数の回線構成技術を比較したうえで10自治体すべての支援台帳作成を完了させた。また、多重無線回線の概略設計においては電波伝搬路の検討過程で、都心部建築物の3次元データを使用した見通し調査を行うなど品質の高い成果を納めるための取り組みは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-53

ふりがな	H31・32かめあり・よよぎかんないきょうりょうてんけんぎょうむふつけんえんじにやりんぐ・しゅとこうぎじゅつせつけいぎょうどうたい		
会社名	H31・32亀有・代々木管内橋梁点検業務復建エンジニアリング・首都高技術設計共同体		
ふりがな	かいだ よしあき	職種	管理技術者
技術者名	甲斐田 慶章		
ふりがな	H31・32かめあり・よよぎかんないきょうりょうてんけんぎょうむ		
業務名	H31・32亀有・代々木管内橋梁点検業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	東京国道事務所		
業務概要	本業務は、道路橋の各部材の状態を把握することで損傷及び変状を早期に発見し、当該道路橋に必要な措置を特定するために必要な情報を得るためのものであり、安全で円滑な交通を確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため等の橋梁に係る維持管理を適切に行うために必要な情報を得ることを目的に点検を行うものである。		
表彰理由	本業務においては、東京国道管内の橋梁点検において、業務目的、内容を十分理解し、現地の状況を的確に把握し、積極的に業務に取り組んだ。 なお、橋梁点検時に発見した和泉橋の端横桁の腐食について、国総研や土研と応急復旧に伴う技術相談に積極的に関与し、計測管理を実施するなど業務全般において優れた履行がなされている。また、和泉橋の緊急対応において、応急対策を積極的に提案するなど業務全般において優れた履行がなされている。 このように、本業務の目的を十分に理解し、豊富な技術力とマネジメント力を十分に発揮した優れた成果となっており極めて優良な業務であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-54

ふりがな	いであかぶしきかいしゃ		
会社名	いであ株式会社		
ふりがな	ふかさわ たけし	職種	管理技術者
技術者名	深澤 剛		
ふりがな	R2みやがせだむかんないみずべげんちちようさ(かんきょうきずさくせい)ぎょうむ		
業務名	R2宮ヶ瀬ダム管内水辺現地調査(環境基図作成)業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	相模川水系広域ダム管理事務所		
業務概要	本業務は、河川水辺の国勢調査の一環として、5年に1回の頻度で宮ヶ瀬湖及び周辺地域におけるダム湖環境基図作成調査を実施するものである。		
表彰理由	本業務は、宮ヶ瀬ダム建設に係わる環境の変遷を把握するため、UAV・360° カメラ等を用いた撮影技術を駆使し、より効率的なモニタリング計画及び手法を立案した。 この計画ではダム湖周辺の環境を網羅するため、撮影定点の重要性、撮影の容易さ及び過去の写真情報の有無を考慮し選定した。この手法により、環境基図など従来の平面図に記録していく手法と比べ、360° 画像により切れ目なく現地情報を記録することで、植物相・樹木の繁茂状況などの視覚的情報や地形による植生への影響などを立体的に捉えられるようになり、要所ごとに画像を拡大して詳細を確認する事が可能になった。また、水位変動帯等について経年植生図を用いて植生遷移状況の可視化を行った。 このように、本業務において、受注者の持つ幅広い経験と知見及び高い技術力をもって実施しており、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-55

ふりがな	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしきかいしゃ しゅとけんほんしゃ		
会社名	パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな	うじた まさや	職種	管理技術者
技術者名	宇治田 将也		
ふりがな	れいわ2ねんどたまがわすいけいていすいごかんほかせつけいぎょうむその1		
業務名	令和2年度多摩川水系低水護岸他設計業務(その1)		
履行期限	(自) 令和2年5月14日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	京浜河川事務所		
業務概要	本業務は、既存の概略設計を基に災害復旧の詳細設計を実施するものである。		
表彰理由	本業務は令和元年台風第19号により被災した多摩川の低水護岸の詳細設計を行うものである。本業務の履行にあたっては、業務内容を的確に把握し、豊富な知見・経験を持つ技術者を配置して実施した。 早急に災害復旧を進捗させる必要がある状況であり、設計箇所の変更追加も生じたが、迅速に対応した。設計箇所は、河川利用者への配慮が必要な箇所、鉄道に近接する箇所等、厳しい現場条件の箇所であったが、工事発注課や関係機関協議の資料作成等において迅速かつ高い技術力をもって対応した。災害復旧工事発注に必要な設計成果も精度の高い設計を行い、十分に満足のできる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-56

ふりがな	みついきょうどうけんせつこんさるたんとかぶしきがいしゃ とうきょうじむしょ		
会社名	三井共同建設コンサルタント株式会社 東京事務所		
ふりがな	しいば ひでとし	職種	管理技術者
技術者名	椎葉 英敏		
ふりがな	れいわがねんどこくどう357ごうありあけぱししょうさいせつけいぎょうむ		
業務名	令和元年度国道357号有明橋詳細設計業務		
履行期限	(自) 令和2年3月5日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	川崎国道事務所		
業務概要	本業務は、国道357号有明橋詳細設計(山側・海側)の過年度設計について、平成29年度道路橋示方書改訂に伴う、橋梁設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、地域特性や課題を十分に理解した上で、国道357号有明橋詳細設計(山側・海側)の過年度設計について、平成29年度道路橋示方書改訂に伴う、橋梁設計を行った。 橋梁床版の維持管理について、技術的提案を行い構造に反映させた。また、BIM/CIMを用いて近接する既設構造物をモデル化することで、厳しい制約条件での施工計画の立案を行った。 関係機関協議においては、協議を迅速に進め、課題解決に向けた工夫を行い円滑な業務遂行に努めた。 業務全般にわたり発注者との調整を積極的に図りながら、時間の制約のある中で各種検討を行ったうえ、非常に有用な提案があり、十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-57

ふりがな	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ よこはませんたー		
会社名	八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター		
ふりがな	とたに なほこ	職種	管理技術者
技術者名	戸谷 奈穂子		
ふりがな	R2かながわけんないじゅうたいじょうきょうぶんせき・たいさくけんとうぎょうむ		
業務名	R2神奈川県内渋滞状況分析・対策検討業務		
履行期限	(自) 令和2年5月28日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	横浜国道事務所		
業務概要	本業務は、神奈川県内における主要渋滞箇所等について、要因分析、対策検討、対策実施効果の検証等を行うものである。		
表彰理由	本業務の主目的である「主要渋滞箇所のモニタリング・対策立案」「移動性向上委員会に向けた資料作成」について、発注者の意向を踏まえ、丁寧かつ適切に業務を履行したと認められるため。 特に、新型コロナウイルス状況下での交通状況分析において、ETC2.0データや各種外部データを用い、通勤や観光等の多様な切り口で分析を行っており、通常時と異なる特異な交通状況の分析を適切に行ったと認められるため。 また、「国道1号親木橋交差点」に係る検討について、国道事務所・県警・神奈川県・小田原市等により様々な意見・対策案が提示される中、各案のメリデメを整理するとともに、詳細な交通流シミュレーションの実施により、対策案の落としどころを明示することができ、関係者合意に向け大きく前進したと言えるため。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-58

ふりがな	だいにっぽんこんさるたんとかぶしきかいしゃ かんとうししゃ		
会社名	大日本コンサルタント株式会社 関東支社		
ふりがな	うえの すみお	職種	管理技術者
技術者名	上野 純男		
ふりがな	R2かんないどうろせいびけんとうそのたぎょうむ		
業務名	R2管内道路整備検討その他業務		
履行期限	(自) 令和 2年 5月22日 (至) 令和 3年 3月31日		
事務所名	甲府河川国道事務所		
業務概要	甲府河川国道事務所管内の国道20号・52号・139号の計画段階における道路整備計画検討及び、道路整備効果検討を行うと共に、事業実施段階における一般構造物詳細修正設計を行うものである。		
表彰理由	業務の履行にあたっては事故、渋滞、物流、観光、防災、医療等の地域の特性や交通の課題を踏まえ、優先すべき区間や整備内容について高度な技術力をもって検討・立案を行った。 また、業務履行内容が計画検討、整備効果検討、構造物詳細設計など多岐にわたるにもかかわらず、担当技術者の履行体制を整え、幅広い知見を持って対応するなど、今後の道路事業推進にあたって、当初の目的に照らし合わせても十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-59

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ ながのじむしょ 日本工営株式会社 長野事務所		
ふりがな 技術者名	はっとり たつや 服部 達也	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2まつもととはたどうろほかこうぞうぶつとうせつけいぎょうむ R2松本波田道路他構造物等設計業務		
履行期限	(自) 令和2年7月3日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、国道158号松本波田道路及び奈川渡改良において、道路詳細修正設計、通信設備設計、一般構造物設計(箱型函渠、大型ブロック積擁壁等)、トンネル照明及び非常用設備設計、橋梁詳細設計を行ったものである。また、BIM/CIM活用業務(発注者指定型)として、対象橋梁の橋梁詳細設計にCIM活用を行った。		
表彰理由	本業務は、橋梁詳細設計において、これまでの業務経験、高度な技術力を活用し、コスト縮減、耐久性、生産性の向上等に配慮した構造の採用、設計・施工に有用な工法を積極的に活用する等の取り組むとともに、CIM活用において、施工段階での利活用による施工品質の向上を図るべく、施工VR動画、5Dシミュレーションモデルの構築等を行った。 また、業務遂行において、発注者との打合せを効率的に行うための打合せ項目の事前提示、打合せ後の打合せ結果を速やかに報告・情報共有を行い、業務のスピードアップを図った。 加えて、業務目的・業務内容を十分に理解し、業務全般にわたり責任感を持ち、積極的に取り組むことで、関係機関との協議の進捗に大きく貢献する等、業務全般として高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-60

ふりがな 会社名	にほんこうえいかぶしがいいしゃ ながのじむしょ 日本工営株式会社 長野事務所		
ふりがな 技術者名	かとう けんじ 加藤 賢次	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	H31ちゅうぶおうだんどうかんきょうえいきょうけんとうぎょうむ H31中部横断道環境影響検討業務		
履行期限	(自) 平成31年4月9日 (至) 令和2年8月28日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、中部横断自動車道の基本計画区間(長坂～八千穂)の長野県区間における、環境影響評価の手続きに基づく環境影響の検討及び資料作成等を行ったものである。		
表彰理由	本業務は、中部横断自動車道の環境影響評価方法書の手続きを行うものであり、方法書作成にあたっては、山梨県・長野県の条例等の整合性や地域特性、また計画段階評価時の地域の関心事など総合的に把握しながらとりまとめた。また、手続きにあたっては、方法書に関する地元自治体への説明会資料作成、補助を計8回、また、長野県環境影響評価技術委員会を計4回、中部横断自動車道(長坂～八千穂)に係る環境影響評価技術検討委員会を計3回開催し、その説明資料作成や説明補助を行い円滑な審議に貢献した。 本管理技術者は、環境影響評価に関する経験と最新の知見を有し、手続きの各段階での指示事項等を含む検討が的確になされ、満足できる優れた成果を上げ事業推進に大きく貢献したものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-61

ふりがな	かぶしがいいしやとうきょうけんせつこんさるたんとうきょうほんしや		
会社名	株式会社東京建設コンサルタント 東京本社		
ふりがな	むらせ じゅんいち	職種	管理技術者
技術者名	村瀬 順一		
ふりがな	R1ながのこくどうかんないせつけいぎょうむ		
業務名	R1長野国道管内設計業務		
履行期限	(自) 令和1年12月11日 (至) 令和3年2月26日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、長野国道事務所管内の改築事業において、道路設計、道路標識設計、平面交差点設計一般構造部物設計、地下構造物設計、橋梁詳細設計等を行ったものである。また、BIM/CIM活用業務(契約後受注者希望)として、対象橋梁の橋梁詳細設計にCIM活用を行った。		
表彰理由	本業務は、作業内容が多岐にわたり、かつ、測量調査業務、地質水文調査業務等の調整も重要で、設計成果の必要な時期等、発注者と連絡を密にして、適切な時期に適切な設計成果を提出出来るよう、作業スケジュールの調整に努めていた。 また、橋梁設計においては、CIM活用において、施工段階を見据え3次元地形モデルを構築し、作業の効率化を踏まえた橋梁設計を行った。 加えて、業務目的・業務内容を十分に理解し、業務全般にわたり責任感を持ち、積極的に取り組むことで、関係機関との協議の進捗に大きく貢献する等、業務全般として高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-62

ふりがな	かぶしきがいしゃおりえんたるこんさるたんつ いばらきむしょ		
会社名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 茨城事務所		
ふりがな	よしだ まさとし	職種	管理技術者
技術者名	吉田 雅俊		
ふりがな	R2こくえいひたちかいひんこうえんまんぞくどうちようさぎょうむ		
業務名	R2国営ひたち海浜公園満足度調査業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	国営常陸海浜公園事務所		
業務概要	H31－35国営常陸海浜公園運営維持管理業務における包括的な質について、その実施状況を確認するため、アンケート調査を実施しとりまとめを行った。また、公園利用者に対し、当公園に対する意識や期待する役割等を把握し、その結果をもって今後の公園利用のあり方、整備・管理運営方針を検討、さらに、公園整備の費用対効果分析等を行った。		
表彰理由	本業務を契約した直後の令和2年4月4日から5月31日まで、コロナウイルス感染症対策のため当公園で臨時休園の措置がとられた。また、4月16日には全国に緊急事態宣言が発令され、外国人の来日についても厳しく制限されたため、アンケート調査の量及び質の確保が厳しい状況にあった。 受注者の提案により、アンケート調査の代替として、コロナ禍における園内の新たな楽しみ方・利活用方策の検討、コロナ収束後のインバウンド需要獲得を見据えた調査・検討を実施した。 特に、インバウンド需要獲得については、在日外国人記者・ライター・留学生を対象に園内ツアーを実施し、外国人視点による課題を抽出した。この中から、優先度が高いと考えられる課題について取組内容を具体化してとりまとめており、優れた成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-63

ふりがな	にほんこうえいかぶしがいいしゃ きたかんとうじむしょ		
会社名	日本工営株式会社 北関東事務所		
ふりがな	いわま ともひで	職種	管理技術者
技術者名	岩間 倫秀		
ふりがな	H30・H31やんばだむちよすいしゅうへんちようさけんとうぎょうむ		
業務名	H30・H31ハッ場ダム貯水池周辺調査検討業務		
履行期限	(自) 平成30年9月21日 (至) 令和2年6月30日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	本業務は、ハッ場ダムの試験湛水時に必要な貯水池周辺斜面の管理計画の整理及び貯水池周辺斜面の状態を常時監視するための貯水池斜面自動監視システムの整備を行い、試験湛水時における斜面監視を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、ダム試験湛水のデータ計測を行うためには周辺状況の把握及び自動観測装置等を含めた万全な観測体制の構築が必要不可欠である。受注者は、これまでの斜面計測経験を基に既存資料検討、現地状況を十分に行い観測システム体制等について積極的な提案を行い万全の観測体制の確保を行った。観測については、台風19号に伴う貯水位の急激な上昇などの状況下においても迅速に対応すると共に正確なデータの把握を行い試験湛水期間中の斜面監視データ解析、総括を行った。また、変更追加項目に対しても業務体制を自ら拡充し、迅速に対応し今後の計測計画等を簡潔、明瞭にとりまとめ品質を十分満足する報告を行った。これらの業務に取り組む姿勢には評価すべきものがあつた。また、成果品もわかりやすくとりまとめられ、満足の成果であり、優良業務に該当する業務である。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-64

ふりがな 会社名	R1やんばだむかんないしゅうせいせつけいぎょうむやちよえんじにやりんぐ・ちゅうおうかいはつせつけいきょうどうたい R1ハッ場ダム管内修正設計業務八千代エンジニアリング・中央開発設計共同体		
ふりがな 技術者名	よしたに かずゆき 吉谷 和之	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1やんばだむかんないしゅうせいせつけいぎょうむ R1ハッ場ダム管内修正設計業務		
履行期限	(自) 令和1年11月9日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	利根川ダム統合管理事務所		
業務概要	ハッ場ダム建設事業に伴い造成される移転代替地において、関係機関や地元との協議を踏まえ、宅地や農地の造成、防火水槽および道路の検討、基本設計および実施設計を行うものである。		
表彰理由	業務の実施に際しては、分譲予定区画の配置や形状等について、移転予定者との区画割り協議や関係機関との協議が必要であり、これを基にした代替地修正設計を行った。また、関係機関と協議しながらの道路修正設計並びに地元調整を行いながらの道路構造物・階段工・苑地内構造物や防火施設移管に向けた修正設計を行ったもので、このような多工種に及ぶ設計や修正について、地元対応(度重なる設計修正や追加設計など)もあったが、短い期間に当初発注内容にない業務についても適切に遂行した。 以上より、発注者の要求する内容以上の業務が遂行され、適切かつ丁寧な管理支援が行われ、業務に対する取り組み姿勢が他の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-65

ふりがな	いっばんしゃだんほうじんかせんぽんぶしせつぎじゅつきょうかい		
会社名	一般社団法人河川ポンプ施設技術協会		
ふりがな	あいはら まさゆき	職種	管理技術者
技術者名	相原 正之		
ふりがな	R2きかいせつびてんけんさぎょうこうかこうじょうけんとうぎょうむ		
業務名	R2機械設備点検作業効果向上検討業務		
履行期限	(自) 令和2年5月1日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	関東技術事務所		
業務概要	本業務は、河川及び道路の機械設備における、状態監視保全の推進を目的として、状態監視技術の導入による点検作業の改善と、状態監視におけるデータ取得・整理の効率化について検討するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、機械設備の点検作業改善を目的とした実態調査において、現地立会だけでなくウェアラブルカメラや分析ソフトを用い、より詳細な実態把握を可能とし点検作業効率化に際しての課題等を明確にするとともに、点検実態に即した対応方針を提案するなど良好な成果をとりまとめた。 また、状態監視技術の適用検討においては機械設備の構成・個々の役割を十分に理解し、新たな状態監視技術を用いたデータ取得方法をわかりやすく的確に整理し、今後のデータ取得・整理の効率化へ大きく寄与する検討内容であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-66

ふりがな	R1かんとうMCきょうりゅうほかでーたせいびとうきそけんとうぎょうむちょうだい・きょうりゅうちようさかいせつけいきょうどうたい		
会社名	R1関東MC橋梁他データ整備等基礎検討業務 長大・橋梁調査会設計共同体		
ふりがな	せき まさのり	職種	管理技術者
技術者名	関 正典		
ふりがな	R1かんとうMCきょうりゅうほかでーたせいびとうきそけんとうぎょうむ		
業務名	R1関東MC橋梁他データ整備等基礎検討業務		
履行期限	(自) 令和2年2月8日 (至) 令和2年9月30日		
事務所名	関東道路メンテナンスセンター		
業務概要	本業務は、関東地方整備局管内の道路管理者(直轄・高速・都県道等)が保有する橋梁他定期点検データ等を分析するため、データ整備要件等の概略検討及び格納するデータベース「道路構造物DB(仮称)」の概略検討・設計を行うものである。 まず、点検データを活用した道路の維持管理の合理化・高度化・効率化を図った事例や点検データを分析した事例を収集・整理し、これらの事例について直轄における道路構造物の維持管理への適用を検討した。次いで、既存データベースの機能等の整理を踏まえて、道路構造物データベース(仮称)の概略検討、点検調査閲覧プロトタイプの概略検討を行った。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務の目的及び内容を十分理解し、調査職員と綿密な連携を図りつつ、道路構造物管理の高度化を目的としたデータベース構築に向けた課題を的確に把握し業務が進められた。 特に、全国の道路管理者が運営するデータベースの機能等を体系的に整理し、道路構造物DB(仮称)に求められる機能を段階的にとりまとめるとともに、他団体のデータベースとの連携を測るための手法、セキュリティ確保、今後の更新等の観点を含め包括的に検討を実施したことは、今後のデータベース構築の指針となるものであり高評価に値する。 また、システム構築に長けた社および診断実務での現場データの取得・入力を熟知した社で構成された共同企業体からは、システム構築やデータ整備上の課題に対して現実的な解決策が示され、今後のシステム構築や運用時の実務の効率化に大いに寄与することが期待される。 管理技術者は業務目的や内容を十分に理解し、専門の異なる設計共同体の意思疎通を図りながら、業務全般について高い技術力と調整力を発揮しながら積極的に取り組み、極めて優良な成果をとりまとめた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-67

ふりがな	にほんこうえいかぶしがいいしゃ きたかんとうじむしょ		
会社名	日本工営株式会社 北関東事務所		
ふりがな	あきもと じゅんいち	職種	管理技術者
技術者名	秋本 淳一		
ふりがな	R2あらかわじょうりゅうかんないかんきょうえいきょうちようさけんとうぎようむ		
業務名	R2荒川上流管内環境影響調査検討業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	荒川調節池工事事務所		
業務概要	本業務は、さいたま市環境影響評価条例に基づき、荒川第二・三調節池事業における環境影響評価準備書案及び評価書案を作成するものである。また、有識者からなる検討会の資料作成・運営補助、動植物調査等を実施するものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務目的及び内容を十分に理解し、環境影響評価の専門的な知識を活かし、多岐に渡る予測・評価項目に対して、常に万全な体制と適切な執行管理で業務を遂行し成果をとりまとめた。 特に、環境影響評価準備書案及び評価書案の作成においては、有識者、住民、さいたま市審議会等の意見を踏まえ予測・評価を迅速に行い、説明資料の作成等も積極的に対応した。 以上により、環境影響評価手続きを円滑に遂行することができ、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-68

ふりがな 会社名	かぶしきかいしゃえいとにほんぎじゅつかいはつ とうきょうししゃ 株式会社エイト日本技術開発 東京支社		
ふりがな 技術者名	むらやま かつや 村山 克也	職種	担当技術者
ふりがな 業務名	R2しょうわ・むさし・ありあけこうえんうんえいいじかんりにかんするもにたりんぐちようさほかぎようむ R2昭和・武蔵・有明公園運営維持管理に関するモニタリング調査他業務		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	国営昭和記念公園事務所		
業務概要	本業務は、国営昭和記念公園、国営武蔵丘陵森林公園、国営東京臨海広域防災公園における包括的な質について、その実施状況を確認するため、アンケート調査等を行うものである。その他、ポストコロナに対応した公園管理運営方策の検討等を行った。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、本公園の利用状況や特性を十分に理解し、入念な現地踏査及び既存調査結果の収集・分析を行うとともに、発注者や運営維持管理業務受注者等の多数の関係者との綿密な調整の上、天候等の変化・コロナ禍による臨時休園等に応じて日時の変更を行うなど臨機応変な調査体制を構築し、通年に渡り複数箇所での調査をトラブルなく遂行した。 またコロナ禍におけるモニタリング調査の実施や結果を踏まえ、包括質を満足させるための利用促進と感染防止のための三密対策という相反する条件をクリアするための対応が必要と考え、繁忙期の三密回避策等、ポストコロナに対応した有効な公園管理運営方策を自ら提案し、公園の現状や特性に応じた対応を行い、適切な工程管理のもと遅滞なく業務を完了させた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-69

ふりがな	おうようちしつかぶしがいいしゃ とうきょうじむしょ		
会社名	応用地質株式会社 東京事務所		
ふりがな	いとう りょうた	職種	主任技術者
技術者名	伊藤 亮太		
ふりがな	はちおうじどうしゃけんさとうろうくじむしょ(20)しきちょうさ		
業務名	八王子自動車検査登録事務所(20)敷地調査		
履行期限	(自) 令和2年9月9日 (至) 令和3年1月29日		
事務所名	営繕部		
業務概要	本業務は、八王子自動車検査登録事務所(東京都八王子市滝山町1丁目270-2)において敷地調査を行うものである。		
表彰理由	2019年の台風19号により崩壊した敷地内にある斜面部のボーリング調査及び各種測量を行ったものである。業務実施にあたり、施設を使用しながらの作業を行う必要があり、且つ斜面部での作業となるため、施設等への安全性に配慮しながら業務を実施し、無事完了させた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-70

ふりがな	かわさきちしつかぶしがいいしゃ		
会社名	川崎地質株式会社		
ふりがな	おさき さとし	職種	管理技術者
技術者名	尾崎 聡史		
ふりがな	R1こくどう121ごうにつこうかわじぼうさいほかちしつちようさぎょうむさぎょうむ		
業務名	R1国道121号日光川治防災他地質調査業務		
履行期限	(自) 令和1年10月29日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、日光川治防災事業において整備を予定しているトンネル設計に先立ち、必要となる現地の地質構造、地盤の工学的性質等の把握、及び設計計算で用いる土質定数等の取得のための地質調査、物性調査、BIM/CIMを活用した地質モデルの作成及び地質リスクの解析等を行ったものである。		
表彰理由	「国道121号日光川治防災事業」におけるトンネル区間では、「葛老山(かつろうやま)地すべり」と呼ばれる大規模崩壊地形の近接部に坑口が配置される計画となっており、事業を進める上での懸案事項(地質リスク)となっている。 地質リスクの把握は、地山と坑口の関係を複数のデータを用い3次元で多角的に把握する事が必要となる。そのため、BIM/CIMを導入して3次元地質モデルを作成した。 同モデルの作成は、当該業務で把握したボーリングや物性探査データの他に既存の地理、地盤情報、既存地質調査資料を組み合わせ、空間情報としての精度を高める必要があるが、個々のデータ毎の信頼性にばらつきがある。そのため既存データの信頼性を、位置精度、情報の性質(一次、二次)、細部情報の充足度等から高、中、低の3段階に評価、評価が中以上となったデータのみを使用する事により信頼性を確保した。 また、3次元地質モデルは空間補間計算により算出するが、空間補間計算の解析領域のみの解析では外挿処理範囲が発散する。これを防ぐため、3次元地質モデル構築範囲の外縁範囲を設定、その範囲もモデル化する事により、地質モデルの平面信頼性を向上させる工夫を行った。 このようにデータ信頼性の向上、解析範囲の適正化を行う事により精度の高い「低土被り状況の把握」や「地質分布状況の把握」が可能となり今後実施するトンネル設計における精度向上が図れる成果が得られた。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-71

ふりがな	かぶしがいいしゃちけんそうごうこんさるたんと とうきょうしてん		
会社名	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店		
ふりがな	たかとり りょういち	職種	主任技術者
技術者名	高取 亮一		
ふりがな	H31えどがわかんないちしつちようさぎようむ		
業務名	H31江戸川管内地質調査業務		
履行期限	(自) 平成31年4月26日 (至) 令和2年7月31日		
事務所名	江戸川河川事務所		
業務概要	本業務は、江戸川河川事務所管内における事業予定箇所の設計を行うための基礎資料とするため、地質調査を実施するものである。		
表彰理由	本業務については、事業予定の7地区を対象に地質調査を実施していたところ、令和元年10月台風第19号による管内の施設被害発生に伴い、被災した5地区の地質調査を緊急的に実施する必要が生じ、追加変更したものである。特に被災5地区の対応については、被災発生後の調査検討段階から調査位置・内容などについて発注者へ有益な提案を行い、河口部の被災箇所の調査実施にあたっては海上保安庁との協議を主体的に実施するなど、丁寧な地元調整とともに迅速な調査を行い、災害対応に大きく貢献した。 上記の内容を踏まえ、本業務の履行にあたり業務の目的及び内容を的確に把握し、課題解決に向けた提案・対応を積極的に行い、望まれる成果をあげることができたことは極めて高く評価できる。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-72

ふりがな	にほんこうえいかぶしがいいしゃ ながのじむしょ		
会社名	日本工営株式会社 長野事務所		
ふりがな	まる はるひろ	職種	主任技術者
技術者名	丸 晴弘		
ふりがな	H31・H32ながのこくどうぼうさいかるてげんちてんけんほかぎようむ		
業務名	H31・32長野国道防災カルテ現地点検他業務		
履行期限	(自) 平成31年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	長野国道事務所		
業務概要	本業務は、長野国道事務所管内の防災カルテ箇所の点検及び防災監視場所の点検を行うとともに、損傷及び損傷につながる変位・変状を早期に発見し、必要な措置の検討も併せて行ったものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたり、発注者の指示事項に対し、その意図を十分理解した上で、各点検箇所の現地状況に即した業務計画書を立案し、発注者との意思疎通を図りながら業務を遂行した。 本業務の遂行には、事前の現地調査、点検方法の検討、河川管理者、地元地権者との協議など、多岐にわたる調整が必要であったが、各々経験豊富な技術者を配置し、積極的な対応により、短期間で円滑に調査を行うとともに、適宜発注者側に工程、変状箇所の報告を行った。特に平成2年4月に今回点検箇所である長野市信州新町日原西地先において、大雨の出水による法面崩落により道路施設が損傷する事象に対し、災害箇所の点検及び復旧対策の検討を急遽実施し、発注者にその対策方法について報告を行った。さらに点検結果等の成果も判りやすく整理され、成果品の品質についても高く評価できるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-73

ふりがな	かぶしがいいしゃちけんそうごうこんさるたんと とうきょうしてん		
会社名	株式会社地圏総合コンサルタント 東京支店		
ふりがな	よなが ゆうすけ	職種	主任技術者
技術者名	代永 佑輔		
ふりがな	R2あらかわだいに・さんちようせつちいぎようていちしつちようさ(しもおおくぼちさき)ぎようむ		
業務名	R2荒川第二・三調節池囲繞堤地質調査(下大久保地先)業務		
履行期限	(自) 令和2年10月7日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	荒川調節池工事事務所		
業務概要	本業務は、荒川調節池工事事務所管内における荒川調節池の施設設計に必要な資料を得るため、土質調査を行うとともに、3次元地盤データの作成を行うものである。		
表彰理由	本業務の履行にあたっては、業務目的及び内容を十分に理解し、BIM／CIMモデルで用いる地質・土質モデルの構築に必要な成果をとりまとめた。 3次元地盤データの作成においては、本業務で得られたボーリングデータの他、既存調査結果を基に作成するとともに、隣接する複数の地質調査業務との連携・調整を積極的に実施し、成果品の精度向上に努めた。 以上により、調節池全体の整合した3次元地盤データを作成することができ、その成果は高く評価できるものであった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-74

ふりがな	にっしょうそくりようせつけいかぶしがいいしゃ		
会社名	日昌測量設計株式会社		
ふりがな	さくま あきひこ	職種	主任技術者
技術者名	佐久間 昭彦		
ふりがな	R2やいたかくふくようちちようさとうその1ぎようむ		
業務名	R2矢板拡幅用地調査等(その1)業務		
履行期限	(自) 令和2年8月8日 (至) 令和3年3月26日		
事務所名	宇都宮国道事務所		
業務概要	本業務は、宇都宮国道事務所施行の矢板拡幅事業に必要な土地等の取得に伴い、用地測量、物件の調査・算定の業務を行うものである。		
表彰理由	本業務の成果は都市計画事業である国道4号矢板拡幅事業の用地取得に活用する。そのため、適切な執行管理を行い早期に成果をとりまとめる必要がある。測量の実施にあたっては、担当人員を補充するなどにより、広範囲に渡る測量を短期間で完了させた。また、既存の地籍調査結果を基に、境界立会に先立つ事前の現地把握を入念に行った結果、境界立会を円滑に実施することができ、かつ、精度の高い測量成果を得ることができた。さらに、不特定多数の地権者と接することになる境界立会に際しては、新型コロナウイルス感染症対策として、立会地区や立会日を細分化するなど3密を避ける対応を行った結果、安全な状況で作業を実施することが出来た。以上により、短期間で精度の高い測量成果品を得ることができ、効率的な用地取得が可能となった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-75

ふりがな 会社名	にっしょうそくりょうせつけいかぶしがいいしゃ 日昌測量設計株式会社		
ふりがな 技術者名	さくま あきひこ 佐久間 昭彦	職種	主任担当者
ふりがな 業務名	R2につこうさぼうかんないようちちょうさとうぎょうむ R2日光砂防管内用地調査等業務		
履行期限	(自) 令和 2年 8月 6日 (至) 令和 3年 2月26日		
事務所名	日光砂防事務所		
業務概要	日光砂防事務所施行の砂防事業(合の沢下沢砂防堰堤、合の沢砂防堰堤工事用道路)に必要な土地等の取得等に伴い、用地測量、立木調査及び砂防指定地申請書の作成を行った。		
表彰理由	下記実績により事業進捗に大きく寄与したため。 ① 公図と現況が著しく相違する地域であったが、関係機関と多数の地権者との丁寧な調整により、全ての地権者から円滑に境界確認の合意を得た。 ② 相続輻輳等の所有者不明土地が多数存在したが、発注者、地権者及び関係機関との調整のうえ、対象者を迅速に確定させた。 ③ 現場は管理放棄された日中も日が差さない急傾斜な山林であったが、現地特性を考慮した安全マニュアルに基づき、作業員及び地権者が安心して作業出来る環境を構築した。 ④ UAV現地調査に基づく動画による地権者説明、地上レーザー測量(3Dスキャナー)による現地把握及び地権者に好評だったライト付きポール(自社製)の活用といった独創的手法により、効果的効率的に作業が進められた。 ⑤ 地権者による境界立会時における非接触式体温検知の導入等、積極的先駆的なウィルス感染防止対策実施により、地権者及び作業員の安全対策が実施され、業界の模範となる手法が示された。 ⑥ 上記対策は元より、技術提案及び作業計画に則った工程管理により、満足させる成果を挙げ、成果の品質も良好であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-76

ふりがな 会社名	へいわふいーんど かぶしがいいしゃ 平和フィールド株式会社		
ふりがな 技術者名	はら まさのり 原 正徳	職種	主任技術者
ふりがな 業務名	R1おっぺがわようちちょうさとうぎょうむ(その3) R1越辺川用地調査等業務(その3)		
履行期限	(自) 令和2年6月25日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	荒川上流河川事務所		
業務概要	本業務は、入間川流域の災害復旧事業に伴う河道掘削事業に必要な埼玉県坂戸市大字小沼地先から埼玉県比企郡川島町大字下伊草地先における、用地測量及び物件調査等(立木調査)を行う業務である。		
表彰理由	本業務の履行箇所は河川敷内であるため、公図と現況の相違や地番等の不整合が生じる状況が見られ現地の境界位置が不明確であることから、現地境界立会に向けて、監督職員と連絡を密にとり、管轄法務局や現地の事前調査及び関係機関との協議等、綿密な事前準備作業を行った。 また、地権者を対象とした現地境界立会における、適切な実施体制、実施方法及び安全対策についても、事前に現地の状況を十分把握し、課題に応じた対応方針や安全対策等を積極的に提案・実施しており、特に地権者への配慮に重点を置いた丁寧な対応により、混乱もなく円滑に境界立ち合いが実施された。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-77

ふりがな 会社名	たまのそうごうこんさるたんとかぶしがいいしゃ さいたまじむしょ 玉野総合コンサルタント株式会社 埼玉事務所		
ふりがな 技術者名	いとう としかず 伊藤 鋭一	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R2おおみやこくどうようちちようさてんけんとうぎじゅつぎょうむ(その2) R2大宮国道用地調査点検等技術業務(その2)		
履行期限	(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、大宮国道事務所における道路の整備事業等に必要な土地等の所得等及びこれに伴う損失の補償等に関する調査書等の点検・調整確認、用地関係資料の作成、現地確認調査等を行う業務である。		
表彰理由	事業に必要な土地等の取得等及びこれに伴う損失の補償等に関し、関係地権者への補償説明の基となる調査書等の点検・調整確認に際し、積極的な協議の実施によって早期に課題を抽出、対応する等効果的な成果をあげた。 用地関係資料作成等については、優れた技術力を発揮して質の高い資料を調製して迅速な成果提出がなされ、用地取得の進捗に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-78

ふりがな 会社名	かぶしがいいしゃかみやませつけい 株式会社神山設計		
ふりがな 技術者名	たむら しゅうさく 田村 修作	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	R1おおみやこくどうしんおおみやあげおどろようちちようさとうぎょうむ(その3) R1大宮国道新大宮上尾道路用地調査等業務(その3)		
履行期限	(自) 令和1年10月4日 (至) 令和3年3月31日		
事務所名	大宮国道事務所		
業務概要	本業務は、新大宮上尾道路事業に必要な土地等の取得に伴い、さいたま市西区三橋六丁目から宮前町地先、中央区上落合から下落合地先における用地測量及び用地調査等業務を行うものである。 ・用地測量 1式(9千㎡) ・用地調査等 1式(建物調査算定、寺院墓地調査算定、駐車場利用状況調査など)		
表彰理由	用地測量については特にコロナ渦の中、自社独自の対策を計画し、地元関係者に対しコロナ対策について事前周知の上、了解を得ながらトラブルなく円滑に実施した。 物件調査については多岐にわたる補償内容について、高度な知識と豊富な経験を活かして有効な提案が行われた。特に埼玉県警への調査依頼においては、わかりやすい資料を作成の上、県警・西警察署・機動隊と合同レクを行い、了承が得られた。 業務への取り組み方は積極性・責任感において評価でき、用地測量から物件調査への連携も円滑であり、これら質の高い業務執行により、迅速な成果提出がなされ、用地取得の進捗に大きく寄与した。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-79

ふりがな	にほんかいようこんさるたんとかぶしきがいしゃ		
会社名	日本海洋コンサルタント株式会社		
ふりがな	くげ しんいち	職種	管理技術者
技術者名	久下 真一		
ふりがな	れいわ2ねんど かしまこうこうわんせいびにかんするけんとうぎょうむ		
業務名	令和2年度 鹿島港港湾整備に関する検討業務		
履行期限	(自) 令和2年6月23日 (至) 令和3年3月29日		
事務所名	鹿島港湾・空港整備事務所		
業務概要	本業務は、鹿島港における港湾整備の検討として、岸壁(-12m)の基本設計、細部設計、実施設計、施工法検討、直轄維持管理方策検討、埋立免許変更申請資料作成、土壤汚染対策法届出資料作成及び事業評価資料整理を行うものである。		
表彰理由	本業務対象施設は、海洋再生可能エネルギー発電設備等拠点港湾として国内で初めて指定された基地港湾であり、国内では事例の無い大型洋上風力発電設備の国内荷役・建設を可能とするための施設整備の実施にかかる条件整理の他、その後の施設管理方法について課題整理が急務となっているところである。 基地港湾に求められる機能として、従来の港湾では取扱困難な重厚長大な洋上風車部材の搬入・仮組立・積出しを可能とするための岸壁等の改良を行う必要が生じているところであるが、これら課題に対して業務の内容を十分に理解した検討結果として取りまとめ、良好な成果を収めた。 また、鹿島港の現況の把握・整理やヒアリング調査に加え費用対効果分析の算定など、多岐にわたる複数の検討項目に対して計画通り業務を進めており、積極的かつ適切に業務を遂行するなど業務執行能力に優れ、豊富な知識と十分な技術力により品質の高い成果をとりまとめ、当該業務の目的を十分に満足できる成果であった。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-80

ふりがな	ちゅうおうふっけんこんさるたんつかぶしきがいしゃ とうきょうほんしゃ		
会社名	中央復建コンサルタンツ株式会社 東京本社		
ふりがな	ちょうじ まこと	職種	管理技術者
技術者名	丁子 信		
ふりがな	れいわ2ねんど とうきょうこうこうさいかいじょうこんてなたーみなるせいびこうけんとくぎょうむ		
業務名	令和2年度 東京港国際海上コンテナターミナル整備効果検討業務		
履行期限	(自) 令和2年7月30日 (至) 令和3年3月19日		
事務所名	東京港湾事務所		
業務概要	本業務は、国土交通省の定める事業評価の手法に基づき、東京港中央防波堤外側地区国際海上コンテナターミナル(Y2, Y3, 東京港臨港道路南北線)の整備事業について、その整備効果を分析・再評価するものである。		
表彰理由	本業務では、岸壁と臨港道路の二つの分野、3つの施設における整備効果の分析と再評価を行うものであったが、これら二つの分野に精通し、また適切な経験や資格を有する管理技術者及び担当技術者が配置され、円滑に業務を実施できる十分な体制が構築され、業務を実施していた。 将来のコンテナ貨物量の推計においては、東京港の広大な背後圏における幅広い取り扱い貨物の緻密な分析を基にしたコンテナ貨物の需要を予測し、また東京港におけるコンテナ埠頭再編や船舶大型化などを時系列で考慮しながら各岸壁に貨物を配分するなど精緻化を図りながら推計を行った。また、将来交通量の推計においては、東京港の臨海部での物流や立地産業などの多岐にわたる交通量を緻密に分析しながら港湾関連の発生集中量を取りまとめ、妥当性の高い推計を行った。 このように東京港をとりまく様々な情勢を的確にとらえ、膨大な情報やデータを取り扱いながら、精度の高い成果をとりまとめた。 以上のように高い技術力、提案力、業務遂行力により実施された本業務を優良業務として、また管理技術者を優秀技術者として表彰するものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-81

ふりがな 会社名	やちよえんじにやりんぐかぶしきがいしゃ よこはませんたー 八千代エンジニアリング株式会社 横浜センター		
ふりがな 技術者名	うえだ ひろあき 上田 浩章	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわがんねんど かわさきこうりんこうどうろひがしおうぎまみずえちようせんみずえちようあぶるーちぶしょうさいせつけい 令和元年度 川崎港臨港道路東扇島水江町線水江町アプローチ部詳細設計		
履行期限	(自) 令和元年5月16日 (至) 令和2年9月30日		
事務所名	京浜港湾事務所		
業務概要	本業務は、川崎港臨港道路東扇島水江町線の整備にあたり、水江町側アプローチ部の橋梁、道路・交差点の詳細設計、関係機関との協議資料作成等を行うものである。		
表彰理由	本業務の設計対象地区である川崎市川崎区水江町は、事業用地内に企業の管路等地下埋設物が多数敷設されていることと狭隘なエリア内での事業実施となるため、管路との離隔や施工時変位を考慮した構造物計画を行う必要があることから、地下埋設物の配置をすべて3次元CIMモデル化して現状の課題を明らかにするとともに、地下埋設物の整備手順を示すことによって適切な課題抽出や優れた提案が行われたことは、極めて高く評価できるものである。 また、橋脚形状の設定にあたっては、埋設物との離隔を確保しつつ変位を軽減することや、建築限界を確保する必要があることから、柱と底版を偏心配置する提案を行うなど、豊富な知識と十分な技術力によって業務を遂行し極めて優れた成果が取りまとめられた。 さらに、多岐にわたる関係機関との協議においては、発注者の意図するところを十分理解し、合意形成に必要な内容を盛り込むなど積極的な提案が行われ、協議相手からの理解が得られやすい資料づくりに工夫を凝らした。 このように、受注者の高い技術力、提案力、業務遂行力は、他の業務の模範となるものである。		

優良業務及び優秀技術者局長表彰の概要及び表彰理由

業務番号-82

ふりがな 会社名	ぱしふいっくこんさるたんつかぶしきがいしゃ しゅとけんほんしゃ パシフィックコンサルタンツ株式会社 首都圏本社		
ふりがな 技術者名	すずき のぶお 鈴木 信夫	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわ2ねんど ちばこうちばちゅうおうちくがんぺき(−9m)きほんせつけい 令和2年度 千葉港千葉中央地区岸壁(−9m)基本設計		
履行期限	(自) 令和2年7月20日 (至) 令和3年3月12日		
事務所名	横浜港湾空港技術調査事務所		
業務概要	本業務は、千葉港千葉中央地区の岸壁(−6m)における、岸壁(−9m)への増深改良及び耐震改良の基本設計を行うものである。		
表彰理由	本業務の実施にあたっては、岸壁の基本設計の経験を有し、その検討に精通している者でなくてはならない。特に、設計対象範囲の岸壁は、老朽化で経年変化が激しい区間の設計の検討を行うとともに、設計対象岸壁の両端には既存の岸壁取付部の設計も検討しなければならない。そして設計検討に当たっては設計工区が多く発生することから、数多くの構造形式の長所及び短所を把握し、工区毎で適切な構造の検討および評価できる技術力を有している事が必要不可欠である。 今回の業務で受注者は、既設矢板岸壁の耐震改良であることを踏まえ、出来る限り鋼矢板を有効活用する対策について検討を行った。そして既存の老朽化調査結果から腐食量や腐食速度の整理を行い、鋼矢板の残存耐力について設定を行うとともに、既設の矢板及び控え杭の残存耐力も適切に反映することにより、対策コストの縮減がはかられた。 また、岸壁端部は、既存岸壁取付部にリスクが極力発生しない構造を検討するとともに、岸壁端部の施工は、今後の施工手順で重要であることを踏まえ、施工ステップ図を作成し、重要なポイントとなるところは、次期の細部設計や施工に活かすようにまとめ、今後の作業の手戻り防止に努めた。 これらのことから、本業務を優良業務に、管理技術者を優秀技術者として推薦するものである。		

ふりがな 会社名	とうきょうこくさいこうこうBゆうどうろおよびにしがわかもつちくえぶろんどしつちようさかわさきちつ・ちゆうおうかいはつせつけいきようどうたい 東京国際空港B誘導路及び西側貨物地区エプロン土質調査川崎地質・中央開発設計共同体		
ふりがな 技術者名	かわい やすあき 川井 康右	職種	管理技術者
ふりがな 業務名	れいわがんねんど とうきょうこくさいこうこうBゆうどうろおよびにしがわかもつちくえぶろんどしつちようさ 令和元年度 東京国際空港B誘導路及び西側貨物地区エプロン土質調査		
履行期限	(自) 令和2年2月7日 (至) 令和3年2月4日		
事務所名	東京空港整備事務所		
業務概要	本業務は、東京国際空港B誘導路及び西側貨物地区エプロンの耐震計画に基づき、地盤の土性を把握するとともに、土性結果を用いて液状化判定を実施し、設計・施工の基礎資料とするものである。		
表彰理由	本業務は、供用中の空港内でコロナ禍により航空機の駐機数(西貨物地区エプロン)の増加により関係者との工程調整が生じたが、適宜適切に対応した。 加えて、緊急事態宣言発出に伴い、工程の見直し(工期延伸)も生じたが、コロナ感染症対策も含め、安全管理を適切に行い、トラブルも無く、無事故で履行した。 また、地中障害物が確認されたため、空港施設管理者へ照会をかけるとともに代替地点での調査を行った他、造成履歴から障害物に関する考察並びに調査法の提案を積極的に行った。		